

# 平成29年度

## 主要施策の成果



# 目 次

## ○ 一般会計

議会事務局、監査委員事務局	1	農業委員会	48
総務課	4	産業振興課	51
企画財政課	15	観光交流課	67
税務課	19	地域整備課	71
住民生活課	21	教育総務課	74
福祉課	30	生涯学習課	86
健康推進課	40		

## ○ 特別会計・企業会計

国民健康保険事業特別会計	104	栄財産区特別会計	116
介護保険事業特別会計	106	合併処理浄化槽事業特別会計	117
住宅新築資金等貸付事業特別会計	111	大栄歴史文化学習館特別会計	118
下水道事業特別会計	112	後期高齢者医療事業特別会計	120
農業集落排水事業特別会計	114	水道事業会計	121
風力発電事業特別会計	115		

## ○ 資料編

平成29年度各会計別決算状況	124
平成29年度普通会計決算状況	132
財政状況・財政指標の推移	136
財政健全化判断比率	140
地方債の状況(目的別)	141

### ※表紙写真

上段左／レークサイド大栄大型複合遊具リニューアル  
上段右／由良宿団地建替工事(第1期) 完成  
下段左／B&G海洋センタープール修繕工事 完成  
下段右／子育て世代包括支援センター(ネウボラ) 設置

款	1 議会費	項	1 議会費	予算現額	決算額
		目	1 議会費	101,725千円	101,294千円

①議員経費事業 2,968千円

(1)本会議の開催状況

区分	平成29年								平成30年		
	第4回 臨時会	第5回 定例会	第6回 臨時会	第7回 定例会	第8回 臨時会	第9回 臨時会	第10回 臨時会	第11回 定例会	第1回 臨時会	第2回 定例会	
招集日	4/20	6/2	7/14	8/31	10/6	10/23	11/14	12/7	2/14	3/5	
会期	1	11	1	15	1	1	1	14	1	15	
会議日数	1	5	1	6	1	1	1	5	1	6	
議案	町長提出	4	15	1	28	3	12	1	19	4	57
	委員会提出		2		3				2		
	議員提出		2			1			1		3
一般質問	—	9人	—	8人	—	—	—	11人	—	9人	
	—	18問	—	22問	—	—	—	23問	—	20問	
傍聴者数	0	20	1	26	1	1	2	42	0	11	

(2)委員会、全員協議会の開催状況

区分	全員協議会	議会運営委員会	広報広聴 常任委員会	常任委員会(～10/22)			(10/23～)	
				総務	産業建設	教育民生	総務教育	民生経済
会議日数	20	16	23	2	2	2	3	3

区分	特別委員会(～10/22)					(10/23～)			
	北条川放水路	県立美術館	定数・報酬	北条公園	農業振興	懲罰第1号	懲罰第2号	道の駅整備	北条川放水路
会議日数	0	0	0	2	2	3	4	1	1

(3)請願・陳情状況

区分	受理件数	審査件数	その他
請願	2	1	継続 1
陳情	9	8	未了 1



(小学校陳情の現地調査)

(4)意見書提出状況

提出件数 5件

(5)調査研究活動及び議員研修旅費 1,731千円

【議員先進地視察調査研究】

○総務常任委員会

- 7/3～5
- ・熊本県益城町役場
  - ・熊本県御船町役場  
(震災対応および復興の現状と課題について)
  - ・大分県大分市議会  
(議会BCPの策定について)
  - ・佐賀県基山町役場  
(下水道事業公営企業会計化の取組みについて)



(他県の震災対応を視察)

○産業建設常任委員会

- 8/21～23
- ・新潟県新潟市役所  
(革新的農業実践特区の取組みについて)
  - ・宮城県東松島市  
農業法人 株式会社イグナルファーム  
(イチゴ栽培の取組みについて)
  - ・宮城県石巻市 株式会社デ・リーフデ北上  
(オランダ式栽培技術を導入した施設園芸について)



(果樹等の栽培技術を視察)

○教育民生常任委員会

7/3～5

- ・熊本県熊本市役所・熊本城  
(教育・福祉行政の震災対応及び復興の現状と課題)  
(指定文化財の震災復興対応について)
- ・熊本市動物愛護センター  
(動物愛護の取組みについて)
- ・熊本県益城町役場
- ・熊本県御船町役場  
(他県の震災復興の現状を視察)  
(教育・福祉行政の震災対応及び復興の現状と課題)



(他県の震災復興の現状を視察)

【議員研修】

- ・町村議会議長・副議長研修会(東京都中野区 中野サンプラザホール) 【議長・副議長】
- ・町村議会議員特別セミナー(滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所) 【議員1人】
- ・鳥取県町村議会広報研修会(湯梨浜町 水明荘) 【広報委員】
- ・鳥取県町村議会議員研修(湯梨浜町 ハワイアロハホール) 【全議員】
- ・中部町議会議員研修(湯梨浜町 水明荘) 【全議員】
- ・北栄町議会議員研修(北栄町 北栄町役場) 【全議員】



(議案の現地調査)

(6) 議長交際費 221千円  
議長または議会が行政執行上必要な外部との交際に要した経費  
慶弔費等 21件

(7) 一般会議開催状況  
1団体 (北栄町商工会)

(8) 高校生議会  
鳥取中央育英高等学校生徒による高校生議会13人の高校生が  
参加し、一般質問(11問)を実施。  
議長(1名)・高校生議員(12名)



(再質問する高校生議員)

(9) 議会だより発行事業 1,005千円  
議会の情報公開を図った。  
発行回数 年3回 発行部数 5,400部

【成果】 議会だよりを発行し、情報公開、情報発信を積極的に行った。  
一般会議を開催し、町民との意見交換の場を設け、町民参加を  
推進した。また、先進地への調査研究や議員研修に参加する  
ことで、自己研さんと資質の向上を図り、適正で効率的な町政運営の確保に努めた。  
高校生議会を開催し、若い世代に町政への関心を持ってもらうよう努めた。

②事務局経費事業 5,607千円

- ・会議録調製並びに検索システム委託 3,328千円
- 定例会・臨時会の会議録を調製し、ホームページで公開した。

【成果】 ホームページにより議会の情報公開、情報発信に努めた。  
(議長交際費の公開、会議結果の公表、視察報告等)

③議会関係負担金事業 1,894千円

- ・県議長会負担金 1,704千円
- ・中部議長会負担金 181千円
- ・その他負担金 9千円



款	2 総務費	項	6 監査委員費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 監査委員費	1,251千円	1,230千円

①監査委員事業 1, 230千円

- (1) 監査委員 2人
- ・識見監査委員(代表監査委員)
  - ・議会選出監査委員

(2) 活動状況

○ 検査

- ・例月現金出納検査 12回(毎月1回)
- ・現金及び現金等価物実査 (年1回)



(定期監査 遊具安全点検)

○ 監査

- ・定期監査 (年2回)
  - 5月
    - ・補助金状況について
    - ・遊具安全点検について
    - ・現地視察(由良宿団地建設現場)
  - 11月
    - ・工事状況について
    - ・委託状況について
    - ・遊具安全点検について



(現金実査の様子)

○ 審査

- ・決算審査 (12会計)
- ・基金の運用状況審査 (15件)
- ・普通会計の財政健全化審査 (11件)
- ・公営企業会計の経営健全化審査 (1件)



(現金等価物実査の様子)

○ 各種研修会

- ・鳥取県町村監査委員研修会(4月 三朝町 溪泉閣:11月 倉吉市 セントパレス倉吉)
- ・中部町村監査委員協議会研修会 (湯梨浜町 水明荘)

【成果】 年間監査計画を作成し、公正で合理的かつ能率的な町の行政運営確保のため、計画的に監査を実施した。監査結果は講評や町長報告によりフィードバックを行ったほか、告示、ホームページ、町報により町民に向けて公表した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																												
		目	1 一般管理費	810,932千円	798,758千円																												
<p>①一般管理事業 98,022 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員研修関係 2,796 千円 職員の資質の向上及び能力開発に資するため、各種研修に積極的に参加させた。町単独でも、財政研修、障がい者差別解消法に関する研修等を実施した。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央研修</td> <td>3人</td> <td>3人</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td>実務研修(県外)</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>県自治研修</td> <td>54人</td> <td>64人</td> <td>47人</td> </tr> <tr> <td>町単独研修</td> <td>1,358人</td> <td>1,106人</td> <td>1,302人</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>町長交際費 1,243 千円 主に慶弔費、総会、大会等の祝い金などに支出した</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支出件数</td> <td>102件</td> <td>92件</td> <td>123件</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 町政運営を行う上で必要となる基礎的事項を強化することなどができた。</p> <p>②電算処理委託事業 48,401 千円 事務の効率化を目的に整備した公会計、住基、税務、上下水道、介護保険、給与、農業行政、国民健康保険、保育料、特別医療、後期高齢、選挙、町営住宅などのシステムを維持管理した。 システム運用委託: (株)鳥取県情報センター</p> <p>【成果】 各業務の電算処理委託によって、事務の効率化を図った。</p> <p>③一般管理関係負担金事業 2,776 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県、中部町村会負担金 2,752 千円</li> <li>行政不服審査会共同設置負担金 24 千円</li> </ul> <p>【成果】 各種団体等への負担を行い、事務運営等の効率化を図った。</p> <p>④事務用品一括購入事業 2,445 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>事務用品等消耗品費 2,445 千円</li> </ul> <p>【成果】 事務用品等を一括購入することで経費節減を行った。</p> <p>⑤鳥取県中部ふるさと広域連合負担金事業 22,709 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理費(一般管理費、議会費、監査委員費等) 19,923 千円</li> <li>休日急患診療所及び病院群輪番制病院運営費 2,786 千円</li> </ul> <p>【成果】 負担により、休日急患診療所等の運営を行った。</p>						年度	H27年度	H28年度	H29年度	中央研修	3人	3人	6人	実務研修(県外)	8人	5人	2人	県自治研修	54人	64人	47人	町単独研修	1,358人	1,106人	1,302人	年度	H27年度	H28年度	H29年度	支出件数	102件	92件	123件
年度	H27年度	H28年度	H29年度																														
中央研修	3人	3人	6人																														
実務研修(県外)	8人	5人	2人																														
県自治研修	54人	64人	47人																														
町単独研修	1,358人	1,106人	1,302人																														
年度	H27年度	H28年度	H29年度																														
支出件数	102件	92件	123件																														
款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																												
		目	3 会計管理費	159千円	144千円																												
<p>①会計管理事業 144 千円 銀行オンラインシステム回線使用料、事務用品の購入に要した経費</p> <p>【成果】 円滑な出納業務を行った。</p>																																	

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																
		目	4 財産管理費	293,906千円	286,783千円																
<p>①町有財産管理事業 13,570 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町有建物災害共済保険料 6,400 千円</li> <li>・町有施設電気設備保安委託料 3,425 千円</li> </ul>																					
<p>②大栄庁舎管理事業 21,464 千円</p> <p>大栄庁舎の維持管理をするとともに、施設の老朽化に伴う修繕などを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕費(フェンス等修繕) 3,884 千円</li> <li>・委託料(清掃、冷暖房機保守、植木管理など) 5,079 千円</li> <li>・庁舎2階トイレ洋式化工事 1,426 千円</li> <li>・備品購入費(受付カウンター、イスなど) 778 千円</li> </ul> <p>【成果】 管理・修繕を行い、業務の円滑な推進に寄与した。</p>																					
<p>③公用車管理事業 5,311 千円</p> <p>大栄庁舎集中管理車両 (単位:台)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乗合自動車(マイクロバス)</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>普通乗用自動車</td> <td>2台</td> <td>2台</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>軽自動車</td> <td>11台</td> <td>8台</td> <td>11台</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 適切な管理を行うことにより、安全かつ円滑に運営することができた。</p>						区 分	H27年度	H28年度	H29年度	乗合自動車(マイクロバス)	1台	1台	1台	普通乗用自動車	2台	2台	3台	軽自動車	11台	8台	11台
区 分	H27年度	H28年度	H29年度																		
乗合自動車(マイクロバス)	1台	1台	1台																		
普通乗用自動車	2台	2台	3台																		
軽自動車	11台	8台	11台																		
<p>④コナン駅前広場等管理事業 2,300 千円</p> <p>コナン駅前広場及び旧鳥取県運転免許試験場の維持管理を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費 522 千円</li> <li>・トイレ洋式化工事 892 千円</li> <li>・清掃委託料 645 千円</li> </ul>																					
<p>⑤防災無線維持管理事業 4,872 千円</p> <p>(主な経費)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線保守点検業務委託料 2,592 千円</li> <li>・屋外拡声設備修繕等工事 1,707 千円</li> </ul> <p>【成果】 防災行政無線設備を維持管理することにより、情報伝達手段の確保を図った。</p>																					
<p>⑥天神いこいの広場管理事業 723 千円</p> <p>天神いこいの広場の維持管理を行った。主な経費は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費 112 千円</li> <li>・修繕費(ふじ棚撤去・遊具修繕等) 240 千円</li> <li>・維持管理委託料(みどり2区)、トイレ清掃委託料 368 千円</li> </ul>																					
<p>⑦天神桜つつみ管理事業 320 千円</p> <p>天神桜つつみ(3か所)の維持管理を行った。主な経費は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理委託料(江北/東新田場) 320 千円</li> </ul>																					
款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																
		目	5 北条庁舎管理費	107,671千円	51,122千円																
<p>①一般管理事業 2,374 千円</p> <p>7月庁舎統合までの勤務時間外の庁舎の警備、事務等に必要な経費を支払った。</p>																					

- ・宿日直警備員・事務補佐員賃金 1,322 千円
- ・通信運搬費 609 千円

【成果】 適切な管理を行うことにより、円滑な事業の推進に寄与した。

### ②北条庁舎管理事業 45,492 千円

(主な経費)

- ・光熱水費 5,628 千円
- ・庁舎耐震補強工事 25,959 千円 (53,154千円は翌年度に繰越)
- ・庁舎基礎改修工事 5,550 千円

【成果】 管理・修繕を行い、業務の円滑な推進に寄与することができた。また庁舎統合後の施設を”防災の拠点”として用いるための整備を進めた。

### ③公用車管理事業 3,256 千円

北条庁舎集中管理車両 (単位:台)

区分	H27年度	H28年度	H29年度
普通乗用自動車	1台	1台	0台
軽自動車	5台	5台	2台

【成果】 適切な管理を行うことにより、安全かつ円滑に運営した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	6 北条支所管理費	5,900千円	5,268千円

### ①北条支所管理事業 5,268 千円

平成29年7月の庁舎統合に伴い北条健康福祉センターを北条支所とし、総合窓口業務を行うとともに施設の維持管理を行った。

- ・光熱水費(電気・ガス・上下水道) 1,453千円
- ・通信運搬費(郵便・電話料金) 407千円
- ・施設修繕等工事費 2,612千円  
(空調機用電力盤取替、駐車場区画線補修、玄関前ポーチ雨漏り等)



北条支所の窓口風景

窓口取扱件数の状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度
窓口取扱数	7,195件	17,410件	15,473件
うち現金取扱数	3,507件	7,620件	5,981件

※民間委託後H27年10月から集計開始。H27は、半年分。

北条健康福祉センターの利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度
回数	348回	232回	446回
利用者	6,584人	4,873人	7,571人

【成果】 各種証明や本課業務の相談受付など総合窓口を設置し、庁舎統合に伴う行政手続きの不便さを解消した。また、施設の適正な維持管理により、多くの方に安全に利用いただいた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	7 北条改善センター費	5,179千円	4,996千円



## ①北条改善センター管理事業 4,996 千円

- ・大研修室照明灯取替工事(LED化) 896 千円
- ・大研修室換気扇取替工事 1,112 千円
- ・利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度
回数	176回	171回	262回
利用者	9,374人	8,856人	12,546人

【成果】 適切な維持管理により、多くの方が安全に施設利用ができた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	8 大栄改善センター費	2,265千円	2,198千円

## ①大栄改善センター管理事業 2,198 千円

- ・修繕費(給水管、屋上防水、トイレ手すり設置など) 708 千円
- ・利用状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度
回数	630回	526回	941回
利用者	15,523人	15,882人	19,231人

【成果】 適切な維持管理により、多くの方に安全に施設を使っていた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	10 自治会活動促進費	14,632千円	14,142千円

## ①自治会総合交付金事業 14,135 千円

- (1)自治会運営交付金 12,268 千円  
自治組織の活性化を図るため、全63自治会に事務費等の補助を行った。
- (2)防犯灯維持管理交付金 843 千円  
61自治会に対し、自治会が設置した防犯灯の電気料金の3分の1の補助を行った。
- (3)再生可能エネルギー交付金 1,024 千円  
○自治会に対し、自治会が設置した太陽光発電設備などに対して補助を行った。

## ②公民館等補助金(債務)事業 6 千円

さつきヶ丘団地公民館の建設借入金の利子補助(平成15年度～平成29年度)

【成果】 行政(町)と地域(自治会)との連携を強化するとともに、自治活動の推進を図った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	11 交通安全対策費	5,081千円	5,075千円

## ①交通安全対策事業 2,619 千円

交通指導員を配置し、毎月1日、15日街頭監視及び交通安全パトロール、北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会などのイベントにおいて交通指導を行った。

年度		H27年度	H28年度	H29年度
交通指導員数(定員22名)		18人	19人	18人
活動 延人数	研修長時間指導	58人	42人	40人
	啓発パトロール等	556人	351人	362人
交通事故死亡者数		1人	1人	0人
飲酒運転検挙者数		4人	1人	4人

【成果】 全国交通安全運動期間の取り組みを中心に、交通事故の犠牲が多い子どもや高齢者への交通安全啓発を実施した。中学・高校では自転車点検として、ブレーキの利きの確認や反射材の取り付けを行ったり、高齢者戸別訪問により啓発チラシや反射材の配布を行い、啓発を行った。

②交通安全施設維持管理事業 2,020 千円

カーブミラーの修繕等を行った。

修繕件数

年度	H27年度	H28年度	H29年度
カーブミラー	37基	41基	33基

【成果】 カーブミラーの修繕により、町の交通安全に寄与した。

③交通安全施設整備事業 240 千円

カーブミラーの新設、みどり団地に「ゾーン30」の整備を行った

新設件数

年度	H27年度	H28年度	H29年度
カーブミラー	1基	1基	1基



みどり1区のゾーン30

【成果】 カーブミラーの新設等により、町内の交通安全に寄与した。

④交通安全負担金事業／交通安全補助金事業 195 千円

- ・交通安全協会倉吉地区協会負担金 6千円
- ・交通安全協会北条支部活動費補助金 189千円

【成果】 交通安全協会への負担金・補助金の交付により、高齢者宅訪問、街頭啓発、町内パレードなどの交通安全普及活動が実践された。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	12 光ファイバーネットワーク施設管理費	37,486千円	37,355千円

①光ファイバーネットワーク施設管理事業 37,355 千円

各種情報の提供、地域住民のコミュニティの醸成、農業構造の改善を図るための光ファイバーネットワーク施設の管理を行った。

(主な経費)

- ・光ファイバーネットワーク機器使用料、機器保守料 17,016 千円
- ・電柱共架料、自営柱用地借上料 6,661 千円
- ・伝送路修繕工事 1,228 千円
- ・伝送路ケーブル新設・移設・撤去工事 9,912 千円
- ・備品購入(D-ONU 30個) 1,166 千円
- ・テレビ等の加入率

区分	H27年度	H28年度	H29年度
テレビ契約加入率	85.8%	85.7%	86.8%
インターネット契約加入率	32.0%	32.1%	32.5%

【成果】 光ファイバーネットワーク施設を維持管理することにより、安定した各種サービス提供を図った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	13 情報処理費	27,450千円	26,248千円

②情報処理事業 26,247 千円

機器及び各庁舎及び出先施設を結ぶネットワークの維持管理等を行った。

- ・行政情報システム保守委託 5,828 千円
- ・パソコンリース等経費 5,877 千円
- ・仮想パソコン設置委託料 9,396 千円

【成果】 地域イントラネットの必要な機器を更新するなど、庁内ネットワークの維持管理に努め、業務の効率化を図った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	14 防犯対策費		6,818千円

①防犯対策事業 5,667 千円 ※風のまちづくり事業充当(5, 552千円)

- ・LED化対策工事請負費 4,037 千円
- ・環境にやさしいLED防犯灯整備補助金 397 千円
- ・防犯灯等の状況

年度	H27年度	H28年度	H29年度
公設防犯灯整備	94灯	96灯	35灯
うちLED化変更	94灯	51灯	-
自治会整備補助	9自治会	10自治会	15自治会
防犯カメラ整備	-	1台	-

【成果】 公設防犯灯の新設・修繕等により、町内の防犯、環境にやさしいまちづくりを推進した。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	15 諸費		807千円

①諸費事業 291 千円

- ・倉吉地区防犯協議会負担金 252 千円
- ・安全運転運行管理者協議会負担金 20 千円

②自衛隊募集事業 6 千円

自衛隊鳥取地方本部倉吉地域事務所及び北栄町自衛隊友の会と連携し、自衛官募集にかかる広報、啓発活動及び出身自衛官の慰問や新入隊員の激励を実施した。

新入隊員

年度	H27年度	H28年度	H29年度
北栄町内	6人	4人	4人

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	18 庁舎統合整備費		12,977千円

①庁舎統合整備事業（総務課分） 12,598 千円(繰越)

平成29年7月庁舎統合の実施にあたり、必要な移転作業を行った。

(主な経費)

- ・北条庁舎移転作業委託業務 680 千円
- ・北条支所等ネットワーク設置工事 2,484 千円
- ・大栄庁舎・健康福祉センター事務室改修工事 4,838 千円
- ・大栄庁舎2階コンセント・照明器具設置工事 1,858 千円
- ・大栄庁舎内線増設工事 864 千円

【成果】 計画的かつ円滑に庁舎移転準備作業を行い、平成29年7月にはスムーズに役場業務を実施することができた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																		
		目	19 災害復興支援費	262,936千円	165,520千円																		
<p>①一般管理事業 3,265 千円 (主な経費) ・職員時間外手当等 1,186 千円 ・臨時職員賃金(1名) 1,874 千円</p>																							
<p>②被災者住宅修繕支援金事業 9,420 千円(現年+繰越) 住家被害の程度が10%未満の被害に対し、損害割合に応じて支援金を支払い。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4%超</th> <th>3%超</th> <th>2%超</th> <th>1%超</th> <th>1%以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>834件</td> <td>258件</td> <td>77件</td> <td>42件</td> <td>93件</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>150件</td> <td>32件</td> <td>8件</td> <td>8件</td> <td>24件</td> </tr> </tbody> </table>						区分	4%超	3%超	2%超	1%超	1%以下	H28年度	834件	258件	77件	42件	93件	H29年度	150件	32件	8件	8件	24件
区分	4%超	3%超	2%超	1%超	1%以下																		
H28年度	834件	258件	77件	42件	93件																		
H29年度	150件	32件	8件	8件	24件																		
<p>③被災者住宅再建支援金事業 102,470 千円(現年+繰越) 住家被害の損害割合と再建方法に応じて、補助金を支払い。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>半壊</td> <td>7 件</td> <td>17 件</td> </tr> <tr> <td>一部損壊(10%以上20%未満)</td> <td>96 件</td> <td>321 件</td> </tr> </tbody> </table>						区分	H28年度	H29年度	半壊	7 件	17 件	一部損壊(10%以上20%未満)	96 件	321 件									
区分	H28年度	H29年度																					
半壊	7 件	17 件																					
一部損壊(10%以上20%未満)	96 件	321 件																					
<p>④被災者非住家復旧支援補助金事業 41,614 千円(繰越) 被害にあった非住家を建替・購入や補修による復旧で、再建方法に応じて、補助金を支払い。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建替・購入</td> <td>3 件</td> <td>15 件</td> </tr> <tr> <td>補修</td> <td>57 件</td> <td>157 件</td> </tr> </tbody> </table>						区分	H28年度	H29年度	建替・購入	3 件	15 件	補修	57 件	157 件									
区分	H28年度	H29年度																					
建替・購入	3 件	15 件																					
補修	57 件	157 件																					
<p>⑤自治会集会施設等災害復旧補助金事業 3,012 千円(繰越) 被害にあった自治会集会所等の復旧に対し、補助金を支払い。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>19 件</td> <td>9 件</td> </tr> </tbody> </table>						H28年度	H29年度	19 件	9 件														
H28年度	H29年度																						
19 件	9 件																						
<p>⑥被災者建築物等撤去支援補助金事業 5,738 千円(繰越) 被害にあった建物や構築物の撤去に対し、補助金を支払い。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>33 件</td> <td>76 件</td> </tr> </tbody> </table>						H28年度	H29年度	33 件	76 件														
H28年度	H29年度																						
33 件	76 件																						
<p>【成果】 地震で被害を受けた家屋等の復旧や撤去等を支援することで、復旧への推進を図った。</p>																							
款	2 総務費	項	4 選挙費	予算現額	決算額																		
		目	1 選挙管理委員会費	194千円	154千円																		
<p>①選挙管理委員会事業 154 千円 選挙管理委員会の開催 5回開催 ・委員会の主な内容 各種選挙人名簿登録、裁判員候補者予定者の選定、検察審査員候補者の選定 住民投票資格者名簿の作成、投票機会の確保対策と実施</p>																							
<p>【成果】 選挙人名簿の登録・管理を正確に行った。また、投票機会の確保対策を講じた。</p>																							
款	2 総務費	項	4 選挙費	予算現額	決算額																		
		目	2 選挙啓発費	74千円	35千円																		



①選挙啓発事業 35千円 (県明るい選挙推進負担金含む) 実施事業等 北栄町明るい選挙推進協議会の開催 平成30年3月1日開催 主権者教育に関する授業(選挙出前講座)の開催 平成30年2月21日、3月7日開催 明るい選挙啓発ポスター募集事業 平成29年6~9月募集(応募者2人) 町議会議員一般選挙、衆議院議員通常選挙の街頭啓発 鳥取県明るい選挙推進協議会連合会負担金 4千円								
【成果】 選挙権年齢の引下げ(満18歳以上)を踏まえ、町内の高校で主権者教育に関する授業(選挙出前講座や模擬投票)を実施し、明るい選挙の推進を行った。								
款	2 総務費	項	4 選挙費	予算現額	決算額			
		目	3 町長町議会議員選挙費	9,626千円	9,614千円			
①町長町議会議員選挙事業 9,614千円 ・町長選挙 無投票(投票予定日:平成29年10月1日) ・町議会議員一般選挙 投票日 平成29年10月1日 投票率 68.36%								
【成果】 町長町議会議員選挙の管理執行を正確に行った。また、投票機会の確保対策を講じた。								
款	2 総務費	項	4 選挙費	予算現額	決算額			
		目	4 北条水系土地改良区総代選挙費	115千円	115千円			
①北条水系土地改良区総代選挙費 115千円 無投票(投票予定日:平成29年6月13日)								
【成果】 北条水系土地改良区総代選挙の管理執行を正確に行った。								
款	2 総務費	項	4 選挙費	予算現額	決算額			
		目	17 衆議委員議員総選挙費	12,714千円	12,672千円			
①衆議院議員選挙事業 12,672千円 投票日 平成29年10月22日 投票率 62.92%								
【成果】 衆議院議員総選挙の管理執行を正確に行った。また、投票機会の確保対策を講じた。								
款	3 民生費	項	5 災害救助費	予算現額	決算額			
		目	1 災害救助費	576千円	576千円			
①災害救助費事業 576千円(繰越) 災害救助法による応急修理を行った。								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>					H28年度	H29年度	3件	1件
H28年度	H29年度							
3件	1件							
【成果】 災害時に必要な対応を行い、生活への早期復帰を促した。								
款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額			
		目	2 健康増進センター費	604千円	436千円			
①健康福祉センター管理事業 436千円								

平成29年7月庁舎統合まで北条健康福祉センターの維持管理を行った。なお、7月以降は、北条支所管理費で管理を行った。

【成果】 適切な維持管理により、利用者に気軽に安全に施設を利用いただいた。

款	8 消防費	項	1 消防費	予算現額	決算額
		目	1 常備消防費	196,983千円	196,387千円

①中部ふるさと広域連合負担金(消防)事業 196,387千円

常備消防として整備している鳥取中部ふるさと広域連合消防局への負担金。

・火災発生件数

年度	H27年度	H28年度	H29年度
北栄町内	4件	1件	12件
広域連合内	42件	32件	31件

・救急出動件数

年度	H27年度	H28年度	H29年度
北栄町内	540件	588件	600件
広域連合内	4,578件	4,869件	4,871件

【成果】 負担により、中部ふるさと広域連合消防局による速やかな消火活動、また、救急搬送の要請による傷病者等への医療活動を行った。

款	8 消防費	項	1 消防費	予算現額	決算額
		目	2 非常備消防費	17,508千円	16,909千円

①消防団活動事業 13,300千円

町消防団の消防活動における出動経費などの支弁を行うとともに、必要な消防ホースなどの消防器具や団員装備の整備を実施。

組織状況

(人数は年度末)

年 度	H27年度	H28年度	H29年度
体制	1本部・5分団	1本部・5分団	1本部・5分団
実数/定員	102人/110人	102人/110人	101人/110人
うち女性団員数	4人	4人	4人

消防団出動内訳

区分	H27年度		H28年度		H29年度		
	件数	延人数	件数	延人数	件数	延人数	
出 動	火 災	4件	110人	1件	0人	12件	311人
	非火災	1件	25人	3件	71人	7件	135人
	捜 索	1件	9人	0件	0人	0件	0人
	警 戒	1件	34人	2件	82人	4件	87人
操法水防訓練等	26件	735人	18件	659人	24件	711人	
会議・研修等	34件	215人	33件	198人	34件	174人	
火災予防広報等	46件	371人	41件	362人	40件	375人	

消防ポンプ操法大会の状況

大会名等	H27年度		H28年度		H29年度		
町操法大会	優勝	第4分団Aチーム	第4分団Aチーム	第4分団Aチーム	第4分団Aチーム	第4分団Aチーム	
	2位	第3分団Aチーム	第4分団Bチーム	第3分団Aチーム	第3分団Aチーム	第3分団Aチーム	
	3位	第5分団Aチーム	第3分団Aチーム	第4分団Bチーム	第4分団Bチーム	第4分団Bチーム	
郡操法大会	出場	第4分団	第3分団	第4分団	第3分団	第4分団	
	順位	優勝	5位	優勝	7位	優勝	
県操法大会	出場	第4分団		第4分団		第4分団	
	順位	2位		優勝		6位	

【成果】 火災出動や警報発令時における警戒出動を行ったほか、操法訓練・水防訓練などの訓練活動や、女性消防団員などによる防火啓発活動を行い、災害の予防、軽減を図った。

②消防関係負担事業 3,608 千円

- ・県、郡消防協会負担金 400 千円
- ・鳥取県町村消防災害補償組合負担金 769 千円
- ・消防団員退職報奨金掛金負担金 2,112 千円

【成果】 町消防団活動に必要な各種団体、掛金等の負担を行い、消防団活動の充実を図った。

款	8 消防費	項	1 消防費	予算現額	決算額
		目	3 消防施設費	9,891千円	9,624千円

①消防施設設置事業 9,623 千円

自治会にある消火栓等消防水利の維持や確保を図るとともに、消防設備の改修、維持管理を行った。

主な事業

区分	H27年度	H28年度	H29年度
消火栓修繕	1か所	7か所	7か所
消火栓新設	1か所	2か所	-
その他	-	消防車庫整備	防火水槽整備1



フタを整備した防火水槽  
(西新田場)

【成果】 消火栓等の維持管理を行い、火災予防・消防団活動の安全確保を行った。

款	8 消防費	項	1 消防費	予算現額	決算額
		目	4 災害対策費	23,888千円	20,089千円

①災害対策事業 3,159 千円

主な事業

区分		H27年度	H28年度	H29年度
防災会議	開催日	H28.2.23	H29.3.8	未実施
	内容	計画の見直し等	県中部地震の検証	
防災訓練	開催日	H27.9.13	鳥取県中部地震のため中止	H29.9.3
	主会場	大栄小学校		北条ふれあい会館
	想定	地震		地震
防災士資格取得	町職員		10人	2人
	一般		-	4人

【成果】 職員の防災士養成、備蓄品の整備等により防災体制の充実を図ったが、防災会議が未実施であり課題を残した。

②自主防災組織育成事業 5,092 千円

自主防災組織、自衛消防団の運営及び訓練や資機材購入に対して、交付金等を支給した。

自主防災組織等の状況

区分		H27年度	H28年度	H29年度
自主防災	組織設置数	46組織	46組織	46組織
	訓練活動数	40組織	39組織	42組織
	資機材整備数	4組織	5組織	4組織
自衛消防	自衛消防団(隊)数	50団、5隊	50団、5隊	50団、4隊
	消防器具整備数	39組織	35組織	39組織

【成果】 育成事業の周知により、自主防災組織等の訓練活動の実施、資機材の装備につながったが、組織数の増にはつながらなかった。

③防災体制構築支援事業 110 千円

・防災研修消耗品、防災啓発冊子購入 110千円

④緊急防災・減災事業 4,946 千円

防災行政無線屋外拡声器増設(松神地区) 4,946 千円  
(告知機の設置状況)

区 分	H27年度末	H28年度末	H29年度末
一般家庭	4,823個	4,857個	4,871個
企業等	57個	57個	57個
自治会・公共施設	136個	136個	136個

【成果】 防災行政無線放送が聞こえない地区の解消を図った。

⑤空き家対策事業／老朽危険空き家等除却支援事業 6,480 千円

・空き家審議会の開催 1回  
・空き家等除却費助成:最大補助率4/5

区 分		H28年度	H29年度
老朽危険空き家 除却費助成	件数	8件	4件
	金額	7,674千円	5,670千円
空き家把握数(年度末)		-	283件

【成果】 老朽危険空き家の撤去に対し、費用の一部を補助することで、所有者の負担軽減を図り、地域住民の安心・安全に寄与した。

⑥自治会除雪活動支援事業 301 千円

平成29年度 補助制度新設

除雪経費補助:①除雪に要した費用の1/2、②100m当たり1,000円のいずれか小さいほう  
除雪機補助:購入費の1/2

区分	除雪経費補助		除雪機購入補助	
H29年度	13自治会	301千円	-	-

【成果】 支援により、積雪時における自治会内生活道路の通行環境の改善を図った。



款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	1 一般管理費	810,931千円	798,758千円

## ①ふるさと北栄基金事業 354,855千円

頂戴した寄付金を次年度の財源とするため基金への積み立てを行った。

年度	H27	H28	H29
基金残高(千円)	248,928	365,644	167,470 (354,855)

( )内は、寄付金額

※平成29年度から、寄付金から経費(返礼品など)を差し引いた額を積み立てた。

【成果】 返礼品の充実を図ったが(H28:187品→H29:239品)、前年より寄附金は減少した。事務費を差し引いた額を積み立て次年度の財源とすることができた。

## ②行政改革事業 11,259千円

行政改革の取り組み

行政改革の取組を進めるため、以下の事業を行った。

- ・支所窓口業務の民間委託を継続した。
- ・事業仕分けの開催状況

年度	H27	H28	H29
開催状況	6/19~9/11 62事業	H27の進捗管理を行 うため実施せず	9/22 4事業

【成果】 平成27年度の事業仕分け結果を踏まえた事業の進捗管理を行い、また、平成29年度は新たに4事業の事業仕分けを実施し、継続的に行政改革を進めることができた。

## ③統一的な基準による地方公会計整備事業1,080千円

平成29年度決算に係る財務諸表作成に向けて開始貸借対照表作成支援業務を委託した。

【成果】 平成29年度決算から作成する統一的な基準による財務諸表の作成に向けて、開始貸借対照表を作成することができた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	2 広報費	4,670千円	4,658千円

## ①広報事業 4,658千円

・町報印刷 3,689千円

「広報 北栄」を発行し、行政情報の提供、町の動きの紹介等を行い住民と行政の一体化を図った。

年度	H27	H28	H29
延べページ数	248ページ	246ページ	244ページ
ページ単価(円)	18,846	16,200	15,120
発行部数(部/月)	5,600	5,600	5,600

【成果】 ドローンや動画を活用し、より興味を持っていただける広報誌を提供できた。



風車4号機の修理の様子



すいか・ながいも健康マラソン大会の様子

- ・ホームページ保守業務 758 千円  
ホームページで情報提供を行った。

- ・情報発信の取り組み  
フェイスブック、ユーチューブ、ツイッターなどを活用し、町のイベントや行政情報など、こまめに情報を発信した。

年度	H27	H28	H29
北栄町フェイスブックサイトの登録者数	1,604	2,448	2,926
北栄町フェイスブックサイトの記事投稿件数	1,107	1,153	761

【成果】 町の魅力を即時的に情報発信することができた。

- ・外部広報誌仕分け作業委託料 111 千円  
県等が発行する広報誌の仕分け作業を障がい者就労施設等に委託した。

【成果】 障がいのある方の経済的自立及び就労機会の確保を図ることができた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 財産管理費	293,906千円	286,783千円

①町有財産管理事業(企画財政課所管分) 3, 543千円

町有地の維持管理を行った。  
町有地売却業務の民間委託を行った。

【成果】 町有地、町有財産の管理を行い、財産を維持することができた。  
未利用町有地を2件売却することができた。(2件売却額:11,693千円)

②財政調整基金積立金事業 228, 210千円

将来の財政対応のため町の「貯金」にあたる財政調整基金の積み立てを行った。

年度	H27	H28	H29
基金残高(千円)	1,631,547	1,221,853	1,450,063

【成果】 健全な財政運営により、積み増しをすることができた。

③減債基金積立金事業 13千円

将来の起債償還財源となる減債基金の積み立てを行った。

年度	H27	H28	H29
基金残高(千円)	43,988	44,023	44,036

【成果】 基金利子分により、積み増しをすることができた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予 算 現 額	決 算 額
		目	9 企画費	32,708千円	30,513千円

①企画事業 2, 446千円

倉吉未来中心管理運営負担金 1,811 千円  
住民主体のまちづくり先進地視察 454 千円  
政策研究調査 75 千円

【成果】 町の課題に関する先進地視察、講演研修を実施し、町が今後展開すべき政策について、見識を深め、検討を進めることができた。  
・住民主体のまちづくり先進地視察:「石部南学区まちづくり協議会」、「菜の花プロジェクトネットワーク」での現地研修。

・政策研究調査:「北栄町農家民泊推進協議会設立研修」、「地域政策の課題と展望に関する講演研修」を開催。

②女性団体連絡協議会補助金事業 189千円

婦人会など町内11団体で組織する女性団体連絡協議会に対し、補助金を交付した。

【成果】 男女共同参画フォーラムの開催等、男女共同参画社会の実現に向けて広く町民に啓発を図る女性団体連絡協議会の活動に対し補助金を交付した。

③地域の自立活性化活動支援交付金事業 748千円

地域の活性化・自立に向けて積極的な活動を行おうとするコミュニティに対し、人的及び財政的支援を行った。

年度	H27	H28	H29
交付金交付コミュニティ数	3団体	4団体	4団体

【成果】 交付金を活用して、地域振興につながるイベントや取り組みが実施されたことにより、地域活性化が図られた。また、鳥取中部地震からの復興を町内外に発信できた。



国史跡 由良台場を盛り上げる会(9月24日) コール・ウインドミルコンサート(2月25日)

④交通対策事業 14,866千円

・路線維持費補助金 13,101千円

輸送人員の減少により地域住民の生活に必要なバス路線の維持が困難となっていることから、補助制度により生活交通路線として必要なバス路線の運行維持を図った。

	種類	補助金額(千円)			
		H27	H28	H29	
日交	国庫	北条線(西倉吉～倉吉駅～江北～由良駅)			
		路線維持費補填分	1,708	2,061	2,980
		路線維持費嵩上げ分			1,359
日ノ丸バス	国庫	赤碕線(倉吉駅～由良駅入口～赤碕駅)			
		路線維持費補填分	4,559	4,206	4,818
		路線維持費嵩上げ分	2,890	2,455	3,473
	広域	栄線(倉吉駅～西亀谷)			
計		広域バス路線維持費分	369	457	471
合計			7,818	7,118	8,762
合計			9,526	9,179	13,101

・乗りあいタクシー運行支援事業費補助金 830千円

利用者の減少により地域住民の日常生活に必要なバス路線の維持が困難な地域において、住民の生活交通の確保を図る事業(乗りあいタクシー)に対し補助を行った。

		H27	H28	H29
乗りあいタクシー	利用者数	657	422	392
	補助金額	1,090	871	830

・鳥取砂丘コナン空港連絡バス運行支援事業補助金 814千円

空港連絡バスの倉吉駅から青山剛昌ふるさと館の運行・路線維持に必要な補助を行った。

		H28	H29※	
鳥取砂丘コナン空港連絡バス	利用者数	650	708	※H29より補助要件を改正
	補助金額	0	814	

【成果】 地域住民の生活交通路線及び観光客の移動手段を確保するため、補助制度によりバス路線、乗りあいタクシーの運行の維持を図った。

⑤コミュニティ助成事業 4,200千円

一般財団法人自治総合センターが実施する助成事業で、コミュニティの健全な発展を図るために、活動に必要な施設や設備の整備に対する助成金を交付した。

年度	H27	H28	H29
交付金交付自治会	下神、西園	六尾、比山、北条島、由良宿1区 ※由良宿1区はコミュニティセンター新築	国坂浜、中央団地

【成果】 整備により、自治会活動の活性化を図るとともに、自治会に安心して集える環境を整えた。



国坂浜自治会:和座敷チェアやテレビ等      中央団地自治会:保管庫やエアコン等

⑥しあわせ♡創生事業 200千円

鳥取中部ふるさと広域連合において、中部市町共同で婚活事業を行った。  
婚活セミナー・カフェ交流会1回、婚活ツアー1回、婚活支援員セミナー1回

【成果】 婚活セミナー、カフェ交流会での連絡先交換者:延べ13組(うち町内2組)  
婚活ツアーでの連絡先交換者:延べ8組(うち町内2組)

款	2 総務費	項	5 統計調査費	予算現額	決算額
		目	1 統計費	992千円	922千円

①統計調査事業 922千円  
主な調査 工業統計調査 就業構造基本調査 住宅・土地統計調査区設定

【成果】 各種統計調査を円滑に進めることができた。

款	10 公債費	項	1 公債費	予算現額	決算額
		目	1 元金	923,043千円	914,596千円

①町債償還元金事業 914,596千円

年度	H27	H28	H29
起債残高(千円)	8,127,250	7,904,050	7,515,171

【成果】 適切な管理と償還により、残高は着実に減少している。

款	10 公債費	項	1 公債費	予算現額	決算額
		目	2 利子	68,859千円	64,471千円

①町債償還利子事業 64,471千円



款	2 総務費	項	2 徴税费	予算現額	決算額																																																																					
		目	1 税務総務費	110,087千円	109,545千円																																																																					
<p>①税務総務事業 12,609 千円            臨時職員賃金 3,644 千円 土地管理システム経費 3,682 千円            コンビニ収納手数料 676 千円 評価替え経費 3,888 千円 など</p> <p>【成果】 経常的な税務事務を実施した。</p>																																																																										
<p>②税務総務関係負担金事業 750 千円            軽自動車事務取扱事務費 441 千円 評価システム研究センター会費 45 千円 など</p> <p>【成果】 負担により必要な税務情報を入手した。</p>																																																																										
<p>③中部ふるさと広域連合負担金事業 5,607 千円 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>滞納徴収分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>広域連合負担金</td> <td>8,680</td> <td>8,167</td> <td>9,321</td> <td>※国保会計分を含む。</td> </tr> <tr> <td>広域連合徴収額</td> <td>8,604</td> <td>15,142</td> <td>15,190</td> <td>※延滞金含む</td> </tr> </tbody> </table> <p>(単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">年度</th> <th colspan="4">徴収状況</th> <th colspan="5">処理状況</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">委託金額 (A)</th> <th colspan="2">徴収額</th> <th rowspan="2">徴収率 (B)/(A)</th> <th rowspan="2">受託 人数</th> <th colspan="3">処理人数</th> <th rowspan="2">処理率</th> </tr> <tr> <th>本税(B)</th> <th>延滞金</th> <th>完結</th> <th>執行停止</th> <th>取消</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>12,872</td> <td>4,632</td> <td>3,972</td> <td>35.99%</td> <td>62</td> <td>19</td> <td>5</td> <td></td> <td>38.71%</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>17,044</td> <td>10,378</td> <td>4,764</td> <td>60.89%</td> <td>75</td> <td>40</td> <td>3</td> <td></td> <td>57.33%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>15,813</td> <td>10,396</td> <td>4,794</td> <td>65.74%</td> <td>78</td> <td>56</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>76.92%</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 29年度は、28年度に引き続き徴収率、処理率ともに上昇し、滞納が減少した。</p>						滞納徴収分	H27	H28	H29		広域連合負担金	8,680	8,167	9,321	※国保会計分を含む。	広域連合徴収額	8,604	15,142	15,190	※延滞金含む	年度	徴収状況				処理状況					委託金額 (A)	徴収額		徴収率 (B)/(A)	受託 人数	処理人数			処理率	本税(B)	延滞金	完結	執行停止	取消	H27	12,872	4,632	3,972	35.99%	62	19	5		38.71%	H28	17,044	10,378	4,764	60.89%	75	40	3		57.33%	H29	15,813	10,396	4,794	65.74%	78	56	3	1	76.92%
滞納徴収分	H27	H28	H29																																																																							
広域連合負担金	8,680	8,167	9,321	※国保会計分を含む。																																																																						
広域連合徴収額	8,604	15,142	15,190	※延滞金含む																																																																						
年度	徴収状況				処理状況																																																																					
	委託金額 (A)	徴収額		徴収率 (B)/(A)	受託 人数	処理人数			処理率																																																																	
		本税(B)	延滞金			完結	執行停止	取消																																																																		
H27	12,872	4,632	3,972	35.99%	62	19	5		38.71%																																																																	
H28	17,044	10,378	4,764	60.89%	75	40	3		57.33%																																																																	
H29	15,813	10,396	4,794	65.74%	78	56	3	1	76.92%																																																																	
<p>④家屋全棟調査事業 21,590 千円            業務委託料 21,590 千円</p> <p>【成果】 29年度から31年度までの3ヵ年度委託事業の1年目として、航空写真と課税台帳の突合をすすめた。</p>																																																																										
款	2 総務費	項	2 徴税费	予算現額	決算額																																																																					
		目	2 賦課徴収費	6,960千円	4,969千円																																																																					
<p>①賦課徴収事務事業 4,969 千円            過誤納還付金 4,121 千円 納付書等印刷費 600 千円 など</p> <p>【成果】 きめ細やかな催告や調査をおこない、高い徴収率を維持することができた。</p>																																																																										

## ・徴収率の状況


(単位:千円・%)

区 分	徴収率 b/(a-c)			H29年度の収納状況		
	H27	H28	H29	調定額a	収入額b	不納欠損c
町民税	99.1	99.1	99.4	600,889	597,392	261
現年課税分	99.7	99.5	99.7	595,832	594,184	0
滞納繰越分	41.0	61.9	66.8	5,057	3,208	261
固定資産税	97.2	97.8	98.4	674,533	660,567	3,714
現年課税分	99.5	99.5	99.4	660,040	656,344	0
滞納繰越分	24.7	28.5	39.1	14,493	4,223	3,714
軽自動車税	98.3	98.7	99.3	59,481	58,936	157
現年課税分	99.7	99.6	99.7	58,730	58,598	0
滞納繰越分	17.6	30.3	56.9	751	338	157
町たばこ税	100.0	100.0	100.0	93,658	93,658	0
現年課税分	100.0	100.0	100.0	93,658	93,658	0
小 計 (税合計)	98.2	98.5	99.0	1,428,561	1,410,553	4,132
現年課税分	99.6	99.5	99.6	1,408,260	1,402,784	0
滞納繰越分	28.3	36.2	48.0	20,301	7,769	4,132
国民健康保険税	95.0	96.2	97.8	466,412	454,448	1,799
現年課税分	98.2	98.2	99.0	448,267	443,813	0
滞納繰越分	41.9	55.2	65.0	18,145	10,635	1,799
介護保険料	98.8	99.0	99.2	351,347	348,579	61
現年課税分	99.5	99.6	99.6	347,816	346,510	0
滞納繰越分	35.4	45.6	59.6	3,531	2,069	61
後期高齢者医療保険料	99.7	99.6	99.4	107,527	106,892	0
現年課税分	99.9	99.7	99.6	107,116	106,769	0
滞納繰越分	50.3	50.5	29.9	411	123	0
小 計 (保険合計)	96.9	97.6	98.5	925,286	909,919	1,860
現年課税分	98.9	98.8	99.3	903,199	897,092	0
滞納繰越分	41.2	53.6	63.4	22,087	12,827	1,860
合 計	97.7	98.2	98.8	2,353,847	2,320,472	5,992
現年課税分	99.3	99.3	99.4	2,311,459	2,299,876	0
滞納繰越分	35.2	45.7	56.5	42,388	20,596	5,992

## ・税等の収納比率 (上段:29年度、中段:28年度、下段27年度)

区 分	口座振替	コンビニ	町差押え	広域連合	特別徴収	窓口等	合計
町・県民税	18.1 %	4.0 %	0.1 %	0.3 %	65.6 %	11.9 %	100%
	17.4 %	4.0 %	0.1 %	0.3 %	66.4 %	11.8 %	100%
	17.1 %	4.1 %	0.1 %	0.1 %	66.1 %	12.5 %	100%
固定資産税	52.6 %	7.1 %	0.1 %	0.2 %	- %	40.0 %	100%
	53.2 %	6.7 %	0.1 %	0.3 %	- %	39.7 %	100%
	54.6 %	5.7 %	0.1 %	0.2 %	- %	39.4 %	100%
軽自動車税	48.6 %	25.0 %	0.1 %	0.3 %	- %	26.1 %	100%
	50.5 %	26.3 %	0.1 %	0.3 %	- %	22.8 %	100%
	49.8 %	23.0 %	0.1 %	0.1 %	- %	27.0 %	100%
国民健康保険税	67.0 %	7.6 %	0.3 %	1.3 %	11.3 %	12.6 %	100%
	66.9 %	6.2 %	0.4 %	1.2 %	10.5 %	14.8 %	100%
	66.8 %	6.9 %	0.4 %	0.6 %	10.2 %	15.1 %	100%
介護保険料	1.5 %	1.6 %	0.1 %	- %	93.1 %	3.7 %	100%
	1.8 %	1.6 %	0.2 %	- %	92.4 %	4.0 %	100%
	2.1 %	1.2 %	0.2 %	- %	92.4 %	4.1 %	100%
後期高齢者医療保険料	15.6 %	1.3 %	0.0 %	- %	75.8 %	7.4 %	100%
	14.1 %	1.8 %	0.1 %	- %	74.8 %	9.2 %	100%
	14.5 %	1.6 %	0.2 %	- %	75.2 %	8.5 %	100%

※それぞれの合計が小数点以下の関係で100%にならない場合があります。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額								
		目	9 企画費	32,708千円	30,513千円								
<p>①消費者行政推進事業 947千円</p> <p>消費生活相談窓口(住民生活課内)及び中部消費生活センター(専門相談員設置)にて消費者相談の受付・対応を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談受付件数</td> <td>76件</td> <td>64件</td> <td>88件</td> </tr> </tbody> </table> <p>町報やチラシなどを通じ、消費者トラブルについて注意喚起を行ったほか、中部消費生活センター相談員と連携し、出前講座など地域住民への啓発活動を実施した。 5月の消費者月間には、消費者の目線から暮らしの中の安心・安全について学ぶ「工場見学」を実施、さらに8月には、小学生向けの消費者講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会(民生児童委員) 1回</li> <li>・消費者講座、イベント等での啓発活動 計3回</li> <li>・チラシ、パンフレット配布等での啓発活動 計3回 ほか</li> </ul> <p>【成果】 専門相談員を置く中部消費生活センターとの連携により、相談体制が充実した。地域住民への各種啓発活動(消費者講座等)により、架空請求などの情報提供を行い、消費者被害の予防に努め、『くらしの安心・安全』につなげることができた。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>子ども金銭教育講座の様子 (中央公民館大栄分館)</p> </div> </div> <p>②持続可能な発展を目指す自治体会議事業 538千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な発展を目指す自治体会議旅費等</li> </ul> <p>【成果】 人口減少、少子高齢化など同じ課題を持つ小規模自治体が、地域資源を活かしたエネルギー分野の取り組みを通して、経済好循環に向けたモデル設計と人材育成を行った。</p> <p>③バイオマス活用研究事業 213千円</p> <p>木質バイオマスエネルギー活用推進協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・検討会開催 2回(8/28、12/12)</li> <li>・先進地視察(1/23)岡山県西粟倉村</li> </ul> <p>【成果】 木質バイオマスエネルギーの具体的活用についての検討を行い、平成30年度にバイオマス産業都市として国の認定を受け、さらに推進していく方向性を打ち出した。バイオマス産業都市構想の策定をプロポーザルにより委託し、策定を進めている。(平成30年度に繰越)</p>						年 度	H27	H28	H29	相談受付件数	76件	64件	88件
年 度	H27	H28	H29										
相談受付件数	76件	64件	88件										
款	2 総務費	項	3 戸籍住民基本台帳費	予算現額	決算額								
		目	1 戸籍住民基本台帳費	26,232千円	25,461千円								
<p>①戸籍及び住民登録事務事業 2,906千円</p>													

・住民基本台帳事務関係

平成30年3月末の住民基本台帳人口は15,196人、世帯数は5,320世帯で、平成29年3月末と比較して人口は148人減少し、世帯は10世帯の増加であった。

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数(年齢階層別人口)

単位:人

年 度		H27	H28	H29	対前年比
年 齢	区 分				
年少人口 (0～14歳)	男	1,038	998	998	0
	女	966	959	933	△ 26
	計	2,004	1,957	1,931	△ 26
	構成比率	12.94%	12.75%	12.71%	-0.04%
生産年齢人口 (15～64歳)	男	4,353	4,296	4,187	△ 109
	女	4,351	4,238	4,130	△ 108
	計	8,704	8,534	8,317	△ 217
	構成比率	56.21%	55.62%	54.73%	-0.89%
老年人口 (65歳以上)	男	2,013	2,050	2,102	52
	女	2,764	2,803	2,846	43
	計	4,777	4,853	4,948	95
	構成比率	30.85%	31.63%	32.56%	0.93%
合計	男	7,404	7,344	7,287	△ 57
	女	8,081	8,000	7,909	△ 91
	計	15,485	15,344	15,196	△ 148
世帯数		5,296世帯	5,310世帯	5,320世帯	10世帯
(再掲) 75歳以上	男	895	900	903	3
	女	1,594	1,600	1,599	△ 1
	計	2,489	2,500	2,502	2
	構成比率	16.07%	16.29%	16.46%	0.17%

(2) 住民基本台帳関係事務処理件数

単位:人

単位:件

年 度	H27	H28	H29
転入者	451	394	364
出生者	107	103	100
その他	1	1	0
計(A)	559	498	464
転出者	490	426	416
死亡者	197	211	195
その他	1	2	2
計(B)	688	639	613

種 別	件 数
転 居	97
世帯変更	136
職権修正	234
違反通知	0
戸籍の附票	2,491
計	2,958

社会増減	△ 39	△ 32	△ 52
自然増減	△ 90	△ 108	△ 95
その他	0	△ 1	△ 2
計(A)-(B)	△ 129	△ 141	△ 149

(3) 印鑑登録関係件数

単位:件

年 度	H27	H28	H29
登 録	494	619	501
(うち再登録)	(220)	(180)	(231)
抹 消	571	527	573
年度末登録者数	10,660人	10,752人	10,680人

## ・戸籍事務関係事業

## (1) 本籍数及び本籍人口など

年度	H27	H28	H29
本籍数	8,560戸籍	8,514戸籍	8,466戸籍
本籍人口	20,857人	20,692人	20,494人

## (2) 戸籍届書の取扱い件数

単位:件

区分	H27	H28	H29
出生	189	201	171
国籍留保	0	0	0
認知	4	0	5
養子縁組	18	28	19
養子離縁	4	16	9
離縁の際に称していた氏を称する届	0	5	0
婚姻	229	209	229
離婚	57	61	52
離婚の際に称していた氏を称する届	18	20	18
親権変更	1	6	0
死亡	268	273	261
失踪	0	0	0
復氏	0	1	0
姻族関係終了	0	0	0
入籍	64	60	47
分籍	2	1	4
帰化	0	0	0
国籍喪失	0	2	0
氏の変更	3	0	1
転籍	75	49	69
戸籍訂正	22	7	26
続柄の記載更正	0	0	1
その他	2	5	2
不受理申出	1	0	2
合計	957	944	916

年度	H27	H28	H29
新戸籍編製	128	109	123
戸籍全部消除	178	155	170

## ・住民票・戸籍など取扱い件数

単位:件

区分	有料			無料		
	H27	H28	H29	H27	H28	H29
住民票謄抄本	5,359	5,673	5,520	303	246	419
記載事項証明	173	189	143	7	2	1
戸籍の附票	315	321	315	665	690	980
閲覧	300	199	80	5,268	3,896	7,610
小計	6,147	6,382	6,058	6,243	4,834	9,010
印鑑登録証明書	4,540	4,375	4,599	46	24	77
身分証明書	156	156	211	0	0	0
その他証明	70	170	114	17	57	63
小計	4,766	4,701	4,924	63	81	140
計	10,913	11,083	10,982	6,306	4,915	9,150



戸籍謄本	2,183	2,013	2,136	777	724	903
戸籍抄本	1,013	875	875	53	50	92
除籍謄本	2,519	2,549	2,636	1,998	1,627	1,980
除籍抄本	25	40	17	2	6	12
戸籍記載事項証明	0	0	0	0	2	0
受理証明	14	13	20	0	0	0
届書に基づく証明	10	3	3	0	0	0
計	5,764	5,493	5,687	2,830	2,409	2,987

合計	16,677	16,576	16,669	9,136	7,324	12,137
----	--------	--------	--------	-------	-------	--------

【成果】 住基法、戸籍法、印鑑条例等に基づく届出の処理、証明発行を適正に行い、住民サービスを提供した。

### ②個人番号カード事務事業 1,204千円

通知カード及び個人番号カードの作成、発送等の関連事務を地方公共団体情報システム機構に委任するために要する経費(事務費交付金)

単位:枚

年度	H27	H28	H29
個人番号カード交付枚数	452	522	149

【成果】 個人番号カードの速やかな交付を行い、公的身分証明書を持たない人の利便性に寄与した。

款	3 民生費	項	3 国民年金事務取扱費	予算現額	決算額
		目	1 国民年金事務取扱費	661千円	652千円

### ①国民年金事務取扱事業 652千円

国民年金に係る法定受託事務(資格取得ほか住民記録事項の変更に伴う各種届出、保険料免除、裁定請求等)を処理するとともに、相談窓口として制度説明、指導、助言を行い、納付率向上に努めた。

また、年金事務所との情報共有(年金加入状況、所得状況)により、年金加入者に不利益が生じることがないように必要な情報を提供するなど、サービス向上に努めた。

拠出年金被保険者数

単位:人

年度	H27	H28	H29
1号	1,903	1,753	1,628
3号	600	590	569
任意	22	19	25
合計	2,525	2,362	2,222

窓口事務受付件数

単位:件

区分	H27	H28	H29
資格取得	198	195	193
種別変更	53	30	28
保険料減免	586	518	417
学生納付特例	118	109	110
年金裁定請求	31	17	18
未支給請求	57	44	48
その他	601	899	448
計	1,644	1,812	1,262

【成果】 国民年金加入者の年金相談、年金手続きを行い、適正なサービスの提供を行った。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	7 環境衛生費	22,175千円	18,189千円

①環境衛生事業 4,584千円 ※風のまちづくり事業充当(671千円)

- ・第2次北栄町環境基本計画の策定
- ・環境審議会 2回開催(6/22,10/6)
- ・ほくえい環境バスツアーの開催(8/18)  
鳥取砂丘ジオパークセンターの見学ほか



〈8/18 環境バスツアーの様子〉

環境学習会

	H27	H28	H29
開催数	1小学校	1小学校	1小学校

- ・子どもエコクラブ活動支援補助金  
(町内の保育所、子ども園、小・中学校等)

	H27	H28	H29
活動人数	1,890人	1,918人	1,734人

地球環境を考える自治体サミット参加

	H27	H28	H29
開催地	鹿児島県大崎町	福井県小浜市	福岡県大木町
開催日	7/15,16	10/20,21	11/10,11

【成果】 環境基本計画に沿った環境衛生事業を実施し、住民への啓発が図られた。

②広域連合負担金(火葬)事業 8,001千円

斎場の維持管理に要した経費

- ・中部ふるさと斎場 7,469千円
- ・琴浦斎場 532千円

【成果】 中部ふるさと斎場の維持管理に寄与した。

③一般廃棄物処理場事業 907千円

クリーンランドほうき管理委員会 2回開催  
多目的広場ユニットハウスの移転(撤去解体及び購入)

【成果】 クリーンランドほうき管理委員会の開催、多目的広場の管理運営が適正にできた。

④猫避妊・去勢手術費補助金事業 137千円

補助金申請件数・金額 19件 137千円

【成果】 野良猫の不要な増加を抑制することができた。

⑤犬登録等事業 98千円

狂犬病集団接種 12会場で実施

単位:頭

	H27	H28	H29
登録数	850	851	787

【成果】 犬の狂犬病予防接種を実施し、適正管理の啓発を行った。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予 算 現 額	決 算 額															
		目	8 環境保全費	10,106千円	4,230千円															
<p>①再生可能エネルギー導入事業 322千円 ※風のまちづくり事業充当(322千円) 再生可能エネルギー導入による持続可能なまちづくりについて検討 回収した廃食油を精製してBDF燃料作り、循環型社会の構築に取り組む。</p> <p>廃食用油回収量実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>収集量(kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>12,132</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>9,718</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>11,906</td> </tr> </tbody> </table> <p>(鳥取県中部地震により10月の回収を中止)</p> <p>【成果】 再生可能エネルギー導入による持続可能なまちづくりについて検討するとともに、廃食油を回収してBDF燃料作りに繋げた。</p>							収集量(kg)	H27	12,132	H28	9,718	H29	11,906							
	収集量(kg)																			
H27	12,132																			
H28	9,718																			
H29	11,906																			
<p>②省エネルギー普及啓発事業 308千円 ※風のまちづくり事業充当(272千円) 【成果】 商工会主催イベントに合わせて省エネ普及啓発(古い電球をLED電球に交換)を行った。 また、夏休みに小学生に対して「こども環境家計簿」を配布し、環境教育に役立てた。</p>																				
<p>③創エネ設備等設置費補助金事業 2,736千円 ※風のまちづくり事業充当(1,368千円) 町内の住宅等に太陽光発電システム又創エネルギー設備等を設置する者に、設置費用の一部を補助した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">太陽光発電システム</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>出力</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>16</td> <td>79.20kW</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>16</td> <td>87.72kW</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>10</td> <td>46.93kW</td> </tr> </tbody> </table> <p>創エネルギー設備等 蓄電池 2件</p> <p>【成果】 太陽光発電システムや創エネ設備設置費の一部を補助することで再エネ及び省エネ設備導入を推進した。</p>						太陽光発電システム			年度	件数	出力	H27	16	79.20kW	H28	16	87.72kW	H29	10	46.93kW
太陽光発電システム																				
年度	件数	出力																		
H27	16	79.20kW																		
H28	16	87.72kW																		
H29	10	46.93kW																		
<p>④電気自動車急速充電器管理事業 864千円 ※風のまちづくり事業充当(864千円) 青山剛昌ふるさと館駐車場、道の駅北条公園 電気自動車急速充電器管理</p> <p>【成果】 民間事業者と協力し道の駅「北条公園」に有料急速充電器を設置した。EV利用者の利便性が向上した。</p>																				
款	4 衛生費	項	2 清掃費	予 算 現 額	決 算 額															
		目	1 塵芥処理費	103,921千円	101,678千円															
<p>①塵芥処理事業 406千円</p> <p>H30ごみ収集日程表作成 5,500部 リサイクルステーション管理用物品 一式 リサイクルステーション修繕 一式</p> <p>国坂浜土砂捨場管理事業費 155千円</p> <p>【成果】 ごみ収集日程表の配布、リサイクルステーションの管理等により、分別の取組みを促進した。</p>																				
<p>②一般廃棄物収集事業 32,702千円 ごみ収集所に排出される一般廃棄物の収集・運搬業務を委託した。</p>																				

《収集量》	(単位:t)						
	可燃ごみ	不燃ごみ	可燃粗大	不燃粗大	びん	缶	小型家電
H27	3,205	116	153	32	104	22	28
H28	3,322	185	228	63	103	24	45
H29	3,481	143	206	49	105	20	29

【成果】 生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図った。

③広域連合負担金(ごみ)事業 54,832千円

ごみ処理に要した経費。

- ・ごみ処理費 41,204 千円
- ・ごみ処理施設建設費 11 千円
- ・最終処分場建設費 13,617 千円

リサイクル率

H27	18.2%
H28	17.8%
H29	16.4%

【成果】 ほうきリサイクルセンター、クリーンランドほうきの維持管理に寄与した。

④再生資源収集委託事業 5,904千円

再生資源の収集・運搬・処理業務を委託

《収集量》 (単位:t)

	ペットボトル	発泡スチロール	雑誌	ダンボール	牛乳パック	新聞	古着
H27	16	3	95	41	2	98	34
H28	18	3	101	42	2	93	37
H29	18	3	87	42	2	88	34

【成果】 ごみの減量化及び最終処分場の延命化を図った。また、循環型社会の構築に貢献した。

⑤再生資源回収団体事業 778千円

再生資源の回収を行った団体に対し助成金を交付

実施団体数 76 団体

《回収量》

	古紙	缶	びん
H27	244 t	23 t	4,403本
H28	230 t	24 t	2,599本
H29	215 t	24 t	2,885本

【成果】 活動団体の支援により、循環型社会への意識啓発に繋がった。

⑥統一指定ごみ袋事業 5,027千円

北栄町指定ごみ袋作成(大) 490,000枚

【成果】 ごみの減量化への意識啓発に繋がった。

⑦海岸漂着物処理事業 2,019千円

海岸における漂着廃棄物を一掃するため、海岸沿岸自治会に清掃を依頼し、手数料を交付  
実施自治会・・・16自治会

【成果】 海岸の美化活動により、環境保全意識の高揚につながった。

⑧不法投棄対策事業 10千円

不法投棄廃棄物等撤去委託料 10千円


【成果】 不法投棄の防止啓発及び撤去により、環境保全に努めた。

款	4 衛生費	項	2 清掃費	予算現額	決算額																
		目	2 し尿処理費	6,835千円	6,820千円																
<p>①広域連合負担金(し尿)事業 6,820千円 し尿処理に要した経費</p> <p>【成果】 クリーンセンターの維持管理に寄与した。</p>																					
款	6 商工費	項	1 商工費	予算現額	決算額																
		目	1 商工振興費	123,159千円	119,784千円																
<p>①住宅リフォーム支援事業 14,760千円 ※風のまちづくり事業充当(8,069千円) 町内に自らが居住する住宅を町内業者でリフォームしたときに、リフォーム資金の1/10(上限10万円)を支給した。エコ住宅化工事に該当した場合は、該当工事の1/3(上限50万円)を加算した。(ただし、鳥取県中部地震の影響により町内業者の施工が困難な場合は、29年度に限り町外業者も可とする。)</p> <p>【実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数(件)</td> <td>90</td> <td>75</td> <td>76</td> </tr> <tr> <td>リフォーム経費(円)</td> <td>127,727,658</td> <td>128,410,760</td> <td>131,224,570</td> </tr> <tr> <td>補助金支給額(円)</td> <td>6,523,000</td> <td>6,570,000</td> <td>14,760,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 制度を利用することで、申請者である住民だけでなく町内事業者への手助けとなった。</p>							H27	H28	H29	申請件数(件)	90	75	76	リフォーム経費(円)	127,727,658	128,410,760	131,224,570	補助金支給額(円)	6,523,000	6,570,000	14,760,000
	H27	H28	H29																		
申請件数(件)	90	75	76																		
リフォーム経費(円)	127,727,658	128,410,760	131,224,570																		
補助金支給額(円)	6,523,000	6,570,000	14,760,000																		
款	7 土木費	項	4 住宅費	予算現額	決算額																
		目	1 町営住宅管理費	2,313千円	2,194千円																
<p>①町営住宅管理事業 2,194千円 3団地118戸を管理。 年度内の入居件数は1件、退去件数は4件で、3月末現在の入居率は75.4%となっている。</p> <p>・町営住宅の入居状況 (平成30年3月31日現在、単位:戸)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団地名</th> <th>管理戸数</th> <th>入居戸数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>由良宿団地</td> <td>58</td> <td>37</td> </tr> <tr> <td>六尾北団地</td> <td>45</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>向山団地</td> <td>15</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>町営住宅合計</td> <td>118</td> <td>89</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 適正に管理し、入居者に良好な住環境を提供した。</p>						団地名	管理戸数	入居戸数	由良宿団地	58	37	六尾北団地	45	45	向山団地	15	7	町営住宅合計	118	89	
団地名	管理戸数	入居戸数																			
由良宿団地	58	37																			
六尾北団地	45	45																			
向山団地	15	7																			
町営住宅合計	118	89																			
款	7 土木費	項	4 住宅費	予算現額	決算額																
		目	2 由良宿団地建設費	772,095千円	492,889千円																
<p>①由良宿団地建替事業 492,889千円</p> <p>平成27年度から建替事業に着手した由良宿団地について、平成29年度は第1期工事(1棟18戸)が完了し、第2期工事(1棟24戸)に着手した。</p>																					





款	7 土木費	項	4 住宅費	予算現額	決算額															
		目	3 県営住宅費	689千円	430千円															
<p>①県営住宅団地管理事業 430千円            県から3団地22戸の管理委託を受けている。            年度内の入居件数は2件、退去件数は2件で、3月末現在の入居率は100%となっている。</p> <p>・県営住宅の入居状況 (平成30年3月31日現在、単位:戸)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団地名</th> <th>管理戸数</th> <th>入居戸数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>栄第1団地</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>栄第2団地</td> <td>8</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>大野団地</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>県営住宅合計</td> <td>22</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 適正に管理し、入居者に良好な住環境を提供した。</p>						団地名	管理戸数	入居戸数	栄第1団地	8	8	栄第2団地	8	8	大野団地	6	6	県営住宅合計	22	22
団地名	管理戸数	入居戸数																		
栄第1団地	8	8																		
栄第2団地	8	8																		
大野団地	6	6																		
県営住宅合計	22	22																		
款	7 土木費	項	4 住宅費	予算現額	決算額															
		目	4 中央団地用途廃止費	141千円	140千円															
<p>①中央団地用途廃止事業 140千円            平成29年3月31日に用途廃止した町営中央団地の譲渡にあたり、所有権移転登記など必要な措置を行った。</p> <p>【成果】 用途廃止後の譲渡を円滑に行うことができた。</p>																				
款	7 土木費	項	4 住宅費	予算現額	決算額															
		目	5 向山団地用途廃止費	120千円	120千円															
<p>①向山団地用途廃止事業 120千円            用途廃止に伴う移転費用の補助を行った。</p> <p>【成果】 用途廃止に向けて円滑な移転を行うことができた。</p>																				
款	11 災害復旧費	項	2 土木施設災害復旧費	予算現額	決算額															
		目	3 町営住宅災害復旧費	36,900千円	29,228千円															
<p>①町営住宅復旧事業(繰越) 29,228千円</p> <p>鳥取県中部地震により被災した六尾北団地(45戸)の修繕を行った。</p> <p>【成果】 災害(鳥取県中部地震)復旧を行った。</p> 																				
款	11 災害復旧費	項	4 災害廃棄物処理費	予算現額	決算額															
		目	1 災害廃棄物処理費	5,000千円	3,380千円															
<p>①災害廃棄物処理事業(繰越) 3,380千円            鳥取県中部地震による災害廃棄物の仮置き場として使用した北条運動場及び大栄運動場の整地工事を行った。</p> <p>【成果】 両運動場を地震発生前の状態に復旧し、通常使用を再開することができた。</p>																				

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 社会福祉総務費	431,809千円	376,973千円
<p>①社会を明るくする運動事業 75千円            全国統一の「社会を明るくする運動」月間(7月)に保護司等による啓発、小・中学生の標語の展示などを行った。</p> <p>【成果】 街頭啓発活動2回、標語の放送、展示で町民に啓発した。</p>					
<p>②戦没者追悼式事業 124千円            諸英霊に対し、町主催の追悼式を行った。</p> <p>期 日 平成29年4月26日            場 所 北条農村環境改善センター            参列者数 遺族70名、来賓19名</p> <p>【成果】 遺族、来賓とともに戦没者の慰霊を行い、世界平和を祈念した。</p>					
					
<p>③民生児童委員協議会事業 2,603千円            地域福祉向上のため活動する民生委員・児童委員、主任児童委員に対し、活動費として補助金を交付する。また、中部協議会へ負担金を支払った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町協議会(委員45人)への活動補助 2,445千円</li> <li>・ 中部民生委員協議会負担金 158千円</li> </ul> <p>【成果】 独居高齢者等の見守り、あいさつ運動期間中の街頭啓発、研修会参加による資質向上に努め、地域福祉を進めた。</p>					
<p>④社会福祉費補助金事業 140千円            町遺族会(3地区)の活動に対して、補助金を交付した。</p> <p>【成果】 各遺族会の活性化を進めた。</p>					
<p>⑤社会福祉協議会補助金事業 14,982千円            地域福祉事業の推進のため、町社会福祉協議会に補助金を交付した。また、県社協として行う事業に負担金を支払った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 町社会福祉協議会補助金 14,916千円</li> <li>・ 鳥取県社会福祉協議会負担金 66千円</li> </ul> <p>【成果】 社協職員人件費、マイクロバス運営維持管理費、配食サービス事業の補助等で福祉サービスの充実を進めた。</p>					
<p>⑥介護保険特別会計繰出金事業 200,211千円            介護保険事業特別会計へ法定の負担分を繰出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 介護給付費町負担分 177,985千円</li> <li>・ 地域支援(介護予防)事業分 5,312千円</li> <li>・ 地域支援(包括的支援・任意)事業分 3,024千円</li> <li>・ 一般事務費分 12,329千円</li> <li>・ 低所得者軽減分 1,561千円</li> </ul> <p>【成果】 介護保険特別会計の健全な運営を図った。</p>					

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予算現額	決算額
		目	3 老人福祉費	20,815千円	18,719千円

## ①老人福祉事業 486千円

米寿(数え年の88歳)、金婚(結婚50年)の方に祝詞、記念品を贈り祝意を表した。

	H27	H28	H29
米寿	90 人	120 人	114 人
金婚	36 組	37 組	36 組

【成果】 町の幹部が直接長寿のお祝いを述べ、ご労苦をねぎらった。

## ②敬老会事業 2,433千円

75歳以上の高齢者を対象に敬老会や敬老記念行事を行った自治会に対し、対象者1人につき 1,000円の補助を行った。

	H27	H28	H29
自治会数	52	52	53
対象者数	2,508 人	2,421 人	2,433 人

【成果】 自治会単位で実施することにより、自治会の多世代との交流が図られ、敬老や支え合いの気持ちにつながっている。

## ③老人保護措置事業 7,357千円

環境的、経済的理由により、在宅生活の維持が困難な高齢者を老人福祉法に基づき養護老人ホームに措置入所させ、安心安全な生活のため適切な支援を実施した。

	H27	H28	H29
入所者数	12 人	6 人	4 人

【成果】 入所により高齢者が適切な指導や見守りを受けて、安心安全な環境での生活ができている。

## ④北栄町シルバー人材センター負担金事業 4,200千円

高齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき、北栄町シルバー人材センターの事業安定のため運営補助を行った。

	H27	H28	H29
会員数	162 人	167 人	170 人

【成果】 高齢者の技能を活かし簡易な仕事の提供をするシルバー事業に補助することで、組織の安定運営、会員の生きがいと自立した生活につながっている。

## ⑤老人クラブ補助金事業 2,460千円

老人クラブ及び老人クラブ連合会の活動・運営に対し補助を行い、高齢者が地域で役割を果たすなど社会参加を促進する。

会員数	補助金額	H27	H28	H29
50人～	60,000円	6	7	5
40人～49人	50,000円	6	4	5
30人～39人	40,000円	12	11	10
20人～29人	30,000円	3	2	2
10人～19人	20,000円	1	2	1
合 計	クラブ数	28	26	23
	補助金額	1,250 千円	1,160 千円	1,030 千円

・老人クラブ連合会補助 1,430千円

【成果】 仲間づくり、生きがいと健康づくり、奉仕活動など地域支え合いに積極的に取り組む単位老人クラブと、それを支援、育成する連合会に補助し、高齢者の自主活動を促した。

## ⑥成年後見支援センター事業 674千円

中部圏域で成年後見ネットワーク倉吉に委託してセンターを設置し、困難事例の専門職による相談、申し立て事務、制度の広報、啓発を進めた。

		H27	H28	H29	
後見委任数		2	2	3	
相談 件数	高齢者	9	7	7	(延べ件数)
	障がい者	3	9	4	

【成果】 困難事例が増える中、中部市町が協力して法人後見ができる体制が整った。

## ⑦認知症高齢者ご近所応援団事業 56千円

認知症高齢者等が行方不明になった時、協力者(町民・事業所・団体)へ行方不明者の特徴などを情報配信し、地域ぐるみで早期発見につなげ、安心安全なまちづくりを行った。

		H27	H28	H29	
協力機関登録数		33	33	39	
事前登録者		10	10	13	
GPS貸与者		6	6	6	(延べ件数)

【成果】 認知症高齢者等の行方不明者対策に関する連絡会議を立ち上げ、関係機関のネットワークを図った。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 介護予防生活支援費	80,994千円	78,858千円

## ①タクシー利用料助成事業 5,676千円

高齢者の方や障がい等特別な事情で移動手段に困っている方、免許証を自主返納された方の負担軽減と交通の確保を図ることを目的として、タクシー利用料を助成した。

年度	H27	H28	H29
登録者数	136 人	166 人	503 人
延利用件数	2,564 件	3,499 件	7,996 件
助成額	1,757 千円	2,304 千円	5,327 千円

【成果】 平成29年度から町外への利用も可能としたことから、登録者・利用件数も大きく伸び、高齢者の方等への日常生活の支援につながった。

## ②外出支援サービス事業 9,680千円

要支援・要介護の認定を受けている方、介護予防・日常生活支援総合事業対象者の基準に該当する方、または障がいのある方で公共交通機関利用困難な方に対し、タクシーを利用した病院送迎のサービスを行った。

	H27	H28	H29
登録者数	162 人	220 人	196 人
延利用人数	3,011 人	3,757 人	5,047 人
助成額	2,472 千円	7,510 千円	9,626 千円

【成果】 タクシーを利用した通院送迎を行い利用者の通院に利便を図り、身体状況の悪化等の防止につながった。

## ③介護予防地域支え合い事業 6,530千円

- ・いきいきサロン 4,696千円

高齢者の交流の場として、自治会自主運営や社協支援で実施し、介護予防につなげる。

	H27	H28	H29
自治会数	42	41	43
開催回数	908回	880回	906回
参加延べ人数	12,292人	12,210人	11,919人

- ・災害時要支援者台帳管理システム事業 1,834千円

災害時要支援者として登録する対象者のデータ管理のためシステムの保守管理を委託する。今年度はシステム改修を行った。また、支え愛マップ作成のためシステムから地図を作成する。

## 地域包括支援センター相談件数

	H27	H28	H29
一般相談	2,298件	1,394件	1,533件
地域支援	546件	815件	1,033件
予防給付	1,488件	1,148件	1,435件
計	4,332件	3,357件	4,001件

【成果】 介護に関する相談に応じ、自立支援の意識、高齢者の閉じこもり防止等による介護予防、災害時だけでなく平時の見守りによる地域支え愛の必要性を啓発した。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	5 障害者福祉費	480,791千円	458,835千円

## ①障がい者福祉関係負担補助金事業 634千円

町身体障がい者福祉協会などの活動に対する補助を行い、障がい者福祉の増進を図る。

- ・町身体障がい者福祉協会補助金 385千円
- ・町心身障がい児者育成会(ひまわり会)補助金 180千円
- ・町精神障がい者家族会補助金 20千円
- ・東伯郡身体障害者福祉協会負担金 49千円

【成果】 障がい者が団体の活動に参加し交流することで、更生意欲、自立支援、社会参加の意欲を高めた。

## ②中度心身障がい者医療扶助事業 4,053千円

中度の心身障がい者(身体障害者手帳3、4級、療育手帳B、精神手帳2級の交付を受けた者)で町民税非課税者に対し医療費を助成することにより、特別医療助成制度対象外の障がい者の医療費負担の軽減を図る。

	H27	H28	H29
件数	272	281	342
金額(千円)	4,109	4,048	4,053

【成果】 町費による医療費負担で、中度障がい者の健康保持、負担軽減を図った。



## ③障害支援区分認定事務事業 636千円

障がいの程度に応じた支援区分決定のため、主治医意見書の作成手数料負担や広域連合委託で認定審査を実施した。

	H27	H28	H29
認定件数	58件	48件	32件

【成果】 認定審査を中部ふるさと広域連合に委託し、スムーズに障害福祉サービス利用につなげた。

## ④自立支援給付事業 385,782千円

障害者総合支援法に基づき、障がい児・者の障害福祉サービス利用の支援を行った。

## 【主な経費】

	H27		H28		H29	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
居宅介護、重度訪問介護等	305	29,892	281	24,768	239	15,739
上記以外の介護給付費等	2,092	324,725	2,197	339,421	2,194	348,370
サービス利用計画作成費	321	5,333	310	5,074	322	4,917
療養介護医療費	-	-	-	-	-	-
補装具費	35	1,604	35	3,147	31	2,989

(H26年度より療養介護医療が自立支援給付事業から自立支援医療給付事業へ移行)

【成果】 心身に障がいのある方の自立した日常生活や社会生活につなげた。

## ⑤自立支援医療給付事業 14,000千円

人工透析医療、ペースメーカー植込み術等に係る医療費を給付し、身体等の障がいの軽減、機能回復を図る。(更生医療、育成医療、療養介護医療)

	H27		H28		H29	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
更生医療	864	8,331	792	7,060	863	7,548
育成医療	8	326	8	452	23	672
療養介護医療	68	4,655	80	5,774	79	5,780

【成果】 医療費助成により、自立した日常生活、社会生活につなげた。

## ⑥障がい者地域生活支援事業 42,032千円

## 【主な事業】

- ・相談支援事業 3,148千円  
障がい者地域生活支援センターを設置し、障がいのある人やその家族の相談支援を行う。

	H27	H28	H29
町障がい者地域生活支援センター	659件	761件	854件
障がい者虐待相談数(実数)	2件	4件	2件
中部障害者地域生活支援センター(仁厚会へ委託)	660件	728件	262件

- ・中部圏域障がい者地域自立支援協議会事務局運営事業 856千円  
相談支援事業を効果的に実施するため、圏域自立支援協議会事務局に専門職を配置。
- ・意思疎通支援事業 2,970千円  
聴覚障がい者等の手話通訳や要約筆記などのコミュニケーション支援を行った。  
委託先:公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会

	H27	H28	H29
延べ派遣依頼件数	62件	150件	168件

- ・日常生活用具給付等事業 3,187千円  
障がい者等に対し、ストマ用装具等の用具の給付を行う。

	H27	H28	H29
延べ利用件数	300件	313件	284件

- ・移動支援事業 3,112千円  
屋外での移動が困難な障がい者等について、外出のための支援を行った。

	H27	H28	H29
延べ利用者数	148人	136人	141人

- ・日中一時支援事業 10,833千円  
見守り等の支援を受けながら障がい者等が活動できる場を確保した。

	H27	H28	H29
延べ利用者数	210人	205人	225人

- ・地域活動支援センター事業 17,680千円  
障がい者の創作的活動、生産活動の場を提供する。

	H27	H28	H29
延べ利用者数	144人	175人	197人

【成果】 障がいに応じた様々なサービスを提供し、障がい者の自立支援、社会参加を促した。

## ⑦障がい者グループホーム等夜間世話人配置事業 214千円

地域生活の受け皿となるグループホーム等で夜間・休日の世話人を配置し、障がい者の地域移行を進める事業所に対し補助を行う。

【成果】 グループホーム等の利用者が安心安全な生活を送ることができた。

## ⑧障がい者相談員設置事業 56千円

身体・知的・精神障がい者相談員を各1人委嘱し、当事者や家族が地域で相談できる体制を作る。

【成果】 29年度から精神障がい者相談員を配置し、相談支援体制の充実を図る。  
また、相談だけでなく研修会参加等で資質向上を図った。

## ⑨特別障害者手当等給付事業 5,932千円

日常生活において、常時特別な介護を要する在宅の重度の障がい児・者に対し、精神的・物理的な負担を軽減するため、手当等を給付する。

年度	H27	H28	H29
受給者数(延べ)	324人	311人	281人

【成果】 在宅で生活する重度の障がい児・者の負担を軽減した。

## ⑩障がい者雇用推進事業

878千円

障がい者雇用啓発推進員1名を配置し、企業訪問等により障がい者に対する必要な配慮や障がい者雇用に関する支援制度等について周知する。

	H28	H29
訪問件数(延べ)	62 社	73 社

【成果】 企業訪問の他、リーフレット配布、町報等により雇用推進を図る。企業における障がい者雇用1名、受託作業(2企業に対して3障害福祉サービス事業所)、施設外就労(1企業に対して2障害福祉サービス事業所)につながった。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予算現額	決算額
		目	6 生活困窮者自立支援費	12,516千円	11,994千円

## ①生活困窮者自立相談支援事業 7,246千円

- ・ 自立相談支援事業 7,134千円  
困窮者の自立相談支援事業の適正実施に係る、相談支援員、就労支援員など職員配置費用

年度	H27	H28	H29
新規相談者数	42	37	24

地域づくりモデル事業では、延べ7名が雇用され、収入を得るだけでなく、社会参加促進や生活習慣の改善がなされた。

【成果】 生活困窮者の自立促進に関し、相談支援や就労支援など分野を超えた包括的支援を実施

## ②就労準備支援事業 4,369千円

- ・ 家計相談支援事業 111千円  
債務整理や家計収支の適正化を支援し、生活の再建を図る家計相談支援事業に係る委託料

年度	H27	H28	H29
延利用者数	13	15	20

- ・ 学習支援事業 185千円  
生活困窮世帯の中学生に対して、学習機会を提供する学習支援事業に係る委託料等

年度	H27	H28	H29
延利用者数	355	354	881

- ・ 就労準備支援事業 1,881千円  
一般就労困難者に対して、基礎能力形成を目的とした支援付きの就労訓練事業に係る委託料

年度	H27	H28	H29
延利用者数	—	37	92

【成果】 生活困窮者の自立促進に関し、各種任意事業など具体的な支援を実施

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予算現額	決算額
		目	7 臨時福祉給付費	50,569千円	43,480千円

## ①臨時福祉給付金事業 1,592千円

## ②臨時福祉給付金事業(繰越) 41,888千円

消費税率の引上げに際し、低所得の住民に与える負担の影響に鑑み、低所得の住民に対する適切な配慮を行なうため、暫定的、臨時的な措置として給付金を支給した。

15,000円×2,754人

【成果】 対象となる住民に適正に支給した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																	
		目	4 母子父子福祉費	41,633千円	35,553千円																	
<p>①母子父子福祉事業 84千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ひとり親家庭の小中入学支度金 60千円 ひとり親で所得税非課税世帯に対し入学支度金を給付 10,000円×6人</li> <li>災害遺児手当 24千円 義務教育修了前の児童のある養育者が、事故等により死亡または障害の状態になった住民税非課税世帯の場合、児童一人当たり月額2,000円を支給</li> </ul> <p>【成果】 災害遺児やひとり親世帯の児童の健全育成、経済的な支援を行った。</p>																						
<p>②母子福祉事業 35,469千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>母子生活支援施設措置委託料 30,199千円 配偶者がいないまたはこれに準ずる女子とその者が監護すべき児童を保護し、自立促進のため生活の支援及び相談に応じた。</li> <li>ひとり親家庭学習支援事業 1,546千円 ひとり親世帯の中学生に対して、学習機会を提供する学習支援事業に係る委託料(生活困窮者自立支援事業における学習支援事業と対象者により費用を按分)</li> <li>母子寡婦福祉資金の貸付 2,500千円 要件を満たす母子及び寡婦に対し、上限20万円(無利子)の貸付を行った。</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借入件数</td> <td>11 件</td> <td>7 件</td> <td>6 件</td> </tr> <tr> <td>借入金総額</td> <td>2,100 千円</td> <td>1,300 千円</td> <td>1,100 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 母子寡婦貸付や、施設に保護し就労、子育て支援等の指導をし自立生活を促した。</p>							H27	H28	H29	借入件数	11 件	7 件	6 件	借入金総額	2,100 千円	1,300 千円	1,100 千円					
	H27	H28	H29																			
借入件数	11 件	7 件	6 件																			
借入金総額	2,100 千円	1,300 千円	1,100 千円																			
款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																	
		目	6 児童手当費	237,331千円	233,346千円																	
<p>①児童手当等給付事業 233,015千円</p> <p>次代を担う児童の健全育成や子育て家庭の生活の安定を図るため、児童を養育する保護者等に対し手当を支給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>一人当たり月額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">0歳～3歳未満</td> <td>15,000 円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">3歳以上小学 校修了前</td> <td>第1子、第2子</td> <td>10,000 円</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>15,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">中学生</td> <td>10,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">所得制限対象</td> <td>5,000 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>児童手当対象児童数 延べ 21,515人</p> <p>【成果】 児童の健全育成、子育て家庭の生活の安定を図った。</p>						区分		一人当たり月額	0歳～3歳未満		15,000 円	3歳以上小学 校修了前	第1子、第2子	10,000 円	第3子以降	15,000 円	中学生		10,000 円	所得制限対象		5,000 円
区分		一人当たり月額																				
0歳～3歳未満		15,000 円																				
3歳以上小学 校修了前	第1子、第2子	10,000 円																				
	第3子以降	15,000 円																				
中学生		10,000 円																				
所得制限対象		5,000 円																				
款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																	
		目	7 児童扶養手当費	73,070千円	71,012千円																	
<p>①児童扶養手当給付事業 70,977千円</p> <p>ひとり親で18歳までの子どもを扶養している家庭の生活の安定と自立を助けるため手当を支給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象児童数</th> <th>全部支給</th> <th>一部支給</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1人</td> <td>月額42,290円</td> <td>月額42,280円～9,980円</td> </tr> <tr> <td>2人目</td> <td>月額 9,990円</td> <td>月額 9,980円～5,000円</td> </tr> <tr> <td>3人目以降</td> <td>月額 5,990円</td> <td>月額 5,980円～3,000円</td> </tr> </tbody> </table>						対象児童数	全部支給	一部支給	1人	月額42,290円	月額42,280円～9,980円	2人目	月額 9,990円	月額 9,980円～5,000円	3人目以降	月額 5,990円	月額 5,980円～3,000円					
対象児童数	全部支給	一部支給																				
1人	月額42,290円	月額42,280円～9,980円																				
2人目	月額 9,990円	月額 9,980円～5,000円																				
3人目以降	月額 5,990円	月額 5,980円～3,000円																				

	H27	H28	H29
母子家庭数	138 世帯	123 世帯	127 世帯
父子家庭数	22 世帯	22 世帯	18 世帯

【成果】 受給者世帯の生活の安定と児童の福祉の増進を図った。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額
		目	8 児童措置費	32,956千円	28,610千円

①障害児通所給付事業 28,610千円

障がい児の機能訓練、集団生活適応訓練、社会との交流支援など必要に応じたサービスに係る給付を行った。

	H27		H28		H29	
	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
児童発達支援	104	2,697	106	4,412	68	2,846
医療型児童発達支援	70	708	49	531	26	176
放課後等デイサービス	166	21,298	302	22,561	303	22,400
保育所等訪問支援	4	38	4	60	8	78
相談支援	102	1,826	84	1,507	68	1,134

【成果】 発達障がいを含めた障がい児・者に対し事業の連携により一貫した支援ができた。

款	3 民生費	項	4 生活保護費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 生活保護総務費	64,831千円	63,545千円

①生活保護総務事業 7,475千円

福祉事務所で、生活保護業務を迅速かつ円滑に処理する。

生活保護 人員体制 所長、課長、査察指導員、ケースワーカー2名

- ・嘱託医報酬 270千円
- ・生活保護システム保守委託料 1,260千円
- ・被保護者夏季見舞金 251千円
- ・レセプト管理システム委託料 1,913千円 千円

年 度	H27	H28	H29
総務事業費	3,222千円	3,949千円	7,475千円

【成果】 生活保護費の給付を適正に行った。



款	3 民生費	項	4 生活保護費	予算現額	決算額
		目	2 生活保護扶助費	147,321千円	135,291千円

## ①生活保護扶助事業 135,291千円

生活に困窮する者に対し、最低限度の生活を保障するとともにその自立を促すため、必要な扶助を行った。

- ・生活扶助 43,416千円
- ・医療扶助 83,053千円
- ・住宅扶助 2,134千円

年度	H25末	H26末	H27末	H28末	H29末
受給者数	72人	70人	76人	70人	69人
世帯数	56世帯	55世帯	59世帯	57世帯	54世帯
扶助費	107,298千円	94,683千円	97,988千円	140,795千円	128,602千円

年度	H25	H26	H27	H28	H29	
相談数	23件	32件	31件	23件	19件	
申請数	13件	15件	12件	6件	9件	
結果	決定	10件	9件	11件	5件	8件
	却下	0件	2件	1件	1件	1件
	取下	3件	4件	0件	0件	0件
廃止	14件	10件	7件	7件	12件	
内訳	就労	6件	3件	1件	0件	0件
	死亡	2件	2件	2件	2件	8件
	その他	6件	5件	4件	5件	4件

【成果】 生活保護費の給付を適正に行った。

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予算現額	決算額
		目	1 社会福祉総務費	431,809千円	376,973千円

## ①国民健康保険特別会計繰出金事業 139,240千円

・保険基盤安定分	101,582千円	・出産育児一時金分	3,802千円
・保険財政安定化支援分	8,984千円	・事務費、職員給与分	24,397千円
・赤字補てん分	0千円	・追加健診分	475千円

款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予算現額	決算額
		目	2 特別医療費助成事業費	106,954千円	103,782千円

## ①特別医療費助成事業 99,062千円

対象者にかかる医療費を助成した。

・特別医療費審査手数料	69,194件	2,642千円
・特別医療費助成費		96,406千円

金額:千円

	H27年度			H28年度			H29年度		
	延人数	件数	金額	延人数	件数	金額	延人数	件数	金額
身障1,2級	265	6,801	46,917	261	6,729	47,863	259	6,794	46,269
重度知的障がい者	42	1,014	1,840	42	1,066	2,369	37	1,021	2,163
精神障がい者	8	195	1,158	9	206	2,076	9	201	2,541
特定疾病	5	47	313	2	25	248	2	15	199
ひとり親家庭	107	924	2,343	78	961	2,496	71	829	2,395
小児	2,033	23,209	36,181	2,496	25,248	43,942	2,486	26,101	42,839
合計	2,460	32,190	88,752	2,888	34,235	98,994	2,864	34,961	96,406

## 【成果】

・小児は18歳までを助成対象とし、対象者の医療費負担を軽減することができた。

## ②未熟児養育医療事業 1,489千円

身体の発育が未熟なまま生まれ、入院養育を必要とする未熟児に対して、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行った。

(単位:件、千円)

	H27年度		H28年度		H29年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
未熟児養育医療扶助費	3	1,286	4	504	5	1,489

## 【成果】

対象者の医療費負担を軽減することができた。

## ③特定不妊治療費助成金交付事業 3,231千円

	H27年度	H28年度	H29年度
助成件数	17件(人数17人)	28件(人数15人)	27件(人数16人)
金額(千円)	2,385	3,440	3,231

【成果】 一人175,000円/回を上限に助成を行い、対象者の負担を軽減することができた。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	1 保健衛生総務費	106,765千円	106,301千円

## ①保健衛生総務事業 5,214千円

保健事業の推進のための各種事業を行った。

- ・健康推進員活動支援
- ・健康計画推進委員会の開催 2回
- ・公用車の燃料費及び管理費

【成果】健康推進員が健診受診啓発や健康づくりの推進活動を行った。

## ②健康管理システム委託事業 3,812千円

健康かるてシステムを活用し各種健診・予防接種の通知や、健診結果・予防接種の管理を実施し、庁舎内での情報共有を図った。

【成果】健診結果、予防接種履歴等をシステムで一元管理することにより、保健指導、接種勧奨等に役立った。

## ③献血事業 4千円

町内の各施設、事業所の協力のもと、献血を行った。

区分	H27年度		H28年度		H29年度	
	受付人数	実施人数	受付人数	実施人数	受付人数	実施人数
400ml	171人	124人	181人	146人	171人	147人
実施回数	4日(延べ16会場)		3日(延べ12会場)		3日(延べ12会場)	

※地震により1回中止

【成果】受付方法の変更により、巡回可能会場数が減少する中、献血協力者の確保に努めた。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	2 健康増進センター費	4,879千円	4,284千円

## ①健康増進センター管理事業 3,847千円

各種健診をはじめとする保健、健康増進事業の拠点として健康増進センターの管理運営を行った。

(利用状況)

区分	利用者数		
	H27年度	H28年度	H29年度
健診棟	4,258人	4,496人	4,034人
調理室	833人	799人	817人
会議室	2,246人	2,089人	1,307人

※トレーニング室は、北栄子育て支援センターが通年利用

(利用内容)

区分	利用回数		
	H27年度	H28年度	H29年度
母子保健事業・成人健診事業	88回	90回	82回
子育て支援センター	通年利用	通年利用	通年利用
その他各種会議等	56回	66回	85回

【成果】施設の維持管理を行い、保健事業や子育て事業の場として活用した。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	3 感染症等予防費	38,849千円	38,380千円

## ①感染症等予防事業 38,380千円

## ・定期予防接種

予防接種法に基づき、乳幼児・児童・生徒及び65歳以上の高齢者等に対する定期予防接種を実施し、感染症の予防を図った。

(延人数)

区 分	接種者数		
	H27年度	H28年度	H29年度
三種混合(DTP) (H28.7接種終了)	4人	0人	0人
四種混合(DTP-IPV)	438人	429人	401人
二種混合(DT)	125人	104人	148人
ポリオ(IPV)	9人	3人	0人
麻しん風しん混合	238人	242人	235人
日本脳炎	493人	566人	570人
BCG	106人	106人	86人
ヒブワクチン	439人	401人	403人
小児肺炎球菌ワクチン	437人	404人	402人
子宮頸がん予防ワクチン	0人	0人	1人
水痘	248人	195人	199人
B型肝炎 (H28.10～)		168人	287人
高齢者インフルエンザ	2,817人	2,860人	2,801人
高齢者肺炎球菌	382人	409人	455人

※子宮頸がん予防ワクチンは平成25年6月から積極的勧奨を控えることとなっている。

## ・任意予防接種 費用助成

なるべく受けておきたい予防接種について、任意接種に係る費用の一部助成を行い、感染症の予防を図った。

(延人数)

区 分	接種者数		
	H27年度	H28年度	H29年度
乳幼児インフルエンザ	795人	727人	757人
小学生インフルエンザ (H27.10～)	622人	604人	550人
中学生インフルエンザ (H27.10～)	193人	178人	162人
ロタウイルス (H27.4～)	141人	162人	118人
おたふくかぜ	88人	84人	99人
風しん(大人)	14人	15人	12人

【成果】 医師会・医療機関と連携し、予防接種事業を実施することで感染症予防につながった。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	4 母子衛生費	13,615千円	12,752千円

## ①母子衛生事業 12,752千円

## ・乳幼児健康診査事業

乳児、1歳6か月児、3歳児を対象に、心身の発達状態を観察するとともに、医師の診察を実施し、健康状態、育児、食事等について相談・助言を行った。

5歳児は保護者の希望等による相談(医師・心理士・就学に関する)を行った。

年度	項目	実施回数	対象者	受診者	要精密	追跡観察	要治療
27	乳児	6回	106人	102人	0人	4人	1人
	1歳6か月児	6回	124人	123人	3人	25人	1人
	3歳児	7回	133人	131人	11人	32人	1人
	5歳児	6回	131人	126人	14人	17人	0人
28	乳児	6回	107人	106人	5人	9人	0人
	1歳6か月児	6回	116人	115人	2人	28人	0人
	3歳児	6回	131人	130人	14人	43人	2人
	5歳児	7回	131人	130人	11人	22人	0人
29	乳児	6回	91人	88人	2人	11人	0人
	1歳6か月児	6回	105人	100人	4人	10人	0人
	3歳児	6回	128人	123人	22人	41人	1人
	5歳児	5回	44人	41人	8人	7人	0人

・妊婦乳児一般健康診査事業

妊婦及び乳児の健康診査を医療機関に委託して実施した。

項目	H27年度	H28年度	H29年度
妊婦一般健康診査	1,370件	1,313件	1,330件
乳児一般健康診査	202件	211件	185件

※延べ件数

・乳幼児健康相談及び健康教室事業

各健康相談、教室を実施するとともに、訪問による指導により、母子保健の推進を図った。

項目	H27年度			H28年度			H29年度		
	実施回数	対象者	参加者	実施回数	対象者	参加者	実施回数	対象者	参加者
離乳食講習会	6回	73人	26人	6回	102人	46人	6回	101人	37人
1歳児教室	4回	114人	19人	4回	111人	22人	4回	106人	31人
2歳児教室	6回	125人	98人	6回	115人	86人	6回	112人	80人
2歳6か月児教室	6回	124人	62人	4回	126人	80人	4回	119人	72人

・訪問指導

	H27年度	H28年度	H29年度
妊産婦	108人	108人	120人
乳児	119人	118人	98人

※延べ人数

・歯科対策事業

(1歳6か月児、3歳児健診を除く)

項目		H27年度			H28年度			H29年度		
		回数	対象者	参加者	回数	対象者	参加者	回数	対象者	参加者
フッ素塗布	3歳未満	12回	249人	160人	10回	241人	166人	10回	231人	152人
	3歳以上	1園	50人	45人	1園	36人	34人	6園	360人	320人
フッ化物洗口	年中・年長	5園	206人	192人	5園	199人	183人	5園	212人	197人
歯磨き指導(夏・冬)		12回	710人	679人	12回	727人	685人	12園	720人	658人

※フッ素塗布3歳以上は年1回実施。

平成27、28年度は北条みどり保育園のみ実施。平成29年度は全園で実施。

※歯磨き指導は年2回、全園の3歳以上のクラスで実施

※フッ化物洗口は町立4園、私立1園の4・5歳児を対象に実施した:実人数。

・妊婦歯科健診、ふしめ歯科検診事業

	対象者	対象者数	受診者数
妊婦歯科健診	妊婦の方	114人	39人
ふしめ歯科検診	40.50.60.70歳	870人	75人

・保育所・こども園食育事業

こども園の食育年間計画に基づき食育事業を町内4園で実施した。子どもが主役のクッキング活動や手洗いチェックなど、体験型食育を実施した。



・乳幼児食育事業

子育て支援センターとの連携により、利用者のリフレッシュを目的としたおやつ作り(保護者のみ)を全3回実施した。調理実習にあわせて望ましいおやつのとりに方々をテーマにミニ講話を行った。



【成果】

・こども園訪問を計画的に実施し、こども園・教育総務課・健康推進課でこどもの発達等について支援を共有・協議し、保護者支援を行うことができた。

・食育事業では、子どもたちが食材に触れたり、調理による変化を観察したりと五感を使って体験することができ、食に対する関心が高まった。

・子育て支援センターと連携して講座を開催することで、望ましい食生活の啓発ができた。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	5 健康支援費	44,108千円	42,416千円

①健康診査等事業 40,592千円

・基本健康診査、特定健診

病気の早期発見、早期治療、また、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防を図ることを目的に実施した。

健診区分	受診者数			
	H27年度	H28年度	H29年度	
基本健康診査	148人	162人	163人	
特定健診(国保)	1,281人	1,254人	1,270人	
内訳	集団健診	936人	887人	850人
	個別健診	262人	275人	267人
	人間ドック	83人	92人	153人
特定健診(国保外)	79人	81人	91人	
後期高齢者健診	365人	368人	406人	

\*費用は国保会計で支出

\*支出なし

・各種がん検診

がんは、総死亡の3割を占めており全がん死亡率は現在も増加傾向にある。がん検診により早期発見し、早期治療を行うことでがん死亡を減少させるために実施した。

※精密受診者はH30年6月15日現在

年度	検診区分	受診者数				うち要精密 ( )は受診者	精密受診 率(%)
		集団検診	人間ドック	個別検診	合計		
27	胃がん検診	676人	244人	790人	1,710人	58人(50)	86.2
	結核・肺がん検診	1,856人	246人	126人	2,228人	59人(46)	78.0
	喀痰検査	31人	2人	7人	40人	0人	
	前立腺がん検診	219人	85人		304人	21人(18)	85.7
	肝炎ウイルス検査	79人	246人	41人	366人	1人(1)	100.0
	子宮がん検診	895人		282人	1,177人	6人(6)	100.0
	乳がん検診	561人		83人	644人	48人(47)	97.9
28	大腸がん検診	2,703人	244人		2,947人	198人(135)	68.2
	胃がん検診	589人	230人	904人	1,723人	61人(49)	80.3
	結核・肺がん検診	1,813人	233人	142人	2,188人	58人(53)	91.4
	喀痰検査	21人	2人	9人	32人	0人	
	前立腺がん検診	241人	103人		344人	15人(9)	60.0
	肝炎ウイルス検査	65人	233人	37人	335人	0人	
	子宮がん検診	849人		343人	1,192人	3人(3)	100.0
乳がん検診	583人		115人	698人	47人(45)	95.7	
大腸がん検診	2,656人	233人		2,889人	232人(166)	71.6	

年度	検診区分	受診者数				うち要精密 ( )は受診者	精密受診 率(%)
		集団検診	人間ドック	個別検診	合計		
29	胃がん検診	610人	329人	858人	1,797人	79人(67)	84.8
	結核・肺がん検診	1,749人	331人	137人	2,217人	32人(23)	71.9
	喀痰検査	18人	5人	10人	33人	0人	
	前立腺がん検診	218人	126人		344人	13人(10)	76.9
	肝炎ウイルス検査	49人	331人	64人	444人	2人(2)	100.0
	子宮がん検診	828人		409人	1,237人	4人(4)	100.0
	乳がん検診	559人		119人	678人	34人(33)	97.1
	大腸がん検診	2,547人	331人		2,878人	200人(141)	70.5



※乳がん検診の対象は隔年であり、H25年度は対象年齢変更の調整のため受診者が増加した。

・人間ドック委託 (対象年齢 40歳、45歳、50歳、55歳、61歳、65歳)

受診者	H27年度	H28年度	H29年度
男性	105人	114人	139人
女性	141人	119人	192人
計	246人	233人	331人

※H29年度から対象年齢に65歳を追加。

・訪問指導

健診の事後に、生活習慣病の予防と疾病の重症化を防ぐ目的で行った。

項目	H27年度	H28年度	H29年度
特定保健指導	55人	22人	68人
健診事後指導	93人	68人	62人

(実人数)

【成果】 ・人間ドック対象者に65歳を追加したことにより、人間ドック受診者が増加した。  
・乳がん以外のがん検診で受診率が増加した。

②健康支援事業 1,431千円

食生活改善推進員に健康づくりや食育推進に関する知識をさらに深める学習会を開催し、推進員が各自治会において食の分野を中心に健康づくりについての伝達講習会を行った。

項目	対象者	H27年度		H28年度		H29年度	
		回数	参加人数	回数	参加人数	回数	参加人数
学習会	食生活改善推進員	7回	145人	7回	157人	8回	169人
伝達講習会	自治会住民	26回	450人	17回	312人	20回	301人
食生活改善推進員養成講座				6回	101人		

【成果】

- ・25自治会(延べ38自治会)で伝達講習会を実施し、望ましい食習慣の啓発を行った。
- ・516軒でみそ汁等の塩分測定を実施し、減塩の意識啓発を行った。
- ・他の組織・団体と連携した推進活動を実施し、食育の普及を図った。  
(町、子育て支援センター、小・中学校、学校栄養職員、公民館、社協、健康サポーター他)
- ・健康相談及び健康教育事業  
健診の事後や自治会を対象に、生活習慣病の予防と疾病の重症化を防ぐ目的で行った。

項目	H27年度		H28年度		H29年度	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
歯科相談	9回	1,102人	7回	908人	6回	620人
いきいき健康講座(各自治会)	32回	586人	32回	565人	40回	843人
その他の健康教室(出前講座等)	11回	215人	8回	115人	6回	61人
※健診事後教室	2回	31人	7回	101人	9回	386人
生活習慣病予防講演会	(血糖)	230人				
こころの健康講演会			2回	300人		
健康フェスタ					(運動)	270人

※健診事後教室:「糖尿病予防のための食べ方講座」「運動教室」

- ・小学校食育事業『弁当の日』の取り組み(H25年度より)  
小学校、栄養教諭、食生活改善推進員と連携して実施した。  
家庭科の授業を利用して小学5年生が弁当作りを行った。小学6年生が弁当の日に取り組んだ。
- ・健康ポイントラリー事業(健康マイレージ)  
29年度から、健(検)診事業(赤シール)と、健康づくり事業(青シール)の両方を必ず1つ以上使用して5ポイント貯まった方(抽選で150名)に、健康に関する賞品を贈呈した。  
事業を2つに分類することで、講座や教室等の参加者を増やし、健(検)診・運動・食事など日常生活における健康づくりの大切さについて健康意識の向上を図った。  
また、29年度は参加賞を新設することで、事業への参加をうながした。

応募者数	28年度(新)	29年度
	377人	377人

※応募条件変更あり

※健診受診・健康づくり事業への参加動機となった割合69.3%(応募時アンケートより)

※いきいき健康講座の参加者増につながった。

健康講座応募者割合 H28:5%(98ポイント) ⇒ H29:9%(174ポイント)

- ・ヘルスアップ教室(糖尿病性腎症重症化予防)  
糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者、受診中断者に適切な受診勧奨や保健指導を行い、腎不全、人工透析等への理解促進と生活習慣を振り返る機会とした。  
参加者35人、延べ85人(医師講演会25人、食事教室16人、運動教室8人、血液検査11人)  
※採血受検者11人中 血糖(HbA1c):維持11人、腎機能(eGFR):改善4人、維持7人
- ・まちの保健室  
気軽に立ち寄り、健康チェックや健康相談をすることで生活習慣の振り返りをする機会として、みどり1区、2区自治会で2回開催。鳥取看護大学に委託し、町と共同開催。  
参加者延べ92人(第1回47人、第2回45人)

【成果】

- ・いきいき健康講座を開催する自治会、参加者が増え、自治会ごとの健診受診率や健診受診の大切さを伝えることができた。
- ・運動教室は事業終了後、B&Gの運動教室として開催されている。
- ・「ほくえい健康フェスタ」は運動をテーマに開催し、講演や骨量測定、スポーツ体験、カルシウム摂取を意識した料理の試食等を通して運動の大切さと健康づくりについて考える機会となった。
- ・家庭科での弁当作りを同日公開参観日に実施し、保護者に参観してもらうことで家庭での食育啓発につながった。



③生活習慣病予防事業

370千円

・子どものよい生活習慣づくり事業

子どものころからの生活習慣病予防を推進するため、小学6年生に脂質検査と生活習慣アンケートを行い、親子を対象に生活習慣病予防講演会を実施した。大栄小は町独自で、北条小は授業参観にあわせて実施し、喫煙の害や糖分摂取、メディア利用の注意など、生活習慣病予防について学んだ。

H27年度			H28年度			H29年度		
対象者	受検者	受検率	対象者	受検者	受検率	対象者	受検者	受検率
306人	253人	82.7%	251人	180人	71.1%	126人	35人	27.8%

※対象者：H27、H28は小学5年生と中学2年生

※対象者：H29は小学6年生

・中学生におけるピロリ菌検査及び除菌事業

中学3年生を対象に、将来に向けて胃がんを予防する目的で行った。

項目	H27年度	H28年度	H29年度
一次検査受診率	86.0 %	77.4 %	78.6 %
真の陽性率	7.3 %	5.5 %	6.1 %

【成果】 児童だけでなく、保護者にとってもよい生活習慣づくりのきっかけになった。

④健康づくり人材育成事業

23千円

健康サポーターは、砂丘まつり等イベントで健康劇を披露したり、運動教室でレクリエーションを担当するなど自主的に活動が続けている。また、自治会や事業所を対象に各1回ずつ各種団体と連携を図りながら出前健康講座を企画、運営した。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予算現額	決算額
		目	6 後期高齢者医療対策費	228,384千円	228,200千円

①後期高齢者医療対策事業 184,854千円

後期高齢者医療広域連合へ支払う療養給付費の町負担分 176,022千円  
後期高齢者医療広域連合へ支払う共通経費の町負担分 8,832千円

【成果】

後期高齢者医療に関する給付及び事務を広域連合で行うことにより効率的な運営となっている。

②後期高齢者重複・頻回受診者訪問指導事業 37千円

【成果】

医療費適正化のため、重複受診者11名、頻回受診者1名に対して訪問指導を行った。

③後期高齢者医療特別会計繰出金事業 43,309千円

- ・基盤安定分 41,248千円
- ・一般事務費等分 1,858千円
- ・健診個人負担分 203千円

【成果】 健診費用の個人負担分を町が負担し、後期高齢者の健診の個人負担を無料とした。



款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	1 農業委員会費	46,029千円	45,238千円

①農業委員会総務事業 20,395千円

総会開催等の委員会事務を行った。

- (1) 現員 26人 うち選挙委員 19人(定数 20人) 選任委員 7人
- (2) 総会開催状況 総会12回

・農地法事務処理状況

処理件数

年度	H27	H28	H29
農地法第3条	27	31	25
農地法第4条	1	4	9
農地法第5条	24	15	16
農地法第3条の3	50	33	49
農地法第18条	68	60	56
非農地証明	13	7	5
2a未滿転用	3	3	2
土地改良届	1	1	0
計	187	154	162

- 農地法第3条 : 所有権の移転又は使用貸借権等の設定
- 農地法第4条 : 所有者による農地の転用
- 農地法第5条 : 所有権の移転又は使用貸借権等の設定を伴う農地の転用
- 農地法第3条の3 : 相続等の権利取得の届出
- 農地法第18条 : 農地使用貸借等の解約
- 非農地証明 : 非農地であることの承認
- 2a未滿転用 : 小規模な農業用施設設置に係る転用
- 土地改良届 : 水田の畑への変換

・農用地利用集積事業処理状況

処理件数

年度	H27	H28	H29
利用権設定(筆)	838	929	707
うち解除条件付	15	24	14
所有権移転	5	5	11
計	843	934	718

(3) 委員会活動状況

- 農地委員会 営農状況調査1回、農作業労働標準賃金等基準額の検討
- 農政委員会 青年農業者研修会開催2回、意見書提出1回、先進地視察1回
- 広報委員会 農業委員会だより『菜種』発行4回



営農状況調査



青年農業者研修会



菜種



(4) 農振法事務処理状況

処理件数

年度	H27	H28	H29
軽微変更	0	1	3
重要変更	4	8	12
計	4	9	15

軽微変更 : 用途変更等

重要変更 : 農用地区域からの除外(農地転用)等

【成果】 農地法、農業経営基盤強化促進法、農振法の趣旨に基づき、農地を守り活かすことができた。

②農地流動化推進事業助成金事業 11,557千円

認定農業者等の農地の賃借を助成金で支援し、経営規模の拡大と農地の流動化を図った。

・助成要件 平成29年1月1日から平成29年12月31日までの間における賃貸借3年以上の利用権設定

・認定農業者 (8,000円/10a・一律) (2,000円/10a・年)

年度	H27	H28	H29
対象者(人)	67	27	41
うち家族経営協定締結者	-	11	14
対象面積(m <sup>2</sup> )	666,690.00	348,657.84	719,924.03
うち家族経営協定締結者	-	90,408.00	107,904.06

・認定農業者以外 (4,000円/10a・一律) (1,000円/10a・年)

年度	H27	H28	H29
対象者(人)	28	64	71
うち家族経営協定締結者	-	4	5
対象面積(m <sup>2</sup> )	107,560.00	232,061.82	272,872.00
うち家族経営協定締結者	-	17,668.00	37,116.00

【成果】 認定農業者等の経営規模の拡大、農地の流動化、及び、遊休農地の解消を図ることができた。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	2 農業経営基盤強化費	23千円	23千円

①農業経営基盤強化事業 23千円

国有農地借受者の耕作状況の把握及び貸付使用料の徴収事務を行った。

【成果】 国有農地の有効活用を図ることができた。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	3 農業者年金費	861千円	837千円

①農業者年金事業 837千円

農業者の老後の生活の安定と福祉の向上と併せて、農業の担い手を確保するため、新・旧農業者年金加入者の各種手続きや新農業者年金の加入推進、及び、北条支部、大栄支部の年金友の会の運営を行った。

## ・農業者年金受給者の届出処理及び指導

被保険者 (人)

年度	H27	H28	H29
新農業者年金	49	48	49
うち新規加入者	5	1	4

受給待機者

年度	H27	H28	H29
旧農業者年金	26	25	24
新農業者年金	17	19	20

受給者 (人)

年度	H27	H28	H29
旧農業者年金	258	245	229
新農業者年金	15	17	18

各支部の農業者年金友の会会員数

年度	H27	H28	H29
北条支部	50	43	35
大栄支部	165	154	143

【成果】 農業者に豊かで安定した老後の生活を提供できた。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	17 農地中間管理費	4,270千円	3,867千円

## ①農地中間管理事業 3,867千円

農業の生産性向上や農業経営の効率化を進める担い手への集積・集約を加速させることにより、農業経営の規模拡大、農用地の集団化、有効利用、効率化を図る。

・機構集積協力金交付事業 800千円

年度	H27		H28		H29	
協力金名	件数	面積(m <sup>2</sup> )	件数	面積(m <sup>2</sup> )	件数	面積(m <sup>2</sup> )
地域集積協力金	1	220,900.00	-	-	-	-
経営転換協力金	35	168,959.00	2	10,271.00	5	17,593.00
耕作者集積協力金	5	15,200.00	-	-	-	-

・中間管理事業による実績

年度	H27		H28		H29	
マッチング (中間管理権設定)	筆数	面積(m <sup>2</sup> )	筆数	面積(m <sup>2</sup> )	筆数	面積(m <sup>2</sup> )
	100	173,376.00	123	233,035.00	203	310,644.00

【成果】 担い手への農地の集積を推進することができた。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額
		目	16 移住推進費	32,279千円	26,964千円

①上種・両高尾地区地域おこし協力隊事業 4,213千円 ※国事業(特交)

有害鳥獣の捕獲活動、生態調査、被害現場の確認、有害鳥獣マップの作成を行った。また、竹材活用の一環として竹灯籠の制作に取り組みながら、地域行事への積極的な参加を行った。

【成果】 有害鳥獣の捕獲による被害軽減、竹材活用及び地域行事参加により、地域力の維持・強化に向けた合意形成を図ることができた。

②イチゴ産地化地域おこし協力隊事業 10,883千円 ※国事業(特交)

新たに隊員1名を採用し、イチゴの栽培やPR活動、地域行事に参加し、地域活性化に取り組んだ。

【成果】 先進地視察や研修に積極的に参加し、栽培技術の向上に努めた。また、祭りや清掃活動等の地域行事に参加し、地域活性化に貢献した。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	5 農業振興費	442,557千円	320,872千円

①農業振興事業 919千円

大栄西瓜マスコットキャラクタ「夏味ちゃん」の着ぐるみのイベント参加やクリアファイル、ハンカチ等のグッズ作成を通して、消費拡大に向けたPR活動を行った。

夏味ちゃん着ぐるみ 1体  
ハンカチ 4千枚



②経営改善支援活動事業 545千円

- ・農業経営基盤強化資金利子補助金(\*県1/2、町1/2) 287千円 \*県事業
- ・果樹等経営安定化資金利子補助金 3千円 \*町1/3
- ・自作農維持資金利子補助金(\*県1/2、町1/2) 3千円 \*県事業
- ・果樹共済農家負担軽減補助金(\*県1/2、自己負担1/2) 212千円 \*町=自己負担1/2の20%
- ・米価下落緊急対策資金利子補助金 22千円 \*町1/3
- ・認定農業者審査会報償費 18千円 \*町単独事業

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29
農業経営基盤強化資金利子補助	14	13	8
果樹等経営安定化資金利子補助	1	1	1
自作農維持資金利子補助	1	1	1
果樹共済農家負担軽減補助	59	58	53
米価下落緊急対策資金利子補助	5	5	5
認定農業者認定件数(新規)	28(3)	16(11)	15(8)

【参考資料】

認定農業者総数の推移	
H26	121人
H27	105人
H28	107人
H29	111人

\*所得380万円以上  
1,900時間労働/年

【成果】 安定的な経営をめざす農業者の借入に対し利子負担の軽減が図れた。  
認定農業者(地域農業のモデル的経営農家・地域農業を担う意欲的な農家)の優良事例が増加した。

③農業振興補助金事業 7,794千円

- ・北栄町農産物ブランド推進活動支援事業補助金 888千円 \*町単独事業

生産者自らが消費地に出かけて行う販売促進活動や料理講習会の開催などのPR活動、また、PR用チラシの作成などに要する経費に対して補助金を交付し、さらなるブランド化の推進を図った。

6生産部(長芋、大栄西瓜、オリジナル野菜、花き、らっきょう、ぶどう)

【成果】 行政と生産者が一体となって、町内産農産物の販促等のPR活動を行ったことで、ブランド品の推進が図れた。

・経営所得安定対策推進事業費補助金 2,735千円 \*国事業  
経営所得安定対策制度を円滑に推進するため、実務を行う北栄町農業再生協議会に対して、補助金を交付した。

【成果】 申請に必要な書類の配布や回収、データの整理など必要経費を支援することで、事業の推進が図れた。

・鳥取梨生産振興事業費補助金 1,097千円 \*県事業(県2/3)  
鳥取県育成オリジナル新品種(新甘泉など)の導入と生産基盤の整備(網掛け施設)のための費用に対する支援を行った。  
2農家(網掛け施設 1、新植 1)

【成果】 新甘泉の導入と生産基盤の整備により、梨産業の活性化を図った。

・戦略的スーパー園芸団地整備事業費補助金 1,531千円 \*県事業(県3/4)  
新規就農者の参入促進・梨産地活性化・生産者の所得向上のため、鳥取県育成新品種(新甘泉など)を主体とした果樹団地を戦略的に整備するための費用に対する支援を行った。  
4農家(土地造成(抜根整地))

【成果】 平成30年度以降に曲地内で梨団地の整備のための造成と苗の育苗委託を行い、準備を行った。

・集落営農組織等畑作支援補助金 348千円 \*町単独事業  
集落営農組織等において、水稻に加え新たに収益が高い畑作物への経営拡大を図るための費用に対する支援を行った。  
1組織(かんしょ)

【成果】 集落営農組織等の新たな畑作物への取組を支援し、経営基盤の強化の支援が出来た。

・鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 105千円 \*県事業(県1/2)  
「輝太郎」特別対策事業  
早生柿の中でもトップクラスの品質を誇る「輝太郎」を全国ブランドとするため、柿「輝太郎」の導入のための費用に対する支援を行った。  
1農家(新植 1)

【成果】 輝太郎の苗木60本を植え育成奨励をすることで輝太郎の産地活性化を図った。

・鳥取芝ブランド化生産振興事業補助金 1,090千円 \*県事業(県1/3、町1/6)  
芝生産面積の確保・拡大を支援するため、機械の導入に対する支援を行った。  
リールモア3連 1台  
ソッドカッター 1台

【成果】 機械化に伴う省力化により芝生産の面積拡大を図った。

\*生産面積の推移⇒ H27:108ha、H28:109ha、H29:110ha

【過去の実績】

(千円)

年度	H27	H28	H29
北栄町農産物ブランド推進活動支援事業補助金	1,000	925	888
経営所得安定対策推進事業補助金	2,838	2,647	2,735
鳥取梨生産振興事業費補助金	4,872	-	1,097
戦略的スーパー園芸団地整備事業費補助金	-	-	1,531
集落営農組織等畑作支援補助金	-	-	348
鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金	-	-	105
鳥取芝ブランド化生産振興事業補助金	-	2,115	1,090

④がんばる農家プラン支援事業 26,152千円 \* 県事業(県1/3、町1/6)  
\* 農の雇用活用の場合: 県1/6 かさあげあり

意欲ある農業者等が行う創意工夫を生かしたプランに対して補助金を交付し支援した。

- ・水田農業の事業拡大プラン 8,281千円  
産業用無人ヘリコプター 1台
- ・プラグ苗生産事業拡大プラン 14,000千円  
プラグ苗用ハウス、ホイールローダー、ミキサー、苗・トレイ洗浄機・海外販促
- ・花壇苗生産拡大プラン 1,886千円  
ハウス、電照設備、ラベルポップ作成
- ・花壇苗生産拡大プラン 1,985千円  
台車、生産用ベンチ

【過去の実績】

H27		H28		H29	
件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
3	8,434	2	21,668	4	26,512

【成果】 農業者による創意工夫を生かした取り組みにより、規模拡大、所得向上等が行われ、元気な農業者の育成、北栄町農業の振興、活性化につながった。

⑤就農条件整備事業 7,166千円 \* 県事業(県1/3、町1/6)

新規に作物を導入し、新規に就農する者に、必要不可欠な機械・施設を整備し、営農計画の実現と農業経営の安定を図った。

(整備内容)

- 運搬車 1台 152千円
- 保冷库 1台 394千円
- トラクター等 2,725千円
- パイプハウス3棟 2,995千円
- ハウス1棟 900千円



【過去の実績】

H27		H28		H29	
件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
7	6,851	4	1,652	5	7,166

【成果】 新規就農者の初期設備投資にかかる負担を軽減することができた。



⑥現地課題チャレンジ試験補助金事業 366千円 \* 町単独事業

農産物における現地の緊急的な課題について、課題解決のための試験実施を支援した。

【過去の実績】

H27		H28		H29	
課題(件)	金額(千円)	課題(件)	金額(千円)	課題(件)	金額(千円)
2	49	4	171	1	366



【成果】 畜産業における臭気対策実証実験

畜産業における臭気対策は、長年の課題となっていることから、臭気を消すのではなく、変えるという発想で、不快な臭いを低減させる実証実験を行う費用を支援した。

⑦北栄アグリフォーラム事業 495千円 \*町単独事業

町民や農業関係者が一体となって農業振興に取り組む機運を醸成することを目的として、「自慢の農産物とおきの話」などを行って農家の意識の高揚を図った。

平成30年1月20日(土)実施

スローガン:農業のまちだヨ! 全員集合 ~これがわたしの生きる道part2~

参加者数:217人



【過去の実績】

年度	実施日	参加者数
H27	平成28年1月9日(土)	300人
H28	平成29年1月14日(土)	187人
H29	平成30年1月20日(土)	217人

【成果】 10の団体・個人から農産物や加工品の話をしていただいた。町内の農産物について多くの方に知っていただくことで、農業の振興及び町民への啓発につながった。

⑧集落営農体制強化支援事業 815千円 \*県事業(県1/3、町1/6)

農作業の効率化及び省力化を図り、生産組合の財政基盤を強化するため、機械や施設を整備した費用を補助した。

・アッパーロータリー、ロールベアラー 815千円

【過去の実績】

H27		H28		H29	
件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
1	2,574			1	815

【成果】 機械の導入により、農作業の効率化及び省力化が図れ、作業受託面積が増加し、財政基盤が強化された。

⑨6次産業化モデル支援事業 444千円 \*町単独事業

県の6次産業化総合支援事業の対象とならない場合で、6次産業化(生産・加工・販売)を行う農業を展開していくための取り組みに対して支援した。

【過去の実績】\*食と農の魅力創造支援事業

H27		H28		H29	
件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
6	670	4	617	4	444

【成果】 新商品の開発や独自販路を見出すきっかけづくりとなり、規模拡大の一助になった。

⑩6次産業化総合支援事業 1,253千円 \*県事業(県1/3、町1/6)

\*農の雇用活用の場合:県1/6嵩上げあり

商品の製造機械の導入経費や販売促進活動を通じてブランド力を強化し、さらなる販売促進を目指す取り組みに対する支援。事業計画は3年間。

新規・継続	プラン名	補助額(千円)
継続プラン	・楽しく・つながろう・らっきょうプラン	1,253

【成果】 もうかる6次化・農商工連携支援費補助金の活用により、生産効率が向上し農業所得の増加に繋がった。

	現状(H26)	H27	H28	H29	H30
らっきょう漬け販売量(kg)	217	目標 300	1,500	1,700	2,000
		実績 950	1,500	2,000	-

⑪産地パワーアップ事業 256,728千円

- ・産地パワーアップ事業費補助金 16,190千円  
産地が定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組に対する支援を行った。  
\*国事業(国:資材費の1/2)  
ストック 寒冷紗 15戸、89枚  
果菜類 高設ベンチ、養液かん水装置、自動換気装置、遮光防砂ネット

【成果】 寒冷紗の導入によりストックの育成拡大、育苗ベンチ、養液灌水装置などの導入によりイチゴの生産強化及び面積拡大を行った。

- ・産地パワーアップ事業費補助金【繰越事業】 45,574千円  
産地が定めた「産地パワーアップ計画」に基づき、高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組に対する支援を行った。  
\*国事業(国:1/2)  
らっきょう 共同乾燥調整施設

【成果】 らっきょうの共同乾燥調整施設を整備し、品質向上、単価上昇を図った。

- ・鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 194,965千円  
施設園芸の産地を作るため導入する鳥取型低コストハウスの整備に対して支援を行った。  
\*県事業(国1/3(資材費の1/2)、県2/9、町1/9)  
葉物類 低コストハウス 44戸 43,612㎡  
果菜類 低コストハウス 6戸 11,340㎡

【成果】 鳥取型低コストハウスの導入により小松菜、イチゴ、小玉西瓜の生産強化及び面積拡大を行った。

⑫園芸産地活力増進事業 15,078千円

基幹作物の収益向上に繋がる取組みに対して支援を行った。

- 西瓜スタンドパック 880千円 \*県事業(県1/2)
- 東郷梨選果場土間段差スロープ工事 201千円 \*県事業(県1/3、町1/6)
- らっきょう乾燥機機能向上 3450千円 \*県事業(県1/3、町1/6)
- らっきょう乾燥機選別ライン機構拡張工事 6725千円 \*県事業(県1/3、町1/6)
- 養液かん水装置工事費 3,822千円 \*県事業(県1/3、町1/6)

【成果】 JA施設の機能向上・発展、西瓜の販路拡大、イチゴの生産強化及び面積拡大に繋がった。

【過去の実績】 \*鳥取型低コストハウスの導入状況

年度	H27		H28		H29	
園芸産地活力増進事業費補助金	33棟	10,185㎡	-	-	-	-
鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金	-	-	135棟	41,741㎡	197棟	54,952㎡

⑬農業経営サポート事業 923千円 \*町単独事業

営農相談や新規就農者の支援を行った。また、農作業人材紹介センターを開設し、農業の雇用促進を図った。

・就農・経営等相談状況

	H27	H28	H29
就農相談	16人	20人	23人
経営相談	0人	0人	0人
その他	0人	0人	0人

- ・農作業人材紹介センター登録、照会状況  
農業に特化したハローワークの開設も行い、農業の雇用へ結びついている。

	H27	H28	H29	
求職者登録数	56人	77人	59人	
紹介農家戸数(延べ数)	50戸	35戸	6戸	
紹介者人数(延べ数)	69人	41人	5人	=マッチング件数

- ・体験農園の管理委託  
JA鳥取中央青壮年部大栄支部ドリームクラブに体験農園の管理委託をし、町内の園児とサツマイモの植付けと芋掘りの農業体験交流を行った。

- ⑭中部フェスタ事業 314千円 \*町単独事業  
生産者等に「中部発！食のみやこフェスティバル」出展に関する経費を支払った。

【成果】 フェスタで北栄町ブースを設置し、北栄町及び町の特産農産物と加工品等を消費者にPRした。

- ⑮荒廃農地等利活用促進交付金 1,537千円 \*国事業(国1/2、県1/4、町1/4)  
耕作放棄地を解消に必要な農地の再生作業に要する経費を支援した。  
・亀谷 22a

【成果】 耕作放棄地の解消になった。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	6 担い手育成支援費	34,195千円	33,735千円

- ①担い手育成支援事業 33,734千円

- ・青年就農給付金(経営開始型) 27,249千円 \*国事業  
持続可能な力強い農業を実現するため、新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を支援した。(18人)

【過去の実績】

H27		H28		H29	
件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
15	12,000	18	26,960	18	27,249

【成果】 就農初期の生活等安定を図る資金として支援できた。

- ・親元就農促進支援交付金 6,400千円 \*県事業(県2/3、町1/3)  
親元での就農を促進し、地域農業の担い手としての定着するまでの間を支援した。(7組)

【過去の実績】

H27		H28		H29	
件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)
4	4,100	8	6,600	7	6,400

【成果】 研修期間中の生活等安定を図る資金として支援した。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	7 農林業地域改善対策費	1,385千円	1,359千円

- ①地域改善対策負担軽減事業 1,299千円 \*町単独事業

県営ほ場整備事業(21世紀水田対策大倉地区)に係る地元負担金及び経常経費に対し補助した。

【成果】 地元負担の軽減となった。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	8 畜産振興費	30,025千円	28,066千円

①畜産振興事業 28,066千円

- ・飼料用作物害虫防除等緊急対策事業補助金 132千円 \*県事業(県1/3、町1/3)  
6月下旬の害虫大発生により被害を受けたほ場について、害虫の蔓延を防ぐため対象農家が緊急防除又は自給飼料の再生産を行うのに要する経費を支援した。  
2農業者

【成果】 アワヨトウによる被害を受けた2農家に対し、防除に要した費用の一部を助成することで負担の軽減となった。

- ・全国和牛能力共進会出品候補牛支援対策事業費補助金 260千円 \*町事<sup>1</sup>\*町事単独(1/3)  
全国和牛能力共進会に出品するための調教管理、審査前管理及び肥育管理の経費を支援した。  
11頭

【成果】 全国和牛能力共進会出品候補牛11頭にかかる調教管理、審査前管理及び肥育管理の経費を支援し、出品農家の負担軽減となった。

- ・畜産経営維持継続支援対策補助金 990千円 \*町単独事業  
枝肉価格が低迷し、所得が低下した場合に交付される事業の積立金の生産者負担軽減のため、支援した。

【過去の実績】

区分	H27		H28		H29	
	数量(頭)	助成単価(円/頭)	数量(頭)	助成単価(円/頭)	数量(頭)	助成単価(円/頭)
肉専用	115	2,400	87	2,400	51	2,400
交雑種	403	1,600	430	1,600	234	1,600
乳用種	17	1,000	17	1,000	12	1,000
養豚	4,930	105	4,795	105	4,586	105

【成果】 補てん減額分の生産者負担を軽減した。

- ・鳥取和牛振興増頭対策事業補助金(増頭対策) 20,000千円 \*県事業(県1/2、町1/6)  
繁殖雌牛の増頭(計37頭)に対する導入経費を支援した。

【成果】 増頭に要する施設整備費及び繁殖雌牛の導入費用の負担を軽減した。

- ・乳用牛優良精液利用促進事業補助金 948千円 \*町単独事業  
優良精液の購入費の補助(1/2以内)を行い、優良精液の種付けをすることにより、泌乳能力の向上と高品質な牛乳の生産を図り、安定した酪農経営を支援した。

【過去の実績】

H27		H28		H29	
配布本数	金額(千円)	配布本数	金額(千円)	配布本数	金額(千円)
224本	669	259本	999	250本	948
受胎本数(実績)		受胎本数(実績)		受胎本数(実績)	
59本		65本		—	

※H29受胎本数(実績)については30年7月時点で確定しない。

【成果】 優良精液を各酪農家が利用し、優良乳用牛の安定した生産と高品質な牛乳の確保へ向けた支援ができた。

- ・優良乳用牛購入事業補助金 500千円 \*町単独事業  
乳用牛の増頭を目的とした繁殖雌牛の購入について、その経費の一部を補助し、安定した事業経営を支援した。

【成果】 5頭の雌牛を増頭し、優良乳用牛の安定した生産と高品質な牛乳の確保へ向けた支援ができた。

- ・鳥取和牛振興総合対策事業補助金【繰越事業】 4,977千円 \*国事業(1/2)  
繁殖牛増頭のための牛舎新築に対し支援した。  
木造 1棟(239.4㎡)

【成果】 繁殖雌牛増頭のために必要となった牛舎新築の経費の一部を助成し、肥育農家の負担軽減の一助となった。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予 算 現 額	決 算 額
		目	9 農地費	45,934千円	45,389千円

①単町農業農村整備事業 1,816千円

町が管理する農道の除草、修繕を行った。

- ・農道管理委託料 1,126千円  
公社シルバー人材センター、大栄西瓜組合協議会(スイカロード除草)へ委託した。
- ・農道修繕工事請負費 477千円  
東綱、2-4号、1-7号農道の修繕を行った。
- ・農道台帳管理費 213千円

【成果】 農道の適切な管理ができた。

②単県・団体営基幹農道借入金償還金補助金事業 5,187千円 \*町単独事業

- ・土地改良事業に係る町道新設改良事業費の債務負担

【成果】 農道整備に係る負担軽減ができた。

③土地改良区地元負担軽減補助金事業 13,678千円 \*町単独事業

地域農業の経営安定と活性化を目的として、地元負担軽減のため土地改良区への補助を行った。(町道新設改良事業費償還金補助を含む)

- ・北条砂丘土地改良区関係 3,514千円
- ・北条水系土地改良区関係 4,636千円
- ・大倉土地改良区関係 1,904千円
- ・大栄町土地改良区関係 3,624千円

【成果】 土地改良区へ補助することにより農家の負担軽減となった。

④県営土地改良事業費負担金事業 11,957千円 \*国55%、県29%、町14%、地元2%

県営整備事業の地元(町)負担金

- ・県営地域ため池総合整備事業費負担金 7,968千円
- ・県営地域ため池総合整備事業費負担金【繰越事業】 3,989千円

【成果】 県営事業に対し負担することにより、事業の推進が図れた。



⑤国営事業 10,954千円

- ・国営東伯地区維持管理事業負担金 9,390千円 \*国、県、町(北栄37.8%、琴浦62.2%)
- ・西高尾ダム周辺施設維持管理費 1,526千円 \*町単独事業

【成果】 対象施設の適切な維持管理が図れた。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	10 中山間地域等直接支払費	384千円	383千円

①中山間地域等直接支払事業 383千円 \*国1/3、県1/3、町1/3

農業生産条件が不利な状況にある中山間地域等(東高尾地区)における農業生産の維持を図るための活動に対し補助するもの。

協定数	1
対象用地	34,447㎡

年度	H26	H27	H28
協定数	1	1	1
対象用地	48,667㎡	34,447㎡	34,447㎡

※協定期間 H27～H31

【成果】 中山間地域の農業生産の維持が図れた。

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	11 有害鳥獣防除費	2,943千円	1,952千円

①有害鳥獣防除事業 1,952千円

有害鳥獣の捕獲や駆除により、農林産物への被害を防いだ。

- ・鳥獣被害対策実施隊賃金 185千円 \*町単独事業
- ・ワイヤーメッシュ、移動組立式捕獲オリ購入 427千円 \*県事業(県1/3、町1/3)  
ワイヤーメッシュ、移動組立式捕獲オリを組み合わせた効果的な捕獲手法の検証を図った。(効果については検証中)
- ・鳥獣被害総合対策事業費補助金 553千円 \*県事業(県1/3、町1/3)  
カラス・ヒヨドリ等の有害鳥獣の被害を防ぐネットの設置に対し支援を行った。  
防鳥ネット 99枚 16戸
- ・ヌートリア等捕獲奨励金 643千円 \*県事業(県1/3、町1/3)  
一部町単独…カラス、アナグマ

【過去の実績】 (匹、頭、羽)

捕獲・駆除	奨励金	H27	H28	H29
ヌートリア	3,000円	44	148	90
イノシシ	10,000円	16	43	21
カラス	1,000円	15	5	19
キジ	-	0	0	0
シカ	猟期外 10,000円	5	4	5
アナグマ	3,000円	-	19	33

\*シカの捕獲については、猟期(11/1～2月末)は奨励金5,000円。

- ・新規狩猟免許取得補助金 1千円 \*県事業(県1/3、町1/3)
- ・銃器新規取得補助金 40千円
- ・ヌートリア・アナグマ対策講習会 講師報償費 8千円
- ・カラス一斉駆除 95千円

【成果】 捕獲により農作物等への被害の軽減を図った。

ヌートリア等による被害が継続しているため、鳥獣被害対策実施隊員を講師に「ヌートリア・アナグマ対策講習会(外来法による捕獲講習)」を開催し、農家が鳥獣被害から自衛できる体制づくりを行った。(参加者:17人)

款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額																		
		目	12 多面的機能支払交付金費	82,052千円	82,016千円																		
<p>①多面的機能活動支援交付金事業 82,016千円 *国1/2、県1/4、町1/4  地域住民が行う、農地や農業用施設などの農村資源や自然環境の保全の共同活動や、農業用施設などの施設の長寿命化を図るための活動に対して交付金を交付した。</p> <p>【過去の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多面的機能(農地維持、資源向上(共同))活動支援交付金</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>多面的機能(資源向上(長寿命))活動支援交付金</td> <td>16</td> <td>17</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】  各組織ごとで農地や自然環境の保全、施設等の長寿命化が図れた。  (組織数 24)*順不同  西新田場松風の里環境保全会 妻波地区農地・水・環境保全会 西園みどりの会 大谷ふるさと愛創会  TMA(田井) 江北環境保全会 六尾農地保全の会 下種地域ふるさと保全会  弓原地区農地・水・環境保全会 松神豊かな郷 原農村資源保全協議会 東高尾清流の郷  下神地域環境保全隊 北尾環境活動組織 穂波水とみどりの会  瀬戸みどりネット 米里農地保全の会 大島みどりと水を守る会  亀谷環境保全会議 まがり美土里グループ 西穂波地区環境保全会  北条島地区水田耕作者の会 東園環境保全活動組織 別所地域農地・水・環境を守る会</p>						年度	H27	H28	H29	多面的機能(農地維持、資源向上(共同))活動支援交付金	25	25	24	多面的機能(資源向上(長寿命))活動支援交付金	16	17	15						
年度	H27	H28	H29																				
多面的機能(農地維持、資源向上(共同))活動支援交付金	25	25	24																				
多面的機能(資源向上(長寿命))活動支援交付金	16	17	15																				
款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額																		
		目	13 しっかり守る農林基盤整備費	45,529千円	43,488千円																		
<p>①しっかり守る農林基盤整備事業 42,379千円 *県事業(内容により補助率が異なる)  ②しっかり守る農林基盤整備事業【繰越事業】 1,109千円  農道補修、畑かん用水ポンプ修繕、畑かん用水管更新など</p> <p>【成果】 農業生産基盤の改良、新設及び改修等が図れた。</p>																							
款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額																		
		目	14 環境保全型農業直接支援対策費	700千円	698千円																		
<p>①環境保全型農業直接支払対策事業 698千円 *県事業(国1/2、県1/4、町1/4)  農薬の50%削減と地球温暖化効果のある取組(カバークロープ(レンゲ草))など環境保全型農業に取り組む農家等に対し、交付金(8,000円/10a)を交付した。</p> <p>【過去の実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">H27</th> <th colspan="2">H28</th> <th colspan="2">H29</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>面積(a)</th> <th>件数</th> <th>面積(a)</th> <th>件数</th> <th>面積(a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>1,148</td> <td>2</td> <td>1,064</td> <td>1</td> <td>873</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 環境保全を重視した農業生産に取り組んだ。  *取組団体:原西部営農組合</p>						H27		H28		H29		件数	面積(a)	件数	面積(a)	件数	面積(a)	2	1,148	2	1,064	1	873
H27		H28		H29																			
件数	面積(a)	件数	面積(a)	件数	面積(a)																		
2	1,148	2	1,064	1	873																		
款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額																		
		目	16 北条砂丘農業活性化支援費	3,108千円	1,148千円																		
<p>北条砂丘農業活性化プランに基づき、北条砂丘地における農業の維持・向上に平成25年度から5ヶ年計画(～平成29年度)の事業に取り組んだ。</p>																							

①情報発信事業 330千円

「北栄町農業ポータルサイト」を運営し、北栄町の特産物や収穫体験イベントだけでなく産地PRを実施した。  
「ぐるなびPROメンバー」を活用し、県外への販売イベントや展示会などで北栄町特産物のPRを行った。

【過去の実績】

PRイベント件数	H27	H28	H29
ぐるなびPRO	9(県外9)	4(大阪1、東京3)	4(大阪1、東京3)

【成果】 北栄町農業ポータルサイトおよび県外での商品展示会やマルシェなどのイベント参加により北栄町の特産物および産地PRを県内外に向けて発信できた。



②販売強化活動事業 819千円

滋賀県湖南市、東京都港区、ぐるなび商品展示会などで県外、大都市圏の消費者や飲食関係業者へ北栄町農産物品のPRを行った。

【成果】 県外の消費者、飲食店関係者へ北栄町農産品のPRが図れた。



款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予算現額	決算額
		目	28 気象災害等対策費	313,259千円	17,075千円

①気象災害等対策事業 17,075千円

・ブロッコリー等産地再生緊急支援事業費補助金 501千円 \* 県事業(県1/3、町1/3)  
平成29年9月以降の長雨・台風等により発生したブロッコリーの病気や生育不良のために行った緊急防除等に対して支援を行った。  
・大栄西瓜蔬菜部 1,318a ・1農家 603a

【成果】 平成29年9月以降の長雨・寡日照及び台風の襲来の影響による作物の枯死などによって害を受けた秋冬野菜の生産者の営農意欲の維持と産地の再興を図った。

・雪害園芸施設復旧事業費補助金【繰越事業】 13,964千円 \* 県事業(県1/3、町1/6)  
平成29年1月及び2月の雪害等により全半壊の被害を受けた施設等の復旧に対する支援を行った。  
・ハウス、ぶどう棚、樹体等 44件

【成果】 平成29年1月・2月の雪害で被害を受けた農業用施設(ハウス・畜舎等)の復旧に対して補助を行い、復興を行った。

・雪害園芸施設等損壊見舞金【繰越事業】 2,610千円 \* 町単独事業  
平成29年1月及び2月の雪害等により全半壊の被害を受けた施設に対し、見舞金を支払った。  
・52件

【成果】 平成29年1月・2月の雪害で農業用施設に被害を受けた農業者に対して補助を行い、見舞金を支払い復興支援を行った。

款	5 農林水産業費	項	2 林業費	予算現額	決算額
		目	1 林業振興費	2,854千円	1,649千円

①枯松伐採促進事業 200千円 \*町単独事業(事業費の60%を助成)  
 松くい虫による被害拡散防止と枯松による危険防止のために行った伐採に対し、経費を補助した。

\* 事業体:北条砂丘土地改良区

【過去の実績】 (本)

	H27	H28	H29
枯松伐採	34	50	40

【成果】 枯松伐採費用の負担軽減を行うことで、被害拡大防止となった。

②間伐材搬出促進事業 1,200千円 \*町単独事業(1,000円/㎡を助成)

間伐の推進、間伐材の搬出を促進するため、間伐材の搬出経費に対して助成を行った。

\* 事業体:鳥取県中部森林組合

【過去の実績】

	H27	H28	H29
伐採面積(ha)	5.62	0.32	12.80

【成果】 国土保全、水源涵養などの公益的機能の回復、増進に役立った。

款	5 農林水産業費	項	2 林業費	予算現額	決算額
		目	2 松くい虫防除費	14,363千円	7,548千円

①松くい虫防除事業 7,548千円 \*県事業

松くい虫被害の拡大を防止するため、薬剤散布防除及び被害木の伐倒駆除を実施した。

\*高度公益機能森林(海岸付近 県補助65%) 地区保全松林(蜘蛛ヶ家山周辺 県補助50%)

業務内容	H29	
	業務量	金額
松くい虫防除空中散布(地上作業含む)	95ha	5,354千円
松くい虫防除地上散布	8.5ha	988千円
松くい虫被害特別伐倒駆除(枝条破砕)	-	-
保全松林周辺被害木伐倒駆除	1式	330千円
養蜂群移転補償	1式	507千円
その他(動員費、事務費)	1式	369千円



\*特別伐倒駆除(枝条破砕)については、H30に繰越実施

【過去の実績】

業務内容	H27		H28	
	業務量	金額	業務量	金額
松くい虫防除空中散布(地上作業含む)	95ha	5,201千円	95ha	5,477千円
松くい虫防除地上散布	8.5ha	936千円	8.5ha	936千円
松くい虫被害特別伐倒駆除(※)	346.2m <sup>3</sup>	4,551千円	194.7m <sup>3</sup>	3,592千円
松くい虫防除事業樹幹注入	1式	387千円	-	-
保全松林周辺被害木伐倒駆除	1式	549千円	1式	130千円
養蜂群移転補償	1式	333千円	1式	539千円
その他(動員費、事務費)	1式	556千円	1式	319千円

【成果】 松くい虫防除及び、松くい虫被害木の徹底伐採を行った。

款	5 農林水産業費	項	2 林業費	予算現額	決算額
		目	3 松林保全対策費	261千円	124千円

①松林保全推進事業 124千円 \*町単独事業

松くい虫に強い松(抵抗性クロマツ)の苗木の購入を行い、関係者に配布し、松林の保全を行った。

\* 6地区(国坂浜、下神、松神、大谷、西園、東園)

【過去の実績】 (本数)

	H27	H28	H29
購入本数	1,200	812	1,225
地区数	5	4	6

【成果】 抵抗性松を配布し、各地区にて植栽し、管理していただいた。

款	5 農林水産業費	項	2 林業費	予算現額	決算額
		目	4 竹林整備費	901千円	822千円

①竹林整備事業 822千円

・竹林整備事業補助金 760千円 \*県事業  
 放置竹林を整備(伐採)する費用に対し、(森林環境保全税を活用し)支援を行った。

\* 施行地面積が0.1~1.0ha未満(補助率8/10)

整備面積 0.57ha  
 整備個所 2か所(亀谷、曲)

【過去の実績】

	H27	H28	H29
伐採本数	6,288本	6,698本	4,018本
箇所数	4	3	2

【成果】 竹林の拡大防止と森林環境の改善が図られた。

款	5 農林水産業費	項	3 水産業費	予算現額	決算額
		目	1 水産業振興費	61千円	56千円

①水産振興事業 56千円 \*町単独事業

・種苗放流事業費補助金  
 水産資源の増大を図るため、漁協等が行う種苗(アワビ、サザエ、キジハタ)放流事業に対し支援した。

\*町負担 アワビ・サザエ (事業費 - (県負担:事業費×1/3))×1/3  
 キジハタ (事業費 - (県負担:事業費×3/4))×1/2

【過去の実績】

	H27		H28		H29	
	放流	漁獲(kg)	放流	漁獲(kg)	放流	漁獲(kg)
アワビ	500個	169	500個	276	500個	230
サザエ	3,000個	180	1,500個	778	3,000個	1,397
キジハタ			2,617.5尾	574	2,617.5尾	1,206

【成果】 中間育成種苗を放流し、資源管理が行われた。

款	6 商工費	項	1 商工費	予算現額	決算額
		目	1 商工振興費	123,159千円	119,784千円

①商工振興事業 6,070千円 \*町単独事業



商工会が行う経営支援事業、交流事業、地域活性化事業に補助し、商工業者の活動を支援した。また、町内進出企業の本社を訪問し、今後の事業計画等について聞き取りを行った。

【過去の実績】 商工会育成費補助金

H27		H28		H29	
会員数(人)	補助金額(千円)	会員数(人)	補助金額(千円)	会員数(人)	補助金額(千円)
364	5,600	373	5,600	375	5,734

会員数は年度末の数字

【成果】 商工会の経営支援事業及び地域総合支援事業に対して補助を行い、事業の支援を行った。

②小口融資等貸付事業 301千円 \* 県事業(町:出捐金あり)

これまでの融資残高に対する金額を年度当初に金融機関に預託し、預託金は年度末に償還される。新たな貸付はなかった。

【過去の実績】

	H27	H28	H29
新規融資決定件数	0	0	0
利用事業者数(償還)	7	4	3
年度末預託金(千円)	1,106	555	301

【成果】 設備投資や運営に係る経費の貸付が円滑に行われ、間接的に中小企業発展の一助になっている。

③マル経融資利子補助事業 504千円 \* 町単独事業

事業者の経営改善のために経営改善貸付(マル経融資)を活用した事業者に対し、返済分に係る利子補助を行った。

【過去の実績】

	H27	H28	H29
件数	19	19	16
補助金額(千円)	707	435	504

【成果】 小口融資より活用しやすいマル経融資の利活用につながり、間接的に中小企業の発展の一助になった。

④企業立地推進事業 2,085千円

道の駅「北条公園」運営連絡協議会及びパブリックコメント等での意見を反映しながら、道の駅「北条公園」再整備に係る基本構想を策定した。

【成果】 道の駅「北条公園」再整備に係る方向性について検討を深めた。



⑤産業振興奨励金事業 11,633千円

- 1 企業立地等促進奨励金 8,333千円  
事業所の新增設に伴う投下固定資産税相当額を奨励金として支給した。  
\* 該当企業に対し3ヶ年間助成を行うものです。  
13件(新規:5件 継続:8件)
- 2 雇用促進等奨励金 1,800千円  
事業所の新增設により町内者を正規雇用した場合に奨励金を支給した。  
3件 6名
- 3 鳥取県中部地域企業雇用促進補助金 1,500千円



中部地区に進出した企業に町内者を正規雇用した場合に補助金を支給した。

\*H26. 4月以降に県の進出協定を締結した企業が、中部圏域に事務所・工場等を新設し、かつ進出に際して、6か月以上の常用雇用を行った場合、町民1人あたりの雇用に対し30万円を支援するもので、定住自立圏構想に基づき、県東西部へ労働人口の流出を抑制する効果を期待し実施するものです。

1件 5名

【成果】 企業が実施する設備投資に対し奨励金を交付することで、企業の発展や町内者の雇用促進に繋がり、地域経済の活性化の一助となった。

⑥観光農園体験促進事業 419千円 \*町単独事業

三朝温泉の観光情報冊子「MisasaNavi」に北栄町内の観光農園の情報を掲載した。収穫体験スタンプラリーを実施し、北栄町HPおよび農業ポータルサイトで観光農園の情報を発信し、観光客の町内への誘引を図った。

【実績】

年度	スタンプラリー参加のべ人数		
H27	1,164人	( 県外: 382 )	( 町外: 703 、 町内: 79 )
H28	911人	( 県外: 320 )	( 町外: 540 、 町内: 51 )
H29	649人	( 県外: 177 )	( 町外: 437 、 町内: 36 )

【成果】 町内外から観光客に、本町の農産物の魅力にふれていただくきっかけとなった。

⑦就労・創業支援事業 5,546千円 \*町単独事業

町内で新たに創業した事業者及び個人に対し補助金を支給した。

創業支援事業補助金	3件
1 建設業	1,000千円 (国坂)
2 飲食業	1,181千円 (江北)
3 飲食業	1,105千円 (江北)

由良宿まちづくり活性化支援事業補助金	2件
1 飲食業	1,137千円
2 教育・学習支援業	1,123千円

\*震災によって加速的に商店通りの活気が喪失された由良地区の商店地域の再生と、米花商店街を拠点とした、コナンのまちづくりに資する出店誘導のために5年間の時限的経過措置を設け実施するものです。

【成果】 創業時の初期投資に係る負担軽減をすることで、町内産業の振興や雇用機会を創出するとともに、定住促進にも繋がった。

⑧地域商業自立促進事業 500千円

米花商店街を拠点とした商店街の振興と周辺の賑わい創出に係る経費に対して、米花商店街を運営する商工会に補助を行った。

【成果】 米花商店街の看板の整備並びにチラシを作成を支援した。観光客や周辺住民の食事や休憩場所として延べ約9万人が利用。米花商店街を訪れる人が増えることで町の賑わいにつながった。

⑨企業交流会事業 271千円

北栄町と湖南省の企業間交流を目的に湖南省において交流会を実施。情報交換や工場視察、懇談会を通じて交流を深めた。

【成果】 交流会後、湖南省の企業から北栄町の企業へ見積もり依頼があるなど販路の拡大につながった。



⑩砂丘地振興基金積立金事業 29千円 \*町単独事業

砂丘地振興基金の定期預金利子を基金に組入れた。

【過去の実績】

年度	H27	H28	H29
基金残高(千円)	95,285	95,333	95,361

【成果】 資金を運用することにより、基金の増額を図ることができた。

款	11 災害復旧費	項	3 農林施設災害復旧費	予算現額	決算額
		目	2 農地・農業用施設災害復旧費	61,864千円	56,512千円

①農林水産業共同利用施設災害復旧事業(補助)【繰越事業】 26,069千円

平成28年10月21日に最大震度6弱を観測した鳥取県中部地震により被災した共同利用施設の復旧する費用に対し、支援を行った。

- ・北条ライスセンター
  - ・東郷梨選果場
  - ・大栄西瓜選果場
- \*国20%、県35%、町35%(該当市町の受益按分あり)

【成果】 災害(鳥取県中部地震)復旧を行った。

②農地・農業用施設災害復旧事業(補助)【繰越事業】 29,023千円

平成28年10月21日発生 鳥取県中部を震源とする震度6弱「鳥取県中部地震」に伴う、農道等の災害復旧工事を行った。

年度	H28	H29
事業費	4,597	29,023

③農地・農業用施設災害復旧事業(単独)【繰越事業】 1,420千円

年度	H28	H29
事業費	330	1,420

【成果】 早期復旧・復興に向けて工事を行った。

款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																												
		目	9 企画費	32,708千円	30,513千円																												
<p>①北栄砂丘まつり交付金事業 3,841千円 *町単独事業</p> <p>・第12回北栄砂丘まつり 期日 平成29年8月20日(日) 会場 北条オートキャンプ場</p> <p>【成果】 町民が手づくりでイベントを企画・運営し、地元特産物・加工品の地産地消を促進した。また、書道パフォーマンスや有名レスラーが参戦した地元プロレス大会など地域で話題性のあるイベントを開催し、元気な北栄町を広くPRした。</p>																																	
<p>②国内外の交流推進事業 2,256千円</p> <p>本町と友好交流協定を結んでいる台湾台中市大肚区及び滋賀県湖南市と交流を深めた。</p> <p>【成果】 台湾台中市大肚区との交流では、大肚区の大道中学校の訪問団を受け入れ、大栄中学校で生徒同士の交流を行ったり、町内10軒でのホームステイを行うことにより、次代を担う子どもたちの国際感覚を養う機会となった。 湖南市との交流では、まつりなど両市町で開催されたイベントでの相互交流をはじめ、北栄砂丘まつりを通じた青少年交流など、幅広い分野で交流を深めることができた。 また、昨年度に交流5周年を記念して東海道ウォーク「みちくさコンパス」への参加を予定していたが、地震の影響により実施できなかったため、改めて参加し、湖南市民との交流を深めることができた。</p>																																	
款	2 総務費	項	1 総務管理費	予算現額	決算額																												
		目	16 移住推進費	32,279千円	26,964千円																												
<p>①北栄暮らし支援事業 5,127千円</p> <p>・移住相談会への参加 252千円 ・移住奨励金 1,640千円 ・移住促進家賃補助金 681千円(県1/2) ・IJUターン空き家改修支援事業補助金 0円(県1/2) ・家財道具等処分費補助金 260千円(県1/2)※県外転入者が居住の場合 ・移住支援員賃金 1,969千円(県1/2)</p> <p>【実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>移住相談会(東京・大阪)</td> <td>6回</td> <td>6回</td> <td>6回</td> </tr> <tr> <td>移住奨励金</td> <td>3名/1件</td> <td>62名/20件</td> <td>39名/14件</td> </tr> <tr> <td>移住促進家賃補助金</td> <td>4名/3件</td> <td>4名/2件</td> <td>10名/4件</td> </tr> <tr> <td>IJUターン空き家改修支援事業補助金</td> <td>2件</td> <td>4件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>家財道具等処分補助金</td> <td>8件</td> <td>7件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>移住支援員賃金</td> <td>1,581千円</td> <td>1,862千円</td> <td>1,969千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 北栄町への移住・定住を推進するため、県内外でのPR活動を行った。県外での移住相談会への参加、パンフレット作成、配布等により移住・定住の推進を図った。奨励金交付、家賃の一部補助を行い、移住・定住の促進が図れた。また、空き家の不要な家財の処分費用を補助することで、利活用可能な空き家の利用を促進することができた。 住宅金融支援機構が扱う住宅ローン「フラット35」との連携協定を締結することで移住者の住宅取得の促進と移住支援施策の周知を行うことができた。</p>						事業名	H27	H28	H29	移住相談会(東京・大阪)	6回	6回	6回	移住奨励金	3名/1件	62名/20件	39名/14件	移住促進家賃補助金	4名/3件	4名/2件	10名/4件	IJUターン空き家改修支援事業補助金	2件	4件	0件	家財道具等処分補助金	8件	7件	5件	移住支援員賃金	1,581千円	1,862千円	1,969千円
事業名	H27	H28	H29																														
移住相談会(東京・大阪)	6回	6回	6回																														
移住奨励金	3名/1件	62名/20件	39名/14件																														
移住促進家賃補助金	4名/3件	4名/2件	10名/4件																														
IJUターン空き家改修支援事業補助金	2件	4件	0件																														
家財道具等処分補助金	8件	7件	5件																														
移住支援員賃金	1,581千円	1,862千円	1,969千円																														
<p>②おためし住宅事業 3,107千円</p> <p>・おためし住宅 消耗品費・光熱水費・通信費 141千円</p>																																	

- ・おためし住宅車庫建物解体撤去・屋根改修工事 2,754千円
- ・おためし住宅修繕工事 212千円

【実績】		H27	H28	H29
	人数/利用件数	13名/6件	29名/8件	5名/3件

【成果】 妻波おためし住宅に隣接する倉庫に地震による傾きが発生し、おためし住宅及び周辺への影響を未然に取り除くため、解体撤去工事を行った。また、平成28年度の大雪でおためし住宅の屋根が大きく破損したため、改修工事も併せて行った。5名/3件の利用者を受け入れ、北栄町での暮らしを体験していただき、そのうち1名/1件の移住につながった。

③地域づくり地域おこし協力隊事業 3,634千円 ※国事業(特交)

妻波地区地域おこし協力隊を1名採用し、妻波おためし住宅の管理、妻波地区の農地保全、農産物の魅力発信や、地域行事等へ参加することで、地域おこしの取り組みを行った。

【成果】 妻波地区地域おこし協力隊は地域行事への積極的な参加や地域との交流活動により、地域との関係づくり、地域力の維持に向けた合意形成を図ることができた。また、妻波の農地保全のために農業機械免許や狩猟免許の取得など、活動に必要な資格取得も行き、活動の幅を広げている。

款	6 商工費	項	1 商工費	予算現額	決算額
		目	2 観光費	137,988千円	135,088千円

①観光振興事業 83,022千円 \*町単独事業

観光関係団体と連携して、県内外での観光PRを進めて、更なる誘客を図るとともに、各観光(レジャー)施設を整備して、観光客へのサービスを向上させ、町の観光振興を図った。

- ・県内外での観光PR 1,225千円
- ・各種業務委託 645千円
- (鳥取空港観光案内、観光地除草美化事業など)
- ・観光施設等の修繕工事及び遊具の安全点検、修繕等 7,692千円
- ・観光施設の整備工事 60,154千円
- (レークサイド大栄大型複合遊具、蜘蛛ヶ家山山菜の里テーブル他設置)
- ・指定管理施設の備品購入 498千円
- ・北栄町観光協会補助金 11,927千円
- ・関係団体等負担金 528千円
- (鳥取中部観光推進機構、鳥取県観光連盟、鳥取県地域振興対策協議会、道の駅連絡会)
- ・コナン通りタクシー利用料助成事業費補助金 194千円

【成果】 ・観光関係団体と協力して事業を行うことにより、観光客の誘客につながった。  
 ・観光(レジャー)施設や遊具の修繕等を行い、観光客へのサービス向上につながった。  
 ・観光協会と連携し、本町の観光情報の発信及びコナン通り周辺でのイベントを実施し、観光対応の強化と誘客につなげた。

②観光施設指定管理者委託事業 17,243千円 \*町単独事業

・4か所の町有施設に指定管理者を置き、サービスの向上と運営の効率化を図った。

- 北条海浜広場 5,220千円
- 蜘蛛ヶ家山山菜の里 270千円
- お台場公園 6,570千円
- レークサイド大栄 4,615千円
- 土地賃借料(北条海浜広場、レークサイド大栄案内誘導看板) 562千円
- レークサイド大栄運営委員会報償費 6千円

【実績】

年間利用状況(利用者数)

区 分	H27	H28	H29			
オートキャンプ場	11,439人	10,150人	10,562人			
お台場公園	41,858人	38,404人	39,460人			
レークサイド大栄	32,009人	28,648人	36,294人			
主催グラウンド ゴルフ大会	一般 37回	5,082人	37回	4,941人	37回	5,955人
	会員 5回	236人	7回	344人	8回	480人

【成果】 指定管理者を置くことにより、サービスの向上と運営の効率化が図られた。

③コナンのまちづくり事業 19,222千円

- ・コナン大橋及びポケットパークの管理(電気代・水道代) 41千円 \*町単独
- ・ノベルティグッズ(うちわ等)の制作 491千円 \*町単独
- ・名探偵コナン巨大迷路の開催(委託先:北栄町観光協会) 5,963千円 \*町単独  
(H29開催委託分 4,453千円、債務負担行為分 1,510千円)  
(H29累計入場者数15,759人、総入場料金5,241,800円(町に納入))
- ・名探偵コナン巨大迷路装飾制作設置委託 1,262千円 \*町単独
- ・名探偵コナン巨大迷路ARシステム設定委託 108千円 \*町単独
- ・コナン駅構内観光案内所管理(土地賃借) 143千円 \*町単独  
(駅構内観光案内所利用者数:15,510人)
- ・巨大迷路改修他工事 915千円 \*町単独
- ・「まんが王国とっとり」協働推進補助金(交付団体:2団体) 9,506千円 \*県事業
- ・まんが・アニメ関連商品開発支援事業補助金(交付団体:4団体) 120千円 \*町単独

【成果】 集客催事の開催、ブロンズ像等の修景整備により、コナン通り周辺の賑わい創出や、「名探偵コナンに会えるまち北栄町」の認知度向上を図り、結果として拠点施設である青山剛昌ふるさと館の総入館者数をはじめ12万人を突破した。

また、地域の民間団体等の活動支援や観光協会に催事を委託することで、まんが文化の定着、情報発信、地域の活性化及び地域産業の振興を図ることができた。



款	6 商工費	項	1 商工費	予算現額	決算額
		目	3 お台場公園サービスエリア費	2,856千円	2,706千円

①お台場公園サービスエリア管理事業 2,706千円 \*町単独事業

- ・お台場公園サービスエリア(道の駅大栄)の維持管理を行った。
  - トイレ清掃委託料 2,000千円
  - トイレトーパー等消耗品購入費 654千円
  - 施設の維持管理(消防設備点検、修繕費など) 51千円

【実績】

年間利用状況(利用者数)

区 分	H27	H28	H29
レストラン・売店	102,511人	79,108人	65,719人
農産物直売所	252,294人	261,704人	258,129人
計	354,805人	340,812人	323,848人



【成果】 お台場公園サービスエリア(道の駅大栄)の維持管理を適切に行うことにより、利用者への安定的なサービスが確保できた。

款	6 商工費	項	1 商工費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 北条砂丘公園センター費	1,574千円	1,534千円

①北条砂丘公園センター管理事業 1,534千円 \*町単独事業

- ・北条砂丘公園センター(道の駅北条公園)の維持管理を行った。
- トイレ清掃委託料 961千円
- トイレトーパー等消耗品購入費 86千円
- 光熱水費(希望の館含む) 440千円
- 施設の維持管理(トイレの修繕など) 47千円

【実績】

年間利用状況(利用者数)

区 分	H27	H28	H29
農産物直売所・食事処	33,280人	30,110人	28,130人

【成果】 北条砂丘公園センター(道の駅北条公園)の維持管理を適切に行うことにより、利用者への安定的なサービスが確保できた。

款	11 災害復旧費	項	2 公共施設災害復旧費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 商工施設災害復旧費	16,812千円	16,812千円

①観光施設復旧事業 16,812千円

鳥取県中部地震の影響により、観光施設の破損した箇所等を修繕した。

施設名	破損箇所
北条オートキャンプ場	舗装復旧
蜘蛛ヶ家山山菜の里	舗装復旧

【成果】 施設を早急に修繕することにより、安全で安心して施設を利用することにつながった。

款	4 衛生費	項	1 保健衛生費	予 算 現 額	決 算 額
		目	7 環境衛生費	22,175千円	18,189千円
①合併処理浄化槽特別会計繰出金事業 4,440千円					
		年度	H27	H28	H29
		繰出金	3,587	3,849	4,440
②合併浄化槽設置事業 0千円					
		年度	H27	H28	H29
		補助事業費	412	1,525	0
【成果】 下水道区域外における個人設置の合併浄化槽設置補助で、29年度の設置基数は0だった。					
③浄化槽設置事業推進基金積立金事業 1千円					
		年度	H27	H28	H29
		基金残高	2,022	1,928	1,835
款	5 農林水産業費	項	1 農業費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 農業総務費	70,469千円	68,602千円
①農業集落排水特別会計繰出金事業 10,463千円					
		年度	H27	H28	H29
		繰出金	13,128	12,639	10,463
②集落排水事業推進基金積立金事業 10千円					
		年度	H27	H28	H29
		基金残高	11,389	10,376	9,345
款	7 土木費	項	1 土木管理費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 土木総務費	56,075千円	53,617千円
①震災に強いまちづくり促進事業 5,359千円 住宅の耐震化を図る(無料診断、耐震改修)					
		年度	H27	H28	H29
		事業費	111	4,179	5,359
【成果】 住宅の耐震化について啓発することができた。 鳥取県中部地震後から申請が増加した。					
款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 道路維持管理費	94,561千円	72,635千円
①道路維持管理事業 72,635千円					
		年度	H27	H28	H29
		維持管理費	55,208	96,070	72,635
・維持修繕関係費 29,860千円 道路維持修繕 町道側溝修繕工事 47件 主な工事内容:舗装陥没修繕、側溝蓋修繕、路肩修繕、安全施設修繕、原材料費 等					

- ・町道除草委託業務 6,577千円  
通学路、幹線町道等
- ・測量設計委託料等 15,769千円  
町道修繕、道路台帳修正及びデータ化、土木積算システム賃貸借料
- ・除雪関係費①（町道） 18,392千円  
冬期除雪 町内全域 平成30年1月2回、2月2回  
巡視・点検、除雪機械運転手育成事業
- ・除雪関係費②（消雪装置維持管理） 2,037千円  
電気料金、点検整備、修繕、凍結防止剤購入等

【成果】 町道の維持管理に努力した。

款	7 土木費	項	2 道路橋梁費	予算現額	決算額
		目	2 道路新設改良費	147,476千円	147,228千円

①社会資本整備総合交付金事業 147,228千円

米里大野線(土下)、松神国坂線(下神)及び六尾大谷線(由良宿)外の道路改良工事

年度	H27	H28	H29
交付金事業費	98,996	167,312	147,228

【成果】 7路線の舗装修繕、5路線の側溝改良による道路の拡幅をした結果、安全性や走行性が向上した。来年度に向けて、1路線の側溝改良箇所測量設計を行い、設計ストックを確保した。

款	7 土木費	項	3 河川総務費	予算現額	決算額
		目	1 河川総務費	3,260千円	2,977千円

①河川総務事業 356千円

- 天神川樋門操作 291千円  
国から受託事業:江北排水樋門外2門
- 由良川樋門操作 65千円  
県から受託事業:瀬戸排水樋門外1門

年度	H27	H28	H29
受託事業費	300	303	356

【成果】 大雨や洪水時の防災に貢献した。

②河川関係負担金事業 252千円

由良川水系河川改修事業促進期成同盟会外2団体

年度	H27	H28	H29
負担金	564	292	252

【成果】 由良川と天神川の改修促進に貢献した。

③浜川水路橋維持管理事業 2,369千円

弓原地区浜川の北条川放水路横断水路橋維持管理事業  
操作業務委託、電気料金、修繕費、需用費等

## 監視システム設置改修費

年度	H27	H28	H29
維持管理費	562	606	2,369

【成果】 水路橋の適切な維持管理をすることができた。

款	7 土木費	項	5 都市計画費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 都市計画総務費	20,204千円	20,173千円

①都市計画事業 20,173千円

北栄町都市計画図作成業務

【成果】 現状により近い地図が作成できた。

款	7 土木費	項	5 都市計画費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 下水道費	839,878千円	839,578千円

①下水道特別会計繰出金事業 837,466千円

年度	H27	H28	H29
繰出金	700,719	724,891	837,466

②公共下水道事業推進基金積立金事業 1,912千円

年度	H27	H28	H29
基金残高	63,780	65,691	62,961

款	11 災害復旧費	項	1 土木施設災害復旧費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 道路橋梁災害復旧費	118,025千円	97,456千円

平成28年10月21日発生 鳥取県中部を震源とする震度6弱「鳥取県中部地震」に伴う、町道等の災害復旧工事を発注し、予定どおり年度内完成させた。

①道路橋梁復旧事業(補助) 72,363千円 (20件)

年度	H28	H29
事業費	17,430	72,363



復旧前

②道路橋梁復旧事業(単独) 22,702千円 (116件)

年度	H28	H29
事業費	26,112	22,702



③法定外公共物復旧事業(単独) 2,391千円 (18件)

年度	H28	H29
事業費	245	2,391

【成果】 早期復旧・復興に向けて工事発注を行った。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	1 児童福祉総務費	273,034千円	268,745千円

## ①保育所総務事業 207,381 千円

町内私立保育所(園)及び町外保育所(園)に委託し、保育を実施するとともに、保護者の仕事と育児の両立を図った。

- ・北条みどり保育園委託料 84,947 千円  
(3月末現在)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H27	人数	10	10	15	12	22	15	84
H28	人数	8	13	14	14	13	24	86
H29	人数	8	14	15	15	15	13	80

※町外からの広域入所は含まず

- ・栄保育所委託料 42,520 千円  
(3月末現在)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H27	人数	3	9	6	0	5	0	23
H28	人数	4	4	8	6	0	6	28
H29	人数	3	4	5	8	4	0	24

※町外からの広域入所は含まず

- ・広域保育委託料 68,007 千円  
(3月末現在)

年度	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
H27	人数	14	15	10	15	15	11	80
H28	人数	8	12	18	9	17	14	78
H29	人数	8	10	11	15	8	20	72

【成果】 保護者の仕事と育児が両立できるように、支援を実施した。

## ②木育推進事業 180 千円

7か月児健診時に県産材を使った積木セットをプレゼントした。  
平成29年度の配布数は91セット。

【成果】 親子で木と触れ合うことを通して、豊かな心を育んでもらえるきっかけを提供できた。



## ③在宅育児支援事業 13,105 千円

乳幼児をこども園などに預けずに家庭で保育する保護者に給付金を支給した。

- ・支給件数 延べ 74件

【成果】 家庭で保育する保護者へ経済的な支援を行うことができた。

## ④ネウボラ事業 3,253 千円

専任のコーディネーター(保健師)を配置し、母子健康手帳の交付から継続的に関わり、妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を行った。

平成29年度の母子健康手帳交付件数は109件、養育支援訪問件数は延べ60件。

【成果】 個々のケースを把握し、特別な支援の必要な妊婦(世帯)に対して関係機関と情報共有しながら必要な支援を行うことができた。



## ⑤産前産後サポート事業 187 千円

産前産後の体調不良のため、家事などを行うことが困難な場合にヘルパーを派遣した。  
平成29年度の利用は2件。

【成果】母親の身体的、精神的な負担を軽減し、安心して出産を迎え、子育てができる環境を整えた。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	2 認定こども園管理運営費	557,579千円	549,164千円

## ①町立こども園管理運営事業 243,082 千円

保育・教育課程等に基づいて一人ひとりの発達に応じたきめ細やかな保育・教育を実施した。

- ・北条こども園管理運営事業  
100,440 千円
- ・大誠こども園管理運営事業  
64,413 千円
- ・由良こども園管理運営事業  
50,528 千円
- ・大谷こども園管理運営事業  
27,701 千円

## 園児数

(3月末現在)

区分	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	広域入所	合計
H27	41	72	84	100	86	105	488	22	510
H28	42	64	81	98	101	86	472	19	491
H29	39	61	79	93	103	103	478	20	498
北条こども園	16	26	35	34	53	34	198	10	208
大誠こども園	14	15	18	33	23	32	135	5	140
由良こども園	6	17	17	17	16	30	103	3	106
大谷こども園	3	3	9	9	11	7	42	2	44

## 保育料徴収の状況

(単位:千円・%)

区分	H27年度			H28年度			H29年度		
	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率
北条こども園	25,938	25,796	99.5	22,223	22,058	99.3	23,639	23,639	100.0
大誠こども園	17,740	17,740	100.0	15,455	15,415	99.7	17,601	17,550	99.7
由良こども園	14,507	14,411	99.3	12,979	12,855	99.0	12,641	12,641	100.0
大谷こども園	4,613	4,613	100.0	5,301	5,301	100.0	4,493	4,493	100.0
広域入所等	16,982	16,826	99.1	16,881	16,838	99.7	16,008	15,908	99.4
小計	79,780	79,386	99.5	72,839	72,467	99.5	74,382	74,231	99.8
滞納繰越分	882	416	47.2	860	429	49.9	802	541	67.5
計	80,662	79,802	98.9	73,699	72,896	98.9	75,184	74,772	99.5

※広域入所等は、北条みどり保育園 80人、栄保育所24人、町外への広域入所分41人の合計 145人分

※各こども園には、北栄町外からの広域入所分を含む。

【成果】 職員配置については、国基準を上回る北栄町の基準を設け、適正な配置に努めることにより、乳幼児が安心して過ごせる人的環境を整えた。

こども園内研修の充実を図るとともに、各種研修会に積極的に参加し、職員の資質の向上に努めた。

施設の定期的な点検を行い、必要に応じて補修や工事を実施し、施設の安全を確保した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	3 放課後児童健全育成費	14,181千円	13,935千円

## ①放課後児童健全育成事業 13,935 千円

放課後児童クラブは保育に欠ける児童の安全な居場所となり、異年齢交流の場等児童の健全育成を図った。

北条なかよし学級 定員:100人

大栄こども学級 定員:80人

利用児童数等

区分	児童数(3月)							月平均 登録数	最大登録		年日数 (日)	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計		月	人数		
北条	H27	28	24	15	6			73	77.8	8月	86	288
	H28	41	25	20	9	3		98	102.9	8月	113	285
	H29	34	28	19	17	7	2	107	112.9	8月	136	291
大栄	H27	25	16	10	5	2		58	56.3	8月	73	288
	H28	31	16	8	6	2	2	65	70.1	7月	84	291
	H29	24	30	14	5	6		79	76.1	8月	94	291

※人数は、利用数ではなく申込数

【成果】 夏休みなどの長期休業中、英語活動、制作活動や町の各種イベントに参加するなど、通常は学級内に活動が制限されている児童に対し、様々な体験を通して健全育成を行った。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	5 地域子育て支援費	5,027千円	4,555千円

## ①北栄子育て支援センター事業 3,884 千円

子育て家庭の交流の場の提供や、母親のリフレッシュにつながる取り組みを行った。

・センター等利用数 (数値は述べ数)

区分	H27	H28	H29
年間利用世帯数	4,354	3,234	3,820

【成果】 「リフレッシュできた」「他の人と交流できてよかった」などの声が多く、満足度の高い取り組みを行うことができ、親子の交流や母親の気分転換を図ることができた。

## ②ファミリー・サポート・センター事業 64 千円

地域や援助の時間帯、援助内容などを考慮し、育児の援助を受けたい人(依頼会員)と援助ができる人(提供会員)の調整を行った。

会員数(3月末)

区分	H27	H28	H29
活動件数	10	11	1
提供会員	40	63	12
依頼会員	120	150	28
会員合計	160	213	40

※H29に会員登録状況を精査したため(資格の確認、登録希望の有無など)

【成果】 子育て世代のサポートを行った。

## ③乳幼児健康支援一時預かり事業 603 千円

病気の回復期で集団保育への復帰が困難な子どもに対し、一時預かり保育を委託方式で実施した。

区分	H27	H28	H29
病児保育事業	43	50	22
病後児保育事業	15	21	19

※年間利用児童数(延人)

【成果】 病気の子どもを安心して預けてもらうことで、保護者の就労等のサポートを行った。

## ④休日保育事業 5千円

日曜・祝日等に保護者の勤務などで保育ができない場合の対応として、休日保育を倉吉市に委託を行った。平成29年度の利用は、0件。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予算現額	決算額
		目	1 教育委員会費	1,983千円	1,981千円

## ①教育委員会事業 1,981千円(教育関係負担金含む)

毎月1回の教育委員会の定例会を開催したほか、必要により臨時会を開催した。総合教育会議、各種研修会等への出席やこども園、小学校、中学校への計画訪問、諸行事に参加した。

- ・教育委員会 定例会12回(毎月)、臨時会3回
- ・教育委員会視察10月12日～13日(1泊2日)  
視察先:大山町教育委員会、岡山県備前市教育委員会、徳島県林小学校
- ・総合教育会議 6月20日、12月8日  
意見交換のテーマ 教育大綱について/給食費の公会計化について など
- ・計画訪問(こども園、小・中学校) 前期:5月～6月、後期:10月～11月
- ・その他、入学(園)式、卒業(園)式、運動会など多数
- ・負担金 郡教委連絡協議会負担金、県市町村教委研究協議会負担金

【成果】 教育委員会においては、法令等に定める議決事項等の審議決定に加え、教育行政における懸案事項等について協議を行い、教育行政の振興を図った。

計画訪問を行い、教育活動の現状や学校経営上の成果と課題を把握した。また、学校経営について意見交換を行い、今後の教育推進方策について協議した。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予算現額	決算額
		目	2 事務局費	101,169千円	99,223千円

## ①事務局事業 2,220千円

就学前教育に係る指導助言、就学相談や指導助言等を行うため、指導主事を4名配置。音田教育振興基金から、経済的な問題がある等の困難な中学生に高等学校入学準備費給付金を支給した。

音田教育振興基金給付状況

項目	H27	H28	H29
給付金支給者	4人	3人	6人
給付金合計額	40万円	30万円	60万円

【成果】 指導主事4名により、こども園幼児から中学校生徒までの子どもたちの豊かな育ちや学びなどについてこども園、小中学校等へ指導等を行った。学校教育以外においても家庭教育や人権教育にも指導的立場で意見を述べ、教育の振興を図った。

音田教育振興基金を活用し、向学心旺盛ながら経済的に支障があるなどの中学生に高等学校入学準備費を支給し、学習を支援した。

## ②事務局関係負担金事業 7,992千円

教育に関する次の負担を行った。

学校災害共済掛け金負担金	1,125千円
少人数学級実施協力金	4,000千円
中部こども支援センター負担金	1,144千円
ICT共同化推進協議会負担金	1,532千円 など

【成果】 少人数学級の導入により、児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を充実させたほか、不登校児童生徒の学校復帰を目指す中部子ども支援センターの活動を支援した。

## ③教育力向上事業 5,277 千円

大学教授等を講師に迎え授業研究を行うとともに、先進学校等の取り組み事例を学ぶなど、児童・生徒の学力向上に向けた取り組みを行った。

- ・サマースクール（7月27日ほか9日間、中央公民館講堂など）  
英語版サマースクール（8月16、22日開催）
- ・生き方を学ぶ講演会 ・先進地視察（教育委員、事務局、教職員）
- ・学力等調査の実施（ハイパーQU、知能検査、学力検査、診断テスト）
- ・自治会等地域ボランティア学習支援（松神自治会外5団体）
- ・英語検定受験料助成 3級受検29人、準2級受検7人、2級受検1人

【成果】 サマースクール～まなびの広場～や自治会等地域ボランティア学習支援事業などにより、夏休み等の学習習慣定着につなげたほか、授業研究会に大学教授や准教授を招聘して、指導方法や教材研究について学び、実践に活かした。

学力調査等の実施・分析により、指導内容の工夫を図った。

## ④ふるさと鳥取見学（県学）支援事業 709 千円

県の補助金（補助率1/2）を活用し、社会科見学を行った。

- 北条小学校 4年：米川用水、5年：海とくらしの史料館、BSS山陰放送
- 大栄小学校 4年：水鳥公園、5年：日本海TV、6年：妻木晩田遺跡

## ⑤県立特別支援学校通学支援事業 4,481 千円

県立倉吉養護学校小学部に通学する医療ケアが必要な児童について鳥取県交付金（10分の10）を活用し通学支援を行う事業。児童3名の通学を支援した。

## ⑥発達支援体制整備事業 789 千円

障がいのある又は発達に支援を必要とする乳幼児、児童、生徒に対し、自立と社会参加に向けた適切な支援を行う体制を構築。福祉課・健康推進課・教育総務課で連携した事業を行った。

特別支援教育アドバイザーを配置し、こども園、小中学校において発達支援に関する指導助言を行った。

## ⑦エアコン整備事業 10,530 千円

小中学校へのエアコン設置に向けて、実施設計を行った。  
H30年度に中学校、H31年度に小学校へ設置予定。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 額	決 算 額
		目	3 外国青年招致費		
				4,291千円	4,200千円

## ①外国青年招致事業 4,200 千円

外国語指導助手を招致し、中学校における英語授業の補助や小学校・こども園における外国語活動等を実施した。

- ・8月～3月 アメリカ国籍女性 大栄中学校勤務

【成果】 小学校、中学校での学習時間に加え、こども園において楽しい遊びを通して、英語に親しむ活動を行った。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 北条小学校管理費		
				36,689千円	35,274千円

## ①北条小学校管理事業 32,758 千円

学校施設の整備を行い教育環境の向上を図った。

- ・渡り廊下鉄骨塗装工事 2,776 千円
- ・北校舎油配管修繕工事 1,173 千円
- ・体育館ステージ幕取替工事 754 千円

学校主事補佐員・図書館司書補佐員、外国語通訳等支援員等の設置  
児童数 (平成29年5月1日現在)

12,692 千円

学年	学級数	男	女	合計
1年	3 組	32 人	38 人	70 人
2年	2 組	25 人	34 人	59 人
3年	2 組	32 人	28 人	60 人
4年	2 組	32 人	25 人	57 人
5年	2 組	36 人	28 人	64 人
6年	2 組	26 人	37 人	63 人
特別支援学級	7 組	23 人	12 人	35 人
合計	20 組	206 人	202 人	408 人

【成果】 北条小学校児童が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を行った。

②スクールバス管理事業 2,515 千円

スクールバスを運行し、遠距離の通学となる児童を輸送した。

区 分	H27	H28	H29
利用児童数	29人	34人	50人
対全校児童数	7.0%	8.3%	12.3%

※H29から米里自治会児童は全学年バス通学に変更

【成果】・遠距離通学児童の安全な登下校の確保をした。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 大栄小学校管理費		

①大栄小学校管理事業 72,449 千円 ※風のまちづくり事業充当(21,002千円)

学校施設の整備を行い教育環境の向上を図った。

- ・ 教室、体育館照明LED化工事 20,844 千円
- ・ 職員室エアコン取替工事 1,134 千円
- ・ 内線電話増設工事 2,808 千円
- ・ 渡り廊下修繕工事 1,598 千円
- ・ プールろ過機取替工事(繰越) 14,688 千円

学校主事補佐員・図書館司書補佐員等の設置 12,273 千円

児童数 (平成29年5月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	2 組	32 人	21 人	53 人
2年	3 組	36 人	29 人	65 人
3年	2 組	21 人	34 人	55 人
4年	2 組	35 人	23 人	58 人
5年	2 組	23 人	38 人	61 人
6年	2 組	24 人	27 人	51 人
特別支援学級	5 組	24 人	3 人	27 人
合計	18 組	195 人	175 人	370 人

【成果】 大栄小学校児童が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を行った。

②スクールバス管理事業 9,915 千円

スクールバスを運行し、遠距離の通学となる児童を輸送した。

区 分	H27	H28	H29
利用児童数	202人	187人	166人
対全校児童数	51.3%	49.0%	44.9%

【成果】 遠距離通学児童の安全な登下校の確保をした。



款	9	教育費	項	2	小学校費	予 算 現 額	決 算 額																														
			目	3	小学校教育振興費(共通)	1,556千円	1,399千円																														
<p>①小学校外国語教育活動事業 640 千円            小学校に1名ずつ外国語教育指導員を配置。1年生～4年生の児童を対象に「英語に触れる活動」を実施。</p> <p>【成果】 ・ゲーム等を通して楽しみながら英語に触れ、英語に慣れ親しんだ。</p>																																					
<p>②小学校教育振興関係負担金事業 130 千円            次のとおり負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中部小学校教育研究費負担金 88 千円 ・ 中部学校保健会負担金 8 千円</li> <li>・ 中部小学校体育連盟負担金 26 千円</li> </ul> <p>【成果】 各種負担を行い、県中部地区等における連携等を行った。</p>																																					
<p>③児童通学支援事業 416 千円            北条小学校の遠距離通学となる児童に対し、路線バス代を補助した。</p> <p>補助対象地区 松神、下神</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助児童数</td> <td>16人</td> <td>11人</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>対全校児童数</td> <td>3.9%</td> <td>2.7%</td> <td>8.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H29から冬季は3年生以上も対象</p> <p>【成果】 遠距離通学児童の通学時の安全確保を図るとともに、保護者の経済的負担を軽減をした。</p>								区 分	H27	H28	H29	補助児童数	16人	11人	33人	対全校児童数	3.9%	2.7%	8.1%																		
区 分	H27	H28	H29																																		
補助児童数	16人	11人	33人																																		
対全校児童数	3.9%	2.7%	8.1%																																		
<p>④児童派遣事業 198 千円            小学校の校外活動で、スクールバスが活用できない場合、民間バスを借り上げ、児童を派遣した。</p>																																					
款	9	教育費	項	2	小学校費	予 算 現 額	決 算 額																														
			目	4	北条小学校教育振興費	11,619千円	10,599千円																														
<p>①北条小学校教育振興事業 10,599 千円            学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童用図書・教材備品購入費 2,853 千円</li> <li>・ 教育用等パソコン経費(リース) 2,765 千円</li> </ul> <p>就学援助事業(要保護・準要保護) 3,180 千円            経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">対象</td> <td>保護者数</td> <td>23人</td> <td>28人</td> <td>27人</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>37人</td> <td>45人</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>児童の割合</td> <td>9.1%</td> <td>10.9%</td> <td>9.8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>特別支援教育就学奨励事業 561 千円            特別支援学級に在籍児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。</p> <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">対象</td> <td>保護者数</td> <td>14人</td> <td>15人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>14人</td> <td>15人</td> <td>20人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。</p>								区分	H27	H28	H29	対象	保護者数	23人	28人	27人	児童数	37人	45人	40人	児童の割合	9.1%	10.9%	9.8%	区分	H27	H28	H29	対象	保護者数	14人	15人	20人	児童数	14人	15人	20人
区分	H27	H28	H29																																		
対象	保護者数	23人	28人	27人																																	
	児童数	37人	45人	40人																																	
児童の割合	9.1%	10.9%	9.8%																																		
区分	H27	H28	H29																																		
対象	保護者数	14人	15人	20人																																	
	児童数	14人	15人	20人																																	

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	5 大栄小学校教育振興費	10,747千円	9,541千円

## ①大栄小学校教育振興事業 9,541 千円

学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。

- ・児童用図書・教材備品購入費  
2,780 千円
- ・教育用等パソコン経費(リース)  
2,917 千円



就学援助事業(要保護・準要保護)  
2,214 千円

経済的な理由によって就学が困難な児童の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H27	H28	H29
対象	保護者数	20人	24人	24人
	児童数	24人	32人	32人
児童の割合		6.1%	8.2%	8.6%

特別支援教育就学奨励事業 356 千円

特別支援学級に在籍児童の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H27	H28	H29
対象	保護者数	18人	13人	13人
	児童数	18人	13人	13人

【成果】 各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	6 言語通級指導教室費	280千円	276千円

## ①言語通級指導教室事業 276 千円

大栄小学校に言語障がい通級指導教室「ことばの教室」を設置。この教室はことばが増えない、発音がはっきりせずわかりにくいなどの児童に対し指導を行った。

【成果】 必要なことばのトレーニングやコミュニケーションの力を高める小集団指導を行うことにより、友達に思いを伝えることを楽しみ、自信をつけさせた。

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	7 発達通級指導教室費	340千円	340千円

## ①発達通級指導教室事業 340 千円

大栄小学校に発達障がい通級指導教室「まなびの教室」を設置。発達障がいのある児童等に指導を行った。

【成果】 一人一人に合わせた指導を行うことによって、子どもたちが「できた」「わかった」喜びを味わったり学び方を身に付けたりし、自信をつけた。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	1 北条中学校管理費	36,471千円	35,753千円

## ①北条中学校管理事業 35,753 千円

学校施設の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。

- ・ 校長室等エアコン取替工事 7,201 千円 ・ 体育館クラック補修等工事 632 千円
- ・ 技術棟外壁改修工事 1,213 千円

学校主事補佐員・図書館司書補佐員等の設置 9,696 千円

生徒数 (平成29年5月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	3 組	32 人	36 人	68 人
2年	3 組	40 人	32 人	72 人
3年	2 組	33 人	27 人	60 人
特別支援学級	2 組	5 人	1 人	6 人
合計	9 組	110 人	96 人	206 人

【成果】 北条中学校生徒が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を図った。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	2 大栄中学校管理費	55,461千円	54,231千円

## ①大栄中学校管理事業 54,231 千円 ※風のまちづくり事業充当(11,880千円)

学校施設の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。

- ・ 体育館照明LED化工事 11,880 千円 ・ 教室ロッカ改修工事 2,138 千円
- ・ 理科室等エアコン設置工事 3,865 千円 ・ 渡り廊下鉄骨塗装工事 1,585 千円
- ・ 体育館ステージ床、壁補修工事 2,179 千円 ・ A組エアコン取替工事 1,470 千円

学校主事補佐員・図書館司書補佐員等の設置 11,403 千円

生徒数 (平成29年5月1日現在)

学年	学級数	男	女	合計
1年	3 組	35 人	45 人	80 人
2年	2 組	33 人	30 人	63 人
3年	3 組	23 人	32 人	55 人
特別支援学級	4 組	10 人	4 人	14 人
合計	12 組	101 人	111 人	212 人

【成果】 大栄中学校生徒が学校の教育目標に向け、充実した学習等の活動が送れるよう人的配置や教材、施設の整備を行うなど教育環境の整備、向上を図った。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	3 中学校教育振興費(共通)	5,943千円	5,204千円

## ①中学校教育振興関係負担金事業 341 千円

次のとおり負担した。

- ・ 県中学校体育連盟負担金 85 千円 ・ 中部教育協議会負担金 135 千円
- ・ 特別支援教育研究会負担金 3 千円 ・ 県中学校指導部連盟負担金 1 千円
- ・ 学校図書館協議会負担金 3 千円 ・ 県中学校文化連盟負担金 6 千円
- ・ 県中部学校保健会負担金 4 千円 ・ 中国ソフトボール大会開催地負担金 20 千円

【成果】 ・各種負担を行い、県中部地区等における連携等を行った。

## ②学習事業 225 千円

中学校のキャリア教育の一環として、卒業生や各職種の社会人の方を講師に招き、体験談等を聞いたほか、総合的な学習として、運動会、文化祭等を行った。

【成果】 卒業生等の講話を通じて将来のあるべき自分の姿を見つめる上で参考とさせたほか、運動会等により学級集団で目標達成を目指す取り組みを図った。

## ③修学旅行引率費補助金事業 175 千円

引率費の一部を助成した。

北条中学校 3学年 60名 教職員 7名 4月25日～2泊3日 奈良・京都・大阪方面  
大栄中学校 3学年 60名 教職員 8名 4月26日～2泊3日 東京方面

## ④生徒派遣事業 2,423 千円

各種大会等に参加のためのバスの借り上げ、また、交通費・宿泊費等の補助を行った。

・バス借り上げ 832 千円 ・交通費等助成 1,591 千円  
・主な派遣先 全国中学柔道大会(福岡県)、中国中学柔道選手権大会(広島県)

## ⑤心の教室相談事業 1,343 千円

大栄中、北条中にそれぞれ相談員1人を設置して、生徒の悩み相談を行った。

(相談件数)

区分	H27	H28	H29
北条中	37件	37件	34件
大栄中	44件	32件	46件

【成果】 心の教室相談員の配置により、気軽に相談できる環境を整え、悩み等の解決を図った。

## ⑥職場体験学習事業 88 千円

北条・大栄中学校2年生が町内事業所の協力のもと、社会体験学習を実施した。

【成果】 体験を通して、働くことの楽しさや厳しさを経験したほか、社会の規律やマナーを学んだ。

## ⑦部活動振興事業 608 千円

生徒1人あたり1,500円の部活動用消耗品の購入を行った。

・北条中 308 千円 ・大栄中 300 千円

【成果】 部活動における消耗品やユニフォームなどを購入することにより、部活動の振興を図った。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 北条中学校教育振興費		

## ①北条中学校教育振興事業 10,982 千円

学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。

・図書・教材備品購入費 1,844 千円  
・教育用等パソコン経費(リース) 3,016 千円

就学援助事業(要・準要保護) 4,175 千円

経済的な理由によって就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分		H27	H28	H29
対象	保護者数	17人	20人	25人
	生徒数	19人	25人	28人
生徒の割合		9.8%	12.0%	13.6%

## 特別支援教育就学奨励扶助事業

97 千円

特別支援学級に在籍生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分	H27	H28	H29
対象 保護者数	3人	7人	3人
生徒数	3人	7人	3人

【成果】 各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	5 大栄中学校教育振興費	10,257千円	9,235千円

## ①大栄中学校教育振興事業

9,235 千円

学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより、授業の効率化を図った。

- ・図書・教材備品購入費 1,860 千円
- ・教育用等パソコン経費(リース) 2,761 千円

## 就学援助事業(要保護、準要保護)

2,204 千円

経済的な理由によって就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品や学校給食など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

区分	H27	H28	H29
対象 保護者数	11人	12人	14人
生徒数	11人	15人	15人
生徒の割合	5.1%	7.0%	7.1%

## 特別支援教育就学奨励事業

436 千円

特別支援学級に在籍生徒の保護者の経済的な負担を軽減するため、学用品や通学用品など就学に必要な経費を援助し、学習の支援を行った。

項目	H27	H28	H29
対象 保護者数	7人	11人	10人
生徒数	7人	12人	10人

【成果】 各種教材備品等の整備や支援を行い、教育の振興を図った。

款	9 教育費	項	5 保健体育費	予算現額	決算額
		目	4 学校給食費	72,045千円	71,463千円

## ①学校給食センター管理事業

59,733 千円

北条こども園、小・中学校の学校給食を実施した。調理部門については、民間委託により民間企業等の専門的な知識・技術を活用し、業務効率の向上、安全管理の推進を図った。また、食材には地元食材を可能な限り使用し、地産地消を推進した。

- ・備品更新 米飯用コンテナ 436千円

- ・学校給食調理等業務委託 (単位:千円)

区分	H27	H28	H29
委託料	39,960	39,960	39,960

※業務委託はH28から5年契約



・給食実施回数

学校等名	H27	H28	H29
北条こども園	234 回	232 回	235 回
北条小学校	192 回	190 回	191 回
大栄小学校	188 回	189 回	188 回
北条中学校	191 回	190 回	190 回
大栄中学校	193 回	190 回	188 回

・地産地消率

区分	H27	H28	H29
県内産	97 %	95 %	95 %
国内産	3 %	5 %	5 %
外国産	0 %	0 %	0 %

【成果】 地元や県内産、さらに国内産の食材を使用し、安心、安全な給食を実施した。また、地元食材を使用することで、地域への関心を促した。

②学校給食事業 3,025 千円

学校給食会に対して、給食費未納分を補てんした。


給食費の徴収状況

(単位:千円・%)

区分	H27年度			H28年度			H29年度			
	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	
小学校	現年	41,659	41,152	98.8	41,086	40,711	99.1	45,100	44,986	99.7
	滞納	1,492	429	28.8	1,570	647	41.2	1,298	272	21.0
	計	43,151	41,581	96.4	42,656	41,358	97.0	46,398	45,258	97.5
中学校	現年	24,900	24,513	98.4	25,344	25,095	99.0	28,772	28,620	99.5
	滞納	2,347	617	26.3	2,117	449	21.2	1,917	183	9.5
	計	27,247	25,130	92.2	27,461	25,544	93.0	30,689	28,803	93.9
合計	70,398	66,711	94.8	70,117	66,902	95.4	77,087	74,061	96.1	

【成果】 平成30年度からの学校給食費の公会計化に向けて、給食費未納分を補てんし、学校給食会を清算することができた。



款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額												
		目	1 社会教育総務費	54,321千円	52,611千円												
		①社会教育総務費事業		2,949千円													
		・社会教育委員会兼公民館運営審議会委員会の開催		3回													
		・委員の各種研修等への参加		2回													
【成果】 社会教育に関する企画立案によって社会教育を振興し、研修参加などによって委員及び職員 の資質向上を図ることができた。																	
		②社会教育総務関係負担金事業		647千円													
社会教育に関する協議会等の負担金																	
・東伯郡社会教育協議会																	
・鳥取県社会教育協議会																	
・鳥取県社会教育委員連絡協議会																	
・倉吉地区少年補導センター																	
【成果】 関係機関との連携により社会教育振興につながった。																	
		③青少年育成北栄町民会議交付金事業		597千円													
・各種団体、機関及び家庭や地域の連携により青少年の健全育成活動を行う青少年育成北栄町民会議に交付金を交付した。																	
【成果】 あいさつ運動、見守りパトロール等により、地域が一体となって取り組む青少年健全育成につながった。																	
																	
あいさつ運動推進事業所 啓発グッズ贈呈式																	
		④家庭の教育力アップ事業		44千円													
・「子育て学習講座」を実施し、子どもの発達段階に応じた学習機会を保護者に提供する。																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>6回</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>309人</td> <td>24人</td> <td>96人</td> </tr> </tbody> </table>		年度	H27	H28	H29	回数	6回	1回	2回	参加者	309人	24人	96人	※H28～ こども園は 社会教育関係団体活動費 補助金事業での実施	
年度	H27	H28	H29														
回数	6回	1回	2回														
参加者	309人	24人	96人														
【成果】 北条みどり保育園・栄保育所ともに、子育て講演会を実施し、学習機会の提供ができた。 北条みどり保育園では、子どもの発達段階に合わせた関わり方についてを学び、栄保育所 では、メディアとのつきあい方について学んだ。どちらも今後のよりよい子育てにつながる学 習ができた。																	
・「ヒューマン・コミュニケーション講座」を実施し、親子、家族間のコミュニケーションを促進し、 子どもの健やかな育ちにつなげるための体験学習の機会を保護者に提供する。																	
		会 場		大栄健康増進センター													
		講 師		高塚人志氏（元鳥取大学医学部特任教授）													
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>3回</td> <td>2回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>参加者</td> <td>63人</td> <td>32人</td> <td>23人</td> </tr> </tbody> </table>		年度	H27	H28	H29	回数	3回	2回	2回	参加者	63人	32人	23人		
年度	H27	H28	H29														
回数	3回	2回	2回														
参加者	63人	32人	23人														
【成果】 体験型の講座を通して親子、家族間のコミュニケーションの振り返りと、具体的な実践への気 づきの場となった。																	
		⑤社会教育推進事業		82千円													
・届ける学びを目的に「生涯学習出前講座」を実施し、地域住民を対象に学習情報・機会の提 供を図る。																	

期 日	年間73回(含:おとなほくえい塾14回、視聴覚教材貸出10回)		
会 場	各自治会公民館等		
参加者	延べ1,763人(含:おとなほくえい塾307人、視聴覚教材貸出117人)		
年度	H27	H28	H29
回数	47回	55回	73回
参加者	1,623人	1,324人	1,763人

【成果】 自治会やいきいきサロンをはじめとする各種団体から申し込みがあった。内容に対する満足度も高く、住民のニーズにあった講座を提供することができた。

#### ⑥社会教育関係団体活動費補助金事業 200千円

社会教育関係団体の活動に対し補助した。

- ・町婦人会
- ・大誠こども園PTA
- ・大谷こども園PTA
- ・北条こども園PTA
- ・由良こども園PTA
- ・大栄小学校PTA

【成果】 各団体が自主的に企画立案する活動や町行事、園行事、地域行事等に協力し参加する活動、研修会などへ補助し、会員等の資質向上につながった。

#### ⑦学校・家庭・地域連携協力推進事業 902千円

- ・放課後子供教室推進事業「子どもほくえい塾」(国・県・町それぞれ1/3負担)  
放課後や休日を活用した子どもたちの体験活動を、地域住民の協力で実施した。  
※平成21年度より、NPO法人まちづくりネットへ事業実施を委託。

年度	H27	H28	H29
回数	160回	126回	169回
参加者	1,656人	1,720人	2,757人
ボランティア・保護者	1,346人	1,171人	1,248人

- ・放課後子ども総合プラン運営委員会の開催 2回

放課後子ども総合プランに基づき、放課後子供教室、放課後児童クラブ、両事業の効率的な運営・実施を図るため運営委員会を開催した。

【成果】 放課後子供教室では、多くの地域の方々に協力を得て、子どもたちが地域で過ごす土日や放課後に様々な活動が実施できた。また、放課後子ども総合プラン運営委員会での意見などを参考に改善に努めた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	2 成人式費	498千円	491千円

#### ①成人式事業 491千円

社会の形成者として、良き成人となる新成人の門出を祝し、自ら生き抜こうとする意欲を促した。

期 日 平成30年1月3日(水)

会 場 北条農村環境改善センター  
内 容 式典、恩師激励及び新成人決意表明、祝賀アトラクション、記念品授与、記念写真撮影



	男子	女子	合計
対象者	76人	70人	146人
出席者	57人	48人	105人
出席率	75%	69%	72%

【成果】 新成人代表が成人としての決意表明を行い、また、参加者受付、式典の司会も新成人が行うなど、新成人が主体的に参画し運営に関わった。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	3 公民館費	53,230千円	52,227千円

①中央公民館管理事業 11,578千円

町民が身近に感じ、いつでも「つどい」、「ふれあい」、「学ぶ」ことのできる中央公民館として、十分に機能が発揮できるよう施設の適正な管理を行った。

〔中央公民館利用実績〕

	H27	H28	H29
開催日数	359日	352日	358日
利用者数※	15,354人	17,064人	18,041人

※会議室・ロビー利用者数



【成果】 中央公民館 施設の点検を行い必要な対策をしながら町民が安心・安全で気軽に利用できる学習施設として子どもから高齢者まですべての年代を対象に学びの場を提供し、仲間づくり、学びの推進ができた。また、中央公民館及び中央公民館大栄分館の耐震診断業務を行った。

②公民館運営事業 19,142千円

〔中央公民館運営〕 6,761千円

すべての町民が心豊かで健康的、文化的な生活を送るための生涯学習、文化活動の身近な拠点として効果的に施設利用ができるよう学習環境を整備し、適正な運営を行った。

〔中央公民館大栄分館管理委託〕 12,382千円

大栄分館の管理運営をNPO法人まちづくりネットに委託し、地域住民の参画と協働に基づき、地域に根ざした「行って元気が出る中央公民館」としての運営を行った。

・中央公民館大栄分館利用実績

	H27	H28	H29
開催日数	360日	359日	359日
利用者数※	39,714人	42,057人	44,357人

※会議室・ロビー利用者数

【成果】 すべての町民を対象に健康的、文化的な生活を送るために必要な町民の学びと地域づくり・人づくりの推進が図れた。

③公民館講座事業 1,151千円

ニーズが多様化、高度化する中、町民の生涯学習への意欲の向上を促すとともに、住民相互がつながりを深めながら仲間づくりの輪を広め、心の豊かさや健康的・文化的な生活の向上をめざし、公民館活動を行った。

〔シニアクラブ(高齢者教室)〕

おおむね60歳以上の高齢者を対象に「まなび・よろこび・仲間とともに」を合言葉に、学習講座を毎月開催し、生涯学習の推進した。

学習別会員数

	H27	H28	H29
総合学習	41	54	48
パソコン	19	18	19
ニュースポーツ	46	57	57
歌 唱	24	24	23
習 字	13	8	10
フラダンス	11	11	11
絵てがみ	14	18	17
食を考える	13	15	10
絵画	-	-	6



シニアクラブコース別学習  
ニュースポーツ



## 学習別参加者

内 容	H27		H28		H29		
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	
総合学習	8	延べ164	8	延べ147	7	延べ185	
コース別学習	10	延べ907	7	延べ693	10	延べ919	
全体 学習	開講式・講演	1	89	1	86	1	85
	ニュースポーツ交流会	1	41	1	49	1	48
	野外学習	2	79	2	72	2	72
	閉講式・講演	1	77	1	86	1	80

## 〔自治会生涯学習部長研修〕

自治会の学習活動を促進するとともに、地域課題解決の意識を高めるため、講師を招き地域の人づくり・地域づくりに役立てる研修を実施した。

	H27		H28		H29	
	第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回
参加自治会数	29	36	33	36	20	37
参加者数	43	61	46	50	29	49

## 〔青少年・成人対象講座〕

青少年や成人を対象に地域づくり・人づくり活動の推進と多様な学習を通じた仲間づくりの機会として各種講座を実施した。

	H27		H28		H29	
	回	人数	回	人数	回	人数
青少年対象講座	11	126	23	235	23	362
成人対象講座	13	94	19	214	23	199

【成果】 青少年から高齢者までの幅広い年代に対し、仲間とともにつどい、まなぶ環境づくりを推進した。また、自主的な活動を促進し、ともに学ぶ仲間を広げる取り組みとなった。

## ④北栄文芸編集・発行経費事業 749千円

町民などの幅広い年齢層において文芸に親しみ、文芸の芽を育む場として文芸誌を発刊するとともに広く「文芸」に触れ合う場として公民館ロビーや自治会公民館、医院などに文芸誌を配置した。

## 〔発刊実績〕 (H28～H29)

発刊回数	編集委員会	1回あたり発行部数
4回	4回	300部

【成果】 随筆や川柳、短歌など小中高校生を含めた町民に幅広く作品を募集し、文芸誌を発刊。自治公民館などの町内の各所に「北栄文芸」を配置することにより、北栄町内の各所で文芸に親しむ環境が広がった。また、文化・学術的な生涯学習活動につながった。

## ⑤展示・鑑賞・発表経費事業 1,936千円

## 〔第13回北栄町美術展〕

北栄町の文化・芸術活動の発展のため、美術展実行委員会を組織し、日本画、洋画、書道など12部門における文化・芸術活動者の創作活動の発表と鑑賞の機会を設け、町民の文化意識の高揚を図った。【開催日：平成29年11月3日(金・祝)～15日(水)】

## 出展状況

	H27	H28	H29
	出展点数	出展点数	出展点数
日本画	9	7	6
洋画	26	22	27
書道	26	27	24
彫刻	1	1	2
版画	4	3	3



美術展表彰式



写真	20	17	18
工芸	44	40	18
ちぎり絵	8	11	11
切り絵	4	3	2
俳画	8	7	6
絵手紙	11	9	8
和紙あかり		19	10
計	161	166	135



公民館まつりオープニングセレモニー

〔第12回公民館まつり〕

北栄町民を対象に文化・芸術・芸能活動の発展と生涯学習の推進を図るため、公民館まつり実行委員会を組織し、日ごろの創作活動や文化・芸能活動を幅広く町民に発表し、更なる取り組みの発展を図った。会期初日は、作品展会場でオープニングセレモニーを行い、テープカット、文化教室成果発表や体験コーナーなどの多様な催しを実施した。また、芸能発表会は、会期最終日に多くの芸能活動団体等の日ごろの活動を発表した。

〔公民館まつり展示・発表状況〕

	H27	H28	H29
作品展	32部門 359点	32部門 345点	32部門 308点
芸能発表会	56組 266人	51組 290人	57組 273人



公民館まつり芸能発表会

〔ロビー展〕

町文化団体協議会加盟団体による主体的運営の定着を図るとともに、非加盟団体の展示活動や町や中央公民館事業の発表展示を行い、町民に幅広く文化・芸術活動などの観賞機会及び情報の提供を行った。

【成果】 ・美術展では、文化団体との連携や文化教室参加者への啓発などにより、地域の文化・芸術活動者が出展し、日頃の取組みを発表する場となった。また、住民には、芸術・文化に触れ合う貴重な場となった。

・公民館まつりの作品展・芸能発表では、多くの活動団体・個人の発表、来場者の鑑賞、また、町民が集い交流することで親睦を深め生涯学習意欲を高めることができた。

・ロビー展は、文化団体との連携により出展の充実を図り、多くの中央公民館来館者に成果を発表し創作意欲の向上を図るとともに多くの来館者へ文化・芸術に触れる機会を提供することができた。

⑥成果還元活動費補助金事業 117千円

〔文化教室等成果還元活動の推進〕

文化教室等が、作品展・芸能・音楽などを町内各所で発表し、地域周辺住民の楽しみとして還元された活動に対し補助した。

	H27	H28	H29
団体数	16(団体)	17(団体)	20(団体)
延べ回数	35(回)	39(回)	39(回)

【成果】 幅広く町民に生きがいと喜びを提供するなど地域に還元することができた。また、仲間と集い・学び・ふれあいながら親睦を深め、健康の増進や幸せな人生の生きがいとなる学びの活動に寄与した。



ロビー展

⑦町文化団体協議会補助金事業 300千円

〔文化団体協議会の活動支援〕

町民の文化的な生活や学びの推進を図るため、多種多様な文化教室活動の自主的で主体的な推進・啓発に対し支援するとともに、中央公民館事業である美術展や公民館まつりの文化芸術作品の出品や芸能活動発表等の事業運営で連携するための活動経費の一部を補助した。

【成果】 町民の生涯学習推進と文化・芸術活動の発展に寄与した。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	4 図書館費	49,414千円	48,236千円

①図書館管理事業 11,946千円

図書館の維持管理を行った。

[図書館駐車場にかかる土地購入及び造成工事費] 8,494千円

【成果】 駐車場拡張工事及び施設の維持管理、修繕等により、利用者に安全で快適な施設とし、来館を促進した。

②図書館運営事業 20,962千円

図書館利用者が快適に読書する環境を図り、適正な運営を図った。

[図書・視聴覚資料等購入費] 4,750千円

図書館資料の整備・充実に努め、地域を支える情報拠点として、町民が「いつでも、だれでも」気軽に集え交流が図れるよう、読書環境を整えた。

【成果】 町民の持つ多様なニーズに応えるため、資料を幅広く計画的に収集した。また、展示や特集コーナーを随時入れ替え、利用に供した。

年度	H27	H28	H29
利用登録者数(人)	12,539	12,839	13,058
実利用者数(人)	2,385	2,298	2,219
貸出冊数	93,613	89,297	86,123
蔵書冊数	136,312	139,665	131,151
資料購入数	4,266	4,331	4,002

(北条分室・雑誌・AV資料全て含む)

\* 主な事業・行事  
(図書館)

項目	H27		H28		H29	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
あたまイキイキ音読教室	11回	60人	12回	118人	12回	89人
出前音読教室	3回	52人	7回	208人	6回	97人
図書館まつり	3日間	967人	3日間	854人	2日間	726人
「源氏物語を読む」講座	20回	551人	20回	539人	20回	509人
郷土史入門講座	6回	154人	3回	97人	4回	97人

『特集・展示コーナー』

<特集コーナー>

「熱中症予防」「ホテル」「七夕」「雨の日を楽しもう」  
「人権絵本」「保存食」「敬老おすすめの本」「のりもの」  
「追悼 日野原重明」「いわさきちひろ」「音読」  
「中学生おすすめの本」「クリスマス」「漱石・子規 生誕150年」  
「男女共同参画の本」「若い人におすすめの本」  
「いわさきちひろ」「編み物」など

<パネル展>

「自閉症啓発パネル展」「結核と性感染症パネル展」「書道展」  
「スポーツ&サッカー」「原爆と人間パネル展」「小さな命の写真展」  
「北方領土パネル展」「ホテルマップ」など



読みメンおはなし会より

(北条分室)「絵本・紙芝居などの読みきかせ」…北条地区のこども園・保育園・小学校・福祉施設などへ、毎月1回ずつ(読みきかせボランティア「つくしんぼ」による)「夏休みビデオ上映会」「工作教室」「しおり作り」などを実施  
「特集コーナー」「パネル展」は、図書館と同様の設置、独自開催するなど取り組みを行った。

項目	H27		H28		H29	
	回数	参加者	回数	参加者	回数	参加者
図書館まつり	3日間	405人	3日間	384人	2日間	246人

- 【成果】
- ・おはなし会に変化を持たせて実施することで、親子の参加の場を提供できた。
  - ・土曜講座「源氏物語を読む」「郷土史入門」はともに受講生が熱心で、学びの機会を提供できた。また、講座に関する図書等の貸出と利用促進を図った。
  - ・図書館まつりでは、親子で参加できる内容を企画したことで、新たな利用者の掘り起こしができた。
  - ・「今こそ絵本を！」事業では、こども園等子育て関係施設に巡回おすすめの絵本コーナーを設置したり、町長室・出納室前に「おすすめ絵本コーナー」の棚を設置することで、絵本に触れる機会を提供できた。
  - ・「柳田邦男 絵本のすすめ講座」では町内の中学1年生を対象に実施。絵本が赤ちゃんから大人まで、一生涯を通して楽しめることに気づき、心豊かになるものであることを改めて認識できる良い機会となった。
  - ・テーマを決めて特集コーナーを設置したりパネル展示をすることで、来館促進を図った。
  - ・図書館・北条分室ともに連携し、同時にコーナーを設置し、相乗効果を図ることができた。



短大生によるスタンプラリー(図書館まつりにて) つくしんぼによる「お楽しみおはなし会」

③ブックスタート事業 501千円

(ブックスタート…生後7か月児対象)

乳児健診時に生後7か月の乳児と保護者に絵本等を手渡す。ブックスタートの趣旨説明や読みきかせボランティアによる絵本の読みきかせを行った。

年度	H27	H28	H29
対象者(組)	100	107	89
配布数	100	107	89

(マタニティ・ファーストブック…妊婦さん対象)

教育総務課(ネウボラ)が母子手帳を配布する時に、「絵本引換券」を発行し、図書館へ出産までに来館していただく。おなかの赤ちゃんに絵本を読むことで、母子ともに心が安定するなど効果があることを説明し、絵本1冊と「みんな、絵本から」(柳田邦男 著)を手渡し、人生における絵本との出会いを提供した。

年度	H27	H28	H29
対象者(組)		142	116
配布数		86	64

- 【成果】
- ・事業を実施することで、図書館でのおはなし会への参加、図書館利用につながった。

- ・ブックスタートについては、健診の参加に合わせ、全ての対象者に絵本を届けることができた。
- ・マタニティについては、配布率に課題があり、更にPR等工夫しながら取り組みを進める。

④図書館関係負担金事業 5千円  
鳥取県図書館協会負担金

【成果】 他の市町村図書館との連携、情報交換のできる場が提供された。また、全国図書館大会や部門別研究集会への参加など、様々な支援・情報が得られ、業務遂行の上で参考になった。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	5 文化費	1,370千円	1,260千円

①青少年劇場巡回公演委託事業 1,057千円

小学生及び中学生を対象に劇団等を招き、児童・生徒が持つ創造力や豊かな感性、情操等を養うため、生の優れた芸術を鑑賞する機会を提供した。

学校名	事業名	演目
大栄小	青少年劇場巡回公演(人形劇)	ウォートンとカラスのコンテスト
北条小	青少年劇場巡回公演(児童劇)	インソップランドの動物たち
大栄中	芸術鑑賞教室	東京金管五重奏団演奏会



※北条中学校は文化庁主催の演劇を鑑賞した。

【成果】 児童生徒が感動し、芸術への関心を高めることができた。

東京金管五重奏団(大栄中)

②北栄文化回廊事業 203千円

- ・北条農村環境改善センターで開催される「北栄町美術展」の開催期間を軸に、北栄みらい伝承館、中央公民館、北条健康福祉センターに文化イベントを集結し、様々な形で楽しみ回遊できる文化エリアを出現させ、「北栄文化」のイメージの浸透を図った。
- ・また、図書館、青山剛昌ふるさと館とも連動し、期間中、町全体で集中的に「北栄文化」の発信を行った。

メイン期間 平成29年11月3日(金・祝)～11月15日(水)

イベント名称等	場 所	人 数	
北栄町美術展(11/3～15)	北条農村環境改善センター	1,090 人	※11/3表彰式含む
福本和夫ふくろうコレクション展(10/27～11/26)	北栄みらい伝承館	814 人	
お茶席(11/4)	中央公民館(本館)	78 人	
ロビー展示(10/29～11/15)	中央公民館(本館)	367 人	
書道パフォーマンス & 大筆で遊ぼう!!(11/4)	北条健康福祉センター	70 人	※日誌より
ラジオ作り(11/4)	中央公民館(本館)	9 人	
コーラス公開練習(11/4)	大栄農村環境改善センター	4 人	
図書館まつり【図書館本館】(11/4～5)	北栄町図書館(本館)	726 人	
図書館まつり【北条分室】(11/4～5)	北栄町図書館(北条分室)	215 人	
図書館まつり福本和夫を識る講座(11/5)	大研修室	31 人	
花ののよせうえ(11/5)	中央公民館(本館)	14 人	※付き添い4人を含む
着付け体験(11/5)	中央公民館(本館)	5 人	
朝の元気配達便出張録音(11/5・12)	北栄町図書館(本館)ほか	14 人	
齋尾家限定公開(11/11)	齋尾家	21 人	
陶芸教室・絵付け体験(11/11)	民芸実習館	7 人	
建前教室&ふみ台づくり(11/12)	北条健康福祉センター	20 人	※付き添い1人を含む
つるぴかどろだんごづくり(11/12)	中央公民館大栄分館	20 人	
生涯学習課関係 計		3,505 人	



青山剛昌名探偵コナン 特別原画展など	青山剛昌ふるさと館	4,511 人	※期間中来館者数
全体計		8,016 人	



北栄町美術展



福本和夫ふくろうコレクション展



齋尾家限定公開



鳥取中央育英高校書道部書道パフォーマンス  
&大筆で遊ぼう!!



文化・ものづくり体験  
「着付け体験」

【成果】 複数の展示・イベントを集中的に行うことで多くの方に「北栄文化」を感じ取っていただく機会を提供できた。国登録有形文化財に登録された齋尾家住宅限定公開を組み込んだり、コーラスフェスティバルに代わる取り組みとして「中学校文化祭」への出演と「コーラス公開練習」を行うなど、新たな発信ができた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	6 文化財保護対策費	3,138千円	2,742千円

①文化財保護対策事業 2,262千円

本町の文化財保護行政を円滑に推進するため、文化財に対する啓発や調査研究を行うとともに町内に存在する指定文化財等の維持、管理及び埋蔵文化財発掘調査を行い、文化財保護と開発事業との調整を図った。また、齋尾家住宅が5月に国登録有形文化財に指定された。

- ・文化財保護委員会の開催 2回
- ・齋尾家住宅限定公開 2回
- ・指定文化財等の保護、管理報償 国指定3件 県指定12件 町指定21件
- ・歴史探訪ウオークの開催 1回
- ・国特別天然記念物「オオサンショウウオ」の保護
- ・各種開発事業との調整

【成果】 町内の各種文化財に関して、その保管・活用方針への助言等を基に内容を精査した。町内には多くの文化財が存在し、それぞれについて情報収集を行い、また関係各所への情報提供などを行えた。齋尾家住宅が国登録有形文化財に指定されたことに伴い、限定公開を実施し、貴重な文化財を見学する機会を提供できた。また、歴史探訪ウオークでは、身近な史跡を歩くことにより、町内の文化財を再認識することができた。必要に応じ、文化財やそれに付随する施設等の補修・維持管理を行い、文化財保護に対する意識の啓発に努めた。



②由良台場・六尾反射炉発信、連携事業 480千円

北栄町の誇れる近代化遺産である由良台場、六尾反射炉を発信するため、関係自治体と連携し、活用に向け情報を収集した。

【成果】 港区との連携が進み、交流が始まった。また、伊豆の国市(韮山反射炉)、佐賀市(築地・多布施反射炉)で情報を収集し、連携を進める確認をした。  
各課・関係団体と連携するなどして継続的に由良台場、六尾反射炉の発信を行った。  
武信家に関する調査を行った。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	7 歴史民俗資料館費	5,540千円	5,263千円

①歴史民俗資料館管理事業 3,642千円

歴史民俗資料館を円滑に運営するため適切な管理を行うとともに、地域に埋もれた貴重な資料の収集保存に努め、保管資料の整理と展示活動等を通じて文化財の活用を図った。  
館に親しみをもってもらうため愛称を募集して7月から「北栄みらい伝承館」とするとともに、近隣博物館と同様に土・日・祝日を開館とした。

【成果】 資料を活用した展示を行うことができた。  
施設名の愛称化により、多くの方が親しみを持ち、館事業の周知・啓発につながった。

②歴史民俗資料館展示事業(下表参照) 1,622千円

・歴史民俗資料館運営委員会の開催 2回

【入館実績】

期間	開館日数	事業内容	入館者数	町内	町外
4/1～4/9(会期2/18～4/9)	9	井上秀天展	69人	53人	16人
4/14～5/7	25	竹歳育世遺作写真展	341人	151人	190人
5/19～6/30	31	明治・大正・昭和の生活道具	240人	171人	69人
7/14～8/27	39	砂丘開拓の歴史	249人	187人	62人
9/8～10/1	24	書家・引田恵華作品展	670人	373人	297人
10/7～10/18	10	移動博物館	123人	77人	46人
10/27～11/26	31	福本和夫ふくろうコレクション展	814人	617人	197人
12/8～1/28	40	遺物が語る北栄の歴史 Vol.2	183人	119人	64人
2/16～3/31	38	武信佐五右衛門と潤太郎展	464人	272人	192人
企画展小計			3,153人	2,020人	1,133人
4/1～3/31		生田和孝・加藤廉兵衛常設展のみ	203人	165人	38人

総入館者数 3,356人

	H27	H28	H29
入館者数(人)	3,406	2,479	3,356

【成果】 各種展示を通じて町内の文化等について触れたり、考えたり、楽しむ機会を提供できた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	8 民芸実習館費	847千円	710千円

①民芸実習館費事業 710千円

多くの町民が陶芸や油絵などの文化的創作活動が安心・安全、かつ、充実したものとなるよう施設の管理運営に努めた。

〔利用実績〕

	H27	H28	H29
開館日数	179日	176日	155日
利用者数	1,132人	1,201人	1,116人



陶芸教室

【成果】 陶芸教室や木工教室、水墨画教室、木版画教室を開催し、文化教室への新規加入促進と施設の開放を図るとともに、施設設備の修繕により、民芸実習館の有効な活用を促進することができた。

款	9 教育費	項	4 社会教育費	予算現額	決算額
		目	9 町内遺跡発掘調査費	121千円	2千円

①町内遺跡発掘調査事業 2千円

開発行為に伴い、踏査を実施

・場所 北栄町江北

・状況 小型風車設置に向け、埋蔵文化財に関する照会があったため踏査を実施した。

調査地は江北天神山遺跡の北西方向に位置しており、今後、試掘調査が必要となる可能性がある。

【成果】 現況について確認できた。

款	9 教育費	項	5 保健体育費	予算現額	決算額
		目	1 保健体育総務費	100,702千円	93,655千円

①保健体育総務事業 93,167千円

北栄町スポーツ推進委員(25人)

地域の団体等に対するニュースポーツの指導、町社会体育事業への運営協力等を通して、生涯スポーツを推進した。

《主な活動内容》

協議会開催 4回

訪問型ニュースポーツ体験事業 22回

(地域の団体等に対するニュースポーツの指導)

北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会の運営協力 6月18日

体力測定の実施 10月24日

北栄町駅伝競走大会の運営協力 10月29日

元旦マラソン&ウォーキング大会 1月1日

東伯郡スポーツ推進委員連絡協議会研修会 他

北栄町スポーツ表彰

本町のスポーツ・レクリエーションの発展のため、功績があった者並びに優秀な成績を収めた選手及び団体を表彰する。

2月25日開催

体育功労賞1人、スポーツ最優秀賞8人、スポーツ優秀賞22人、

スポーツ敢闘賞109人、スポーツ奨励賞56人、スポーツ特別賞1人

B&G海洋センタープール修繕工事 75,546千円

B&G海洋センタープールのバリアフリー化、老朽化による修繕工事を実施。(3月末完成)

【成果】 生涯スポーツの普及と社会体育振興の取組みにより、町民の体力向上と健康増進につながった。

②保健体育総務関係負担金事業 488千円

県体育協会負担金、郡体育協会分担金、県スポーツ推進委員協議会負担金、郡スポーツ推進委員連絡協議会分担金ほか

【成果】 関係機関との連携を図り、関係機関が実施する各種事業により、社会体育の振興につながった。

款	9 教育費	項	5 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額												
		目	2 保健体育振興費	36,174千円	35,011千円												
		①保健体育振興事業		553千円													
		<p>北栄町スポーツ県外派遣費補助金          県、または県中部の代表として県外のスポーツ大会に出場する町内の小中学生に対し、参加に要する経費の一部を補助した。          23件</p> <p>【成果】 中国、全国規模の大会に出場する者に補助することにより、町民のスポーツ競技力の向上につながった。</p>															
		②北栄スポーツクラブ事業		34,357千円													
		<p>一般財団法人北栄スポーツクラブを指定管理者として町内社会体育施設の管理、主な社会体育事業の実施を委託し、総合型地域スポーツクラブの振興を図った。          社会体育事業(町委託) 北栄町駅伝競走大会ほか</p> <p>指定管理施設          北条体育館 大栄体育館 大誠体育館 勤労者体育センター 北条ふれあい会館          大栄ふれあい会館 北条野球場 大栄野球場 北条運動場 大栄運動場          北条多目的広場 B&amp;G海洋センター</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全施設延べ利用人数</td> <td>209,458人</td> <td>191,021人</td> <td>194,825人</td> </tr> <tr> <td>スポーツクラブ会員数</td> <td>1,099人</td> <td>1,183人</td> <td>1,279人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 総合型地域スポーツクラブである北栄スポーツクラブの会員は1,000名を超え、毎年増えている。また、北栄スポーツクラブが実施する「シニアスポーツ教室」「はつらつ運動教室」も利用者が増えており、高い評価を得ている。          北栄町版健康寿命日本一大作戦を始め、7自治会が取り組んだ。          北栄スポーツクラブを核として、町民が生涯を通じて豊かで活力ある生活を営むため「だれでも・いつでも・どこでも」気軽に楽しめる生涯スポーツ及び競技スポーツの推進につながった。</p>				年度	H27	H28	H29	全施設延べ利用人数	209,458人	191,021人	194,825人	スポーツクラブ会員数	1,099人	1,183人	1,279人
年度	H27	H28	H29														
全施設延べ利用人数	209,458人	191,021人	194,825人														
スポーツクラブ会員数	1,099人	1,183人	1,279人														
		③ウオーキングのまち北栄町推進事業		63千円													
		<p>運動不足を解消し基礎体力をつけ肥満や生活習慣病を防ぐウオーキングを実施した。          北栄てくてくウオーキング 4回 参加者延べ319人</p> <p>【成果】 日常生活の中で気軽に取り組めるウオーキングで運動習慣の定着につながった。</p>															
		④訪問型ニュースポーツ体験事業		38千円													
		<p>参加者の希望する身近な場所にスポーツ推進委員が出向き、参加者の希望する種目を指導することによりレクリエーション的な感覚で楽しみながら、ニュースポーツを体験し、運動に親しむきっかけとした。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回数</td> <td>16回</td> <td>16回</td> <td>22回</td> </tr> <tr> <td>訪問した委員</td> <td>延べ44人</td> <td>延べ38人</td> <td>延べ54人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【成果】 小学校親子会など、地域の皆さんにスポーツ推進委員指導によるニュースポーツを体験していただき、生涯スポーツ人口増の取り組みを低年齢層から広げることができた。</p>				年度	H27	H28	H29	回数	16回	16回	22回	訪問した委員	延べ44人	延べ38人	延べ54人
年度	H27	H28	H29														
回数	16回	16回	22回														
訪問した委員	延べ44人	延べ38人	延べ54人														
款	9 教育費	項	5 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額												
		目	3 すいか・ながいも健康マラソン大会費	17,616千円	17,079千円												

## ①すいか・ながいも健康マラソン大会事業 17,079千円

第30回大会  
参加申込者数 4,729人  
6月18日開催  
お台場公園多目的広場を発着点とする  
3キロ、5キロ、10キロのコースで参加者  
が健脚を競った。

[歳入]

参加料	15,261,500円
出店料	77,497円
広告掲載料	360,000円
協力金	161,500円
合計	15,860,497円



ゴール後はスイカを堪能

年度	H27	H28	H29
参加申込者	4,694人	4,669人	4,729人

【成果】 6月第3日曜日の開催に変更し3回目。参加者の熱中症に対してのリスク軽減を図り、大会を通じた健康づくりにつながった。また、たくさんの町民がボランティアで大会運営に関わることで、本町の文化・産業・農業を全国に発信し、魅力ある町づくりを推進することができた。

記念大会として、過去の大会を振り返るとともに「名探偵コナンに会えるまち」のイメージアップに貢献した。プレイベントで子ども向けランニング教室を北栄スポーツクラブが行い、ランニングの楽しさを伝えた。

款	9 教育費	項	6 人権推進費	予算現額	決算額
		目	1 人権推進費	1,176千円	907千円

## ①人権対策関係負担金事業 275千円

県人権文化センター負担金	182千円
東伯郡同和対策協議会負担金	23千円
部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会負担金	26千円
とっとり被害者支援センター負担金	44千円

【成果】 関係団体の活動を通じて、人権対策事業の進展に資した。

## ②人権啓発活動事業 204千円

小学校に花の苗・プランター等を贈呈し、児童が花を育てる中で、命を大切に思いやりや協力する心を育むことを目的として「人権の花運動」を行った。  
また、人権啓発用ワッペン・リボンをこども園・保育所(園)、小・中学校等に配布・着用した。  
なお、町民対象の「人権教育講演会」は11月25日(土)のじんけんフェスティバル内で開催した。

〔人権の花運動〕

期日	平成29年10月17日(火)、11月1日(水)
場所	大栄小学校、北条小学校
内容	花の苗各520株の栽培
参加人数	小学校児童・教職員776人、人権擁護委員6人



人権の花運動

【成果】 命を大切にし、人を大切にする心を育てることに寄与できた。



〔人権教育講演会〕

期 日 平成29年11月25日(土)  
 場 所 大栄農村環境改善センター  
 内 容 演題:「発達障がいのある正しい理解と対応について」  
 ～特性を理解して共に生きる～  
 講師:川口 栄氏 (鳥取県発達障がい者支援センター所長)  
 参加人数 250人

【成果】 子どもから大人まで発達障がいのある方や、その家族、関係者から様々な相談を受けるなかで、人権の観点から、発達障がいの特性などについて考えさせる講演となった。

③人権擁護委員事業 264千円

地域において人権思想を広めるとともに、人権擁護のための相談を行った。また、倉吉人権擁護委員協議会に対し負担金を交付し、活動を支援した。

人権擁護委員 6人 204千円

(主な活動内容)

- ・特設人権相談(町内月1回)
- ・街頭啓発活動(人権擁護委員の日・人権週間)
- ・事業所訪問(人権週間) ※24事業所

倉吉人権擁護委員協議会負担金 54千円

倉吉人権擁護委員協議会県連合会負担金 6千円



事業所訪問

【成果】 地域住民に対し人権思想の普及と人権相談による人権擁護に資することができた。

款	9	教育費	項	6 人権推進費	予 算 現 額	決 算 額
			目	2 隣保館運営費	9,453千円	9,088千円

①隣保館管理運営事業 8,615千円

町全体を対象とした人権啓発のための情報発信、住民交流の場として、各種相談事業や人権課題解決のための各種事業を行い、福祉の向上にもつなげる取り組みをした。

【成果】 人権啓発講演会「分かりやすいじんけんの話」により人権に関する認識を深めたり、教養・文化教室やおしゃべりサロンの開催等により地域住民相互の交流・理解を図ることができた。また、「ほくほくプラザだより(館報)」等による情報発信により、施設利用者の増加につながった。

事業名		H27	H28	H29
事業	隣保館報発行	毎月1回	毎月1回	毎月1回
	人権教育推進(担当者)連絡会	2回	1回	2回
	人権啓発講演会(分かりやすい)	6回	6回	6回
	人権ワークショップ講座	2回	1回	1回
	同和問題現地研修	1回	1回	1回
	習字教室	24回	23回	24回
	押し花教室	12回	12回	4回
	英会話教室	3回	-	-
	絵本の読み聞かせ	12回	12回	12回
	おしゃべりサロン	12回	12回	12回
	ほくほくパソコンネット講座		26回	26回
相談件数	48件	57件	93件	
施設利用者数	2,434人	2,060人	2,307人	



## ②部落解放中学3年生交流参加負担金事業 5千円

部落解放中学3年生交流会の参加指導者に補助を行った。

5千円

【成果】 同和問題や様々な人権問題の解消に向けて学習する仲間づくりの場への参加・指導を支援し、参加者の人権尊重社会をつくる一員としての自覚や認識を高めることができた。

## ③隣保館関係負担金事業 74千円

鳥取県隣保館連絡協議会負担金

70千円

中部地区隣保館集会所連絡協議会負担金

4千円

【成果】 関係団体の活動及び連携を通じて事業運営の充実と人権啓発の進展を図ることができた。

## ④隣保館運営審議会(児童館運営委員会も兼ねる)の開催 48千円

隣保館運営審議会兼児童館運営委員会 2回

【成果】 「北栄人権文化センター(愛称:ほくほくプラザ)」の事業実施状況や事業計画などを説明し意見を伺うことによって事業実施の参考とすることができた。

款	9	教育費	項	6	人権推進費	予算現額	決算額
			目	3	児童館運営費	6,164千円	5,891千円

## ①児童館管理運営事業 5,867千円

児童に健全で安全な遊びの場と体験事業を提供し、健康の増進と情操を豊かにするとともに、地域組織活動の支援を行った。

主な事業等	H27	H28	H29
児童厚生員	3人	3人	3人
児童館報発行	毎月1回	毎月1回	毎月1回
体験教室	5回	2回	10回
料理教室	2回	1回	3回
創作教室	-	-	3回
たのしい科学実験	-	1回	1回
工作・木工教室	-	-	3回
お魚教室	1回	2回	2回
ほくほく食堂	-	-	1回
電波教室	-	-	1回
おたのしみ会	1回	-	-
子ども会交流会	1回	1回	-
解放子ども会の集い	1回	1回	1回
ふしぎ実験教室	-	1回	-
たのしい科学実験	-	1回	-
工作教室	-	1回	-
書写を体験しよう(夏休み宿題)	2回	-	-
ビデオ・映画鑑賞会	-	-	-
伝統遊び	-	-	-
お弁当を作ってピクニック!	-	1回	-
ケーキ作り	1回	-	-
ちまき作り	1回	1回	-
三角巾とおにぎりを作ろう!	1回	-	-
朝ごはんを作ろう!	-	1回	-
エプロン作り	1回	-	-
キーホルダー作り	1回	-	-
施設見学(大山乳業)	1回	-	-

流しそうめんをしよう!	1回	-	-
座禅体験&栗拾い	1回	-	-
さつま芋のつるを食べよう	1回	-	-
クリスマスリース作り	1回	-	-
ミニ門松作り	1回	-	-
ステンドグラスアート作り	2回	-	-
グラウンドゴルフ&野外クッキング	1回	-	-
カラーソルトフラワーづくり	-	1回	-
オリジナルマグカップ作り	-	1回	-
ビーズアクセサリー作り	-	1回	-
キャンドル作り	-	1回	-
ひなまつりクッキング	-	1回	-
サバイバルメシタキ	-	1回	-
ランプシェード作り	-	1回	-
カレンダー作り	-	1回	-
鏡もち作り	-	1回	-
手打ちうどん作り	-	1回	-
カプラで遊ぼう	-	1回	-
ヨットカーづくり他	-	1回	-
施設利用者数	5,115人	5,739人	7,790人

【成果】 遊びと体験を通じて、児童の健全育成・資質向上に貢献した。

②児童館関係負担金事業 24千円

全国児童館連合会負担金	10千円
鳥取県児童館連絡協議会負担金	10千円
中部地区児童館連絡協議会負担金	4千円

【成果】 関係団体の活動と連携を通じて、児童館活動の質的向上を図ることができた。

款	9	教育費	項	6	人権推進費	予算現額	決算額
			目	4	人権教育費	21,628千円	20,916千円

①人権を学ぶ会事業 612千円

自治会単位で人権研修を開催。様々な人権問題や地域の課題について地域住民と一緒に考え認識を深めた。また、円滑な会運営を行うために推進協力員並びに地区推進員を対象に事前協議・総括・研修等を行った。

・人権を学ぶ会

項 目		H26	H27	H28	H29
人権を学ぶ会(自治会対象)	実施回数	63回	63回	60回	63回
	延参加者	1,053人	1,088人	1,039人	995人
人権を学ぶ会(高齢者対象)	実施回数	10回	11回	6回	8回
	延参加者	239人	217人	119人	185人

・各種会議並びに研修会

項 目		H26	H27	H28	H29
人権教育推進協力員会議	実施回数	3回	3回	3回	4回
	延参加者	35人	43人	38人	53人
人権教育地区推進員会議	実施回数	3回	3回	3回	3回
	延参加者	190人	237人	208人	202人

【成果】 身近に暮らす地域住民が人権問題等を共通認識することにより、一人では踏み出しにくい「人権尊重の行動」につなげることができる。

②人権学習会事業 282千円

小・中学生の希望者を対象に人権学習を開催し、人権に関する知識や認識を広げたり深めたりした。

項目		H26	H27	H28	H29
小学生学習会	実施回数	44回	42回	22回	22回
	延参加者数	353人	255人	213人	201人
中学生学習会	実施回数	48回	25回	22回	22回
	延参加者数	116人	155人	168人	102人

【成果】 お互いを大切にする気持ちや、真実を自分で調べることによって、しっかりした自分の考えを持ち、差別や偏見をなくしていこうとする意識や態度を育むことができた。

③人権教育推進員設置事業 2,192千円

人権教育推進員(1人)を配置し、町民や町内事業所等に対して人権研修の計画作成支援や講師を努めた。

項目		H26	H27	H28	H29
人権教育事業所研修	実施回数	19回	24回	41回	23回
	延参加者	728人	932人	1,171人	973人
人権教育に係る講演等	実施回数	3回	1回	1回	1回
	延参加者	107人	30人	37人	45人

【成果】 各所における人権研修の実施をしやすくし、多くの人の研修参加を通して人権尊重のまちづくりを推進することができた。

④鳥取県人権教育推進協議会負担金事業 28千円

鳥取県人権教育推進協議会に対し、市町村負担金を交付し活動を支援した。28千円

【成果】 鳥取県人権教育推進協議会等が主催する「人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会」の運営が円滑に行われ、この集会に参加することにより町民はもとより、県民全体の人権意識高揚につなげることができた。

⑤北栄町人権教育・啓発推進協議会委託事業 966千円

全町民を対象に人権問題の正しい認識を広げる活動を行う北栄町人権教育・啓発推進協議会に啓発事業の一部を委託した。

項目	H26	H27	H28	H29
金額	1,321千円	1,350千円	926千円	966千円

(主催行事)

名称 北栄町じんけんフェスティバル2017

期日 平成29年11月25日(土)

内容 活動発表、作文発表、事業所報告、講演、作品展示他

[講演]

演題:「発達障がいへの正しい理解と対応について」

～特性を理解して共に生きる～

講師:川口 栄氏 (鳥取県発達障がい者支援センター所長)

場所 大栄農村環境改善センター

参加者 250人

(H29の主な大会派遣)

大会名	開催場所	参加者数
第42回部落解放・西日本夏期講座	宮崎市	2人
第42回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会	倉吉市	47人
部落解放研究第51回全国集会	大阪市	2人
第69回全国人権・同和教育研究大会	松江市ほか	10人
第32回人権啓発研究集会	神戸市	2人
第40回全国人権保育集会	鹿児島市	2人

機関紙「北栄町人権教育・啓発推進協議会だより」を3回発行。  
 (平成29年8月、12月、平成30年2月発行)

【成果】 町内の各種団体等で構成される北栄町人権教育・啓発推進協議会に事業を委託することにより、人権啓発を広範に進めることができた。

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額
国民健康保険事業特別会計	2,254,060千円	2,164,572千円

平成29年度は、歳入総額2,198,640千円、支出総額2,164,572千円で収支は34,068千円の黒字となった。

### 1 国民健康保険税の収納状況

(単位:千円・%)

区 分	H27年度		H28年度		H29年度			
	収入額	徴収率	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率	
現年分	一般被保険者分	394,298	98.1	430,036	98.1	438,835	434,381	99.0%
	退職被保険者等分	26,401	99.9	19,356	100.0	9,432	9,432	100.0%
	計	420,699	98.2	449,392	98.1	448,267	443,813	99.0%
滞納繰越分	一般被保険者分	10,751	39.6	11,411	52.9	17,732	10,307	58.1%
	退職被保険者等分	270	24.5	565	58.2	413	327	79.2%
	計	11,021	39.0	11,976	53.1	18,145	10,634	58.6%
合 計	431,720	94.6	461,368	96.0	466,412	454,447	97.4%	

### 2 療養諸費に係る保険者負担分の給付状況

(単位:件・千円)

区 分	H27年度		H28年度		H29年度		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
療養給付	一般	62,129	1,101,901	64,244	1,088,474	64,712	1,066,531
	退職者	4,600	75,659	3,378	51,822	1,858	28,718
療養費	一般	479	3,076	454	3,494	516	3,367
	退職者	36	245	19	143	9	74
審査支払手数料	—	3,848	—	3,712	—	3,858	
高額療養費	一般	2,345	151,248	2,454	159,478	2,423	140,617
	退職者	163	14,031	98	9,612	60	4,636
高額介護合算療養費	4	44	8	205	5	57	

【成果】被保険者が医療機関を受診した際の療養諸費に対して、必要な医療給付(保険者負担分7割～9割及び高額療養費等)を行うことにより、被保険者の社会保障及び保健の向上に寄与した。

### 3 出産育児一時金、葬祭費等事業の状況

(単位:件・千円)

区 分	H27年度		H28年度		H29年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
移送費	0	0	0	0	0	0
出産育児一時金	17	7,108	20	8,400	14	5,704
葬祭費	31	465	35	525	26	390

【成果】出産育児・葬祭等に要する経費について給付を行い、経済的な負担を軽減した。



4 特定健康診査受診状況

	H27	H28	H29
特定健診受診率	37.3%	37.0%	37.1%

(※H29は速報値)

【成果】特定健診受診率は、国が示す目標値60%と比較すると依然として低い状態であり、受診率向上対策が課題となっている。

5 国民健康保険の加入状況(年間平均)

区 分		H27年度	H28年度	H29年度
世帯数		2,492世帯	2,444世帯	2,385世帯
被保険者数	一般被保険者	4,294人	4,261人	4,185人
	退職被保険者数	307人	219人	115人
	計	4,601人	4,480人	4,300人
介護保険第2号被保険者数		1,718人	1,587人	1,446人

H27年度中 増減内訳 (単位:人)	増加	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢離脱	その他	計
		103人	477人	4人	23人	0人	22人	629人
減少	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢加入	その他	計	
	84人	417人	5人	46人	137人	15人	704人	

H28年度中 増減内訳 (単位:人)	増加	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢離脱	その他	計
		90人	420人	6人	18人	0人	15人	549人
減少	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢加入	その他	計	
	89人	397人	3人	34人	157人	35人	715人	

H29年度中 増減内訳 (単位:人)	増加	転入	社保離脱	生保廃止	出生	後期高齢離脱	その他	計
		79人	414人	3人	18人	0人	50人	564人
減少	転出	社保加入	生保開始	死亡	後期高齢加入	その他	計	
	92人	396人	9人	38人	154人	37人	726人	

6 療養の給付等の内訳

区 分		H27年度		H28年度		H29年度	
		費用額(千円)	1人当り(円)	費用額(千円)	1人当り(円)	費用額(千円)	1人当り(円)
入 院	一般	607,373	141,447	606,791	142,406	593,940	141,921
	退職者	40,536	132,038	24,903	113,714	17,397	151,282
入院外	一般	467,339	108,835	480,451	112,756	469,738	112,243
	退職者	38,283	124,699	26,661	121,741	12,484	108,555
歯 科	一般	88,875	20,698	83,610	19,622	85,900	20,526
	退職者	7,886	25,688	5,394	24,631	2,564	22,294
調 剤	一般	302,745	70,504	281,976	66,176	269,287	64,346
	退職者	19,633	63,950	15,709	71,730	7,366	64,053
食事療養	一般	29,701	6,917	27,911	6,550	28,360	6,777
	退職者	2,093	6,818	1,396	6,375	1,288	11,200
訪問看護	一般	10,667	2,484	9,909	2,326	12,497	2,986
	退職者	0	0	0	0	0	0
合 計		1,615,131	351,039	1,564,711	349,266	1,500,821	349,028

【成果】療養の給付等は1人あたりで見ると横ばい状態にあり、生活習慣病予防等の取り組みにより療養の給付の抑制を図っていく必要がある。

会 計 名	予算現額	決算額
介護保険事業特別会計	1,642,019千円	1,589,199千円

介護保険は、加齢に伴って生じる心身の変化に起因する疾病等により、要介護状態となった方に対して居宅サービスや施設サービスを提供し、それに係る費用は、被保険者(40歳以上)が納める保険料と国・県・町からの負担金・補助金・繰入金等により運営している。

介護予防の更なる推進のため、「こけないからだ講座」の拡充及び「地域ケア会議」を実践し、ケアプランのチェックを徹底し、自立支援のための適正なサービス提供となるよう努めた。

【地域ケア会議の状況】



月2回、地域包括支援センター職員を中心に、介護保険室、理学療法士、歯科医師、栄養士などの専門職を交え、担当ケアマネ、サービス事業所職員と要支援者等のサービス提供について協議を行った。

	H27	H28	H29
新規件数	27件	64件	60件
評価件数	21件	28件	2件

【成果】

利用者一人ひとりの生活機能向上に着目して、生活の質の向上に向けた支援体制の構築につながっている。

決算は、歳入総額16億4,279万7千円、歳出総額15億8,919万9千円、実質収支額は5,359万8千円であった。

1 認定者・要介護認定申請件数及び審査結果の状況

(1) 認定者の状況

	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
30年3月末	46	99	129	148	126	127	77	752
29年3月末	33	82	114	159	137	120	83	728
※うち死亡者	4	9	6	20	15	36	36	126

※平成29年度中に死亡した認定者数

(2) 要介護認定申請件数及び審査結果の状況

(単位:人)

申請区分	申請件数	審査結果									申請取下	合計
		支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	非該当			
①新規申請	177	27	42	38	26	12	13	11	4	4	177	
更 新	支援1	8	5	1	2	0	0	0	0		8	
	支援2	34	5	22	4	2		0		1	34	
	介護1	58	2	1	28	21	3	1	1	1	58	
	介護2	72		5	7	40	12	8	0		72	
	介護3	72		1	1	8	36	16	10		72	
	介護4	49		0	1	0	7	27	12	2	49	
	介護5	31					1	10	19	1	31	
②小計	324	12	30	43	71	59	62	41	1	5	324	
変 更	支援1・2の者	30		3	6	7	5	4	0	5	30	
	介護1～5の者	40	0	1	1	0	9	14	13	2	40	
	③小計	70	0	4	7	7	14	18	13	7	70	
合計(①+②+③)	571	39	76	88	104	85	93	65	5	16	571	

## 2 地域支援事業 51,563 千円

## (1) 介護予防・日常生活支援総合事業 47,908 千円

## (ア) 介護予防・生活支援サービス事業 42,699 千円

## ● 訪問型サービス

(単位:人、回)

事業名	延人数	開催回数	備考
介護予防訪問介護相当サービス	148		

## ● 通所型サービス

事業名	延人数	開催回数	備考
介護予防通所介護相当サービス	315		
シニアファイト週1回教室	1,019	143	通所型サービスA
生きがいデイサービス	1,392	155	通所型サービスA
シニアファイト週2回教室	460	95	通所型サービスC
パワーリハビリ教室	339	47	通所型サービスC

## ● 介護予防ケアマネジメント

事業名	延人数	備考
シニアファイト週1回教室	36	通所型サービスA
生きがいデイサービス	45	通所型サービスA
シニアファイト週2回教室	16	通所型サービスC
パワーリハビリ教室	22	通所型サービスC

介護予防サービス計画書作成		H27	H28	H29
事業所委託	件数	876 件	956 件	1,001 件
	委託料	3,625 千円	3,845 千円	4,101 千円
包括直営	件数	323 件	436 件	607 件

## (イ) 一般介護予防事業 5,209 千円

## ● 地域介護予防活動支援事業

(単位:人、回)

事業名	延人数	開催回数	備考
リフレッシュ教室	373	45	認知症予防
はつらつ!お達者教室	763	96	認知症予防
食べて!うたって!笑わ一会	507	47	認知症予防
転倒予防教室	347	24	
こけないからだ講座	462	37	
こけないからだ講座(フォロー)	249	19	

## ● 介護予防普及啓発事業

認知症サポーター養成講座	504	17	
介護予防運動サポーター養成講座	30	2	
高齢者サークル事業	8,511	1,192	サークル数 19団体
介護予防講座(健康教室)	561	24	

## ● 地域リハビリテーション活動支援事業

お口の機能向上事業	71	10	
リハビリテーション専門職派遣事業	42	12	

【こけないからだ講座の状況】



体調の維持・向上の実現のため、重りを使い、歌いながら、ゆっくりとした体操を毎週1回、3ヵ月の教室を実施。教室終了後も、住民主体で継続実施している。

	H27	H28	H29
新規自治会	5	4	4
継続自治会	11	15	19

(2) 包括的支援事業・任意事業 3,497 千円

(ア) 在宅医療・介護連携推進事業

事業主体は単町とし、中部圏域共通課題は1市4町、医師会、福祉保健局担当者にて検討した。平成30年2月より中部圏域入退院調整手順本格運用開始。一次連携(職能団体と行政との連携)も実施した。

	延人数	開催回数	備考
地域づくりしよいやの会	384	3	

	27年度	29年度	備考
退院調整率	75.9%	89.0%	
連携シート提出率	50.1%	77.9%	

(イ) 生活支援体制整備事業 2,326 千円

第1層(町全域)協議体「ほくえい支え愛協議体」、および第2層(旧町単位)協議体「助け合い推進会議(よっしゃやらあ会)」を設置し、生活支援や助け合い活動の推進について協議した。

	延人数	開催回数	備考
生活支援サポート養成講座	4	1	
第1層協議体		1	
地域づくりフォーラム	173	1	
第2層の整備に向けたワークショップ	106	6	北条地区3回、大栄地区3回開催
第2層協議体		1	

(ウ) 認知症総合支援事業 449 千円

認知症初期集中支援チームを設置し、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、アセスメント・相談等の初期の支援を包括的・集中的に行った。

開催回数	実案件数	延べ件数	備考
5回	4件	13件	新たに医療3件、介護(予防)サービスに3件つながった

(エ) 権利擁護事業 6 千円

高齢者等虐待防止連絡協議会		1	
---------------	--	---	--

● 高齢者虐待対応の状況(実数) (単位:人)

	通報相談件数	虐待判断件数	備考
養護者による虐待	3	2	
施設従事者による虐待	0	0	

(オ) 任意事業 698 千円 (単位:人、回)

主な事業名	延人数	開催回数	備考
在宅介護者慰労事業	58	2	
家族介護用品支給事業	55		
認知症の人と家族のつどい	55	12	

## 3 介護保険給付費

区 分	種 別	延件数(件)	給付額(円)
居宅(介護予防)サービス	訪問介護	696	57,265,766
	訪問入浴介護	41	1,644,282
	訪問看護	436	13,526,893
	訪問リハビリテーション	27	490,238
	居宅療養管理指導	77	417,996
	通所介護	1,927	208,604,368
	通所リハビリテーション	1,816	127,201,058
	短期入所生活介護	275	31,487,829
	短期入所療養介護(介護老人保健施設)	245	17,291,032
	福祉用具貸与	2,785	34,898,809
	福祉用具購入費	51	1,275,883
	住宅改修費	74	5,679,165
	特定施設入居者生活介護	40	8,083,107
	居宅介護支援計画	4,243	55,866,712
	計		563,733,138
地域密着型(介護予防)サービス	地域密着型通所介護	21	2,319,138
	認知症対応型通所介護	22	2,529,657
	小規模多機能型居宅介護	357	48,266,046
	認知症対応型共同生活介護	783	204,304,888
	計		257,419,729
施設介護サービス	介護老人福祉施設	694	170,671,424
	介護老人保健施設	1,250	361,895,190
	計		532,566,614
小 計			1,353,719,481

特定入所者(介護予防)サービス等	特定入所者介護サービス費	食費 1,305	30,023,830
		居住費 722	10,905,070
	計		40,928,900

高額介護サービス等	高額介護サービス費	2,487	25,846,901
	高額医療合算サービス費	76	1,857,851
	計		27,704,752

諸 費	審査支払手数料	16,051	1,524,845
-----	---------	--------	-----------

介護給付費合計額			1,423,877,978
----------	--	--	---------------

【成果】 事業計画内での給付費の決算となり、平成22年度から実施している地域ケア会議等の取り組みの成果があらわれている。

## 4 介護保険料の収納状況

(単位:千円)

区 分	H27年度		H28年度		H29年度		
	収入額	徴収率	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率
現年度分特別徴収	304,580	100.0	314,117	100.0	324,590	324,590	100.0
現年度分普通徴収	23,806	93.5	24,363	94.6	23,226	21,920	94.4
滞納繰越分	1,255	31.8	1,789	45.3	3,531	2,069	58.6
計	329,641	98.7	340,269	99.0	351,347	348,579	99.2



## 65歳人口・高齢化率等における年度末の状況

年 度	H27	H28	H29
65歳以上人口	4,785 人	4,859 人	4,945 人
高齢化率	31.1 %	31.8 %	32.7 %
介護認定者数	794 人	728 人	752 人
65歳以上	782 人	714 人	737 人
40～64歳	12 人	14 人	15 人
認定率	16.6 %	15.0 %	15.1 %
介護給付費	1,529,422千円	1,461,210千円	1,423,878千円

## 要介護認定者数における年度末の状況 (単位:人)

年 度	H27	H28	H29
要支援1	45	33	46
要支援2	93	82	99
要介護1	106	114	129
要介護2	175	159	148
要介護3	142	137	126
要介護4	130	120	127
要介護5	103	83	77
合 計	794	728	752

## 介護保険の資格取得者・喪失者の状況 (単位:人)

年 度	H27	H28	H29
取得者(65歳到達・転入)	321	292	282
喪失者(死亡・転出)	191	212	196
増 減	130	80	86

## 居宅サービス利用者の状況(各年度の3月サービス利用者数) (単位:人)

年 度	H27	H28	H29
要支援1	34	20	20
要支援2	65	60	66
要介護1	75	81	92
要介護2	120	104	90
要介護3	68	61	62
要介護4	48	46	43
要介護5	31	22	17
合 計	441	394	390

## 地域密着型サービス利用者の状況(各年度の3月サービス利用者数) (単位:人)

年 度	H27	H28	H29
要支援1	1	1	3
要支援2	3	3	4
要介護1	10	14	21
要介護2	32	36	28
要介護3	29	27	25
要介護4	19	15	18
要介護5	8	7	5
合 計	102	103	104

## 施設サービス利用者の状況(各年度の3月サービス利用者数) (単位:人)

年 度	H27	H28	H29
介護老人福祉施設	65	59	56
介護老人保健施設	110	111	111
介護療養型医療施設	0	0	0
合 計	175	170	167

【住宅新築資金等貸付事業特別会計】

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	35,998千円	35,996千円

住宅新築資金等貸付事業は、歴史的・社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害されている地域の環境の整備改善を図るため、住宅新築及び宅地取得に資金を貸付け、その回収を行っている。

平成29年度償還額(件数)は住宅新築(16件)2,511,396円、宅地取得(5件)191,000円。

平成29年度末現在の滞納状況は、滞納者17名(22件)、滞納額32,975,018円。

平成29年度の決算は、予算現額35,998千円に対し、歳入総額3,020千円、歳出総額35,996千円となり、収支差額△32,976千円。歳入不足額は翌年度繰上充用金で補填した。

1 住宅新築資金等貸付金償還状況 (単位:件、円)

年度	種別	件数	調定額	償還済額	不納欠損額	未納額	
29	住宅新築	現年度分	12	2,275,277	1,039,688	0	1,235,589
		滞納分	17	26,405,238	1,471,708	0	24,933,530
		小計	29	28,680,515	2,511,396	0	26,169,119
	宅地取得	現年度分	0	0	0	0	0
		滞納分	7	6,996,899	191,000	0	6,805,899
		小計	7	6,996,899	191,000	0	6,805,899
合 計		36	35,677,414	2,702,396	0	32,975,018	

年度	種別	件数	調定額	償還済額	不納欠損額	未納額	
28	住宅新築	現年度分	9	3,452,800	1,555,492	0	1,897,308
		滞納分	17	26,247,883	1,739,953	0	24,507,930
		繰上償還	1	1,492,264	1,492,264	0	0
		小計	27	31,192,947	4,787,709	0	26,405,238
	宅地取得	現年度分	3	725,675	614,438	0	111,237
		滞納分	7	7,133,162	247,500	0	6,885,662
		繰上償還	1	1,139,927	1,139,927	0	0
		小計	11	8,998,764	2,001,865	0	6,996,899
	合 計		38	40,191,711	6,789,574	0	33,402,137

年度	種別	件数	調定額	償還済額	不納欠損額	未納額	
27	住宅新築	現年度分	14	5,011,534	2,254,943	0	2,756,591
		滞納分	18	25,154,902	1,663,610	0	23,491,292
		小計	32	30,166,436	3,918,553	0	26,247,883
	宅地取得	現年度分	6	1,416,388	905,218	0	511,170
		滞納分	7	6,751,492	129,500	0	6,621,992
		小計	13	8,167,880	1,034,718	0	7,133,162
合 計		45	38,334,316	4,953,271	0	33,381,045	

2 住宅新築資金等貸付事業に係る町債の償還状況

(単位:円)

年度	種別	元 金	利 子	計
29	住宅新築	3,181,330	179,588	3,360,918
	宅地取得	1,762,200	51,644	1,813,844
	計	4,943,530	231,232	5,174,762

年度	種別	元 金	利 子	計
27	住宅新築	5,941,604	726,484	6,668,088
	宅地取得	402,000	40,000	442,000
	計	6,343,604	766,484	7,110,088

年度	種別	元 金	利 子	計
28	住宅新築	3,923,267	387,293	4,310,560
	宅地取得	907,100	78,252	985,352
	計	4,830,367	465,545	5,295,912

・起債残高

元金	4,045,745 円
利子	213,111 円
計	4,258,856 円

【成果と課題】 滞納繰越分について、3人の債務者から回収ができていない。債務者全員から継続的に回収をすることが課題である。

会 計 名	予算現額	決算額
下水道事業特別会計	1,491,503千円	1,366,510千円

下水道事業は、下水道法に基づく公共用水域の水質保全を目的とした事業

天神川流域関連公共下水道～昭和59年度事業開始(平成元年度より一部供用開始)

- ・(北条処理区)特定環境保全公共下水道～平成7年度事業着手(平成12年より一部供用開始)
- ・(大栄処理区)特定環境保全公共下水道～平成3年度事業着手(平成8年より一部供用開始)

平成29年度の事業内容は、処理施設の長寿命化工事、管路及び処理施設の維持管理、鳥取県中部地震による被災対応等を実施した。

また、経営部門については、上下水道料金の一元化を実施し、使用者の利便性の向上や業務の効率化等を図ることができた。

平成29年度の決算は、予算現額 1,491,503千円に対し、歳入総額 1,334,331千円、歳出総額 1,366,510千円、繰越明許費繰越額45,020千円で、実質収支額は△77,198千円であった。

### 1 工事及び委託業務等

- ・大栄浄化センター長寿命化計画に伴う改築工事
- ・北条下水道管理センター長寿命化計画に伴う改築工事
- ・下水道計画設計(委託)業務
- ・災害復旧に係る業務
- ・上下水道宛名統合業務

### 2 処理場の維持管理

#### ① 北条下水道管理センター関係

- ・汚水処理量 369,346m<sup>3</sup>      ・汚泥処分量 268.97t

#### ② 大栄浄化センター関係

- ・汚水処理量 701,429m<sup>3</sup>      ・汚泥処分量 463.21t

#### ③ 維持管理関係

- ・処理場運転管理委託に包括的民間委託の手法(ユーティリティ費用算入)

北条下水道管理センター 20,376千円 前年度20,214千円(電気料金・薬品費・燃料費等・運転管理委託料)

大栄浄化センター 32,720千円 前年度32,417千円( " )

単位:千円

年度	H27	H28	H29
北条下水道管理センター	26,821	29,755	26,685
大栄浄化センター	45,897	48,638	52,832
計	72,718	78,393	79,517

### 3 処理区の維持管理

単位:m、箇所

処理区	管渠		マンホールポンプ場	
	建設年度	数量	建設年度	数量
天神	S59～H10	13,846	H5	1
北条	H6～H21	68,708	H11～H21	25
大栄	H3～H24	100,622	H7～H24	46
計		183,176		72

単位:千円

年度	H27	H28	H29
天神処理区	20,907	20,923	21,390
北条処理区	7,922	9,890	7,769
大栄処理区	26,165	18,859	23,051
計	54,994	49,672	52,210

## 4 平成29年度末 整備状況

下水道整備面積	519.6 ha	下水道整備人口	14,696人
管渠延長	183.2km	水洗化人口	13,097人
		水洗化率	89.1%
		普及率	100%

## 水洗化率の推移

単位：%

年度	H27	H28	H29
天神処理区	98.7	98.7	98.9
北条処理区	84.4	86.0	87.8
大栄処理区	85.2	86.0	87.0
計	87.0	88.0	89.1

【成果】 平成28年度に引き続き、鳥取県中部地震に伴う災害復旧対応かつ適切な維持管理に努めることができた。

【農業集落排水事業特別会計】

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額
農業集落排水事業特別会計	15,777千円	15,370千円

北条島地区農業集落排水事業(平成9年5月供用開始)に係る維持管理費  
 処理施設～クリーンセンター島

平成29年度の決算は、予算現額15,777千円に対し、歳入総額 15,370千円、歳出総額 15,370千円で、実質収支額は0円であった。

1 平成29年度末 接続戸数 80戸

2 管渠整備 なし

3 維持管理経費

・処理施設維持管理委託料 948千円

・汚泥抜取処分手数料 71.70t 782千円

4 起債償還状況

・H29年度償還額	元金	10,090千円
	利子	2,562千円
	合計	12,652千円

・起債償還終了年度 平成38年度

【成果】 大きな事故もなく、適切な維持管理に努めることができた。



会 計 名	予算現額	決算額
風力発電事業特別会計	701,668千円	641,894千円

1. 風力発電事業は、  
平成17年11月から本格運転を開始し、平成29年度で13年目を迎えている。

年度	H27	H28	H29
施設等管理事業費	239,777千円	235,272千円	480,746千円

2. 平成29年度実績

平成29年度の決算は、予算現額 7億166万8千円に対し、歳入総額 6億8,555万4千円、歳出総額 6億4,189万4千円で、実質収支額は4,366万円であった。

基金には、1億1,062万円を積立し、平成29年度末の残高は、5億7,686万5千円となった。

1,500kW／9基      総定格出力      13,500kW  
 売電実績      20,816,136kWh  
 売電収入      461,285千円

3. 視察・見学者 798名 (25団体)

4. 平成29年度 年間発電量

(単位:kWh)

月	過去5年(24~28年度) 平均売電電力量 ①		年間推定売電電力量 ②		年間売電 電力量(実績) ③	過去5年 平均との 比較 ③/①	売電 電力量 達成率 ③/②	予想 平均 風速 m/s	平均 実績 風速 m/s
	1基当たり	全体	1基当たり	全体	全体				
3		2,352,278	316,728	2,850,552	2,124,456	90.31%	74.53%	6.7	5.5
4		1,906,128	173,556	1,562,004	2,118,120	111.12%	135.60%	5.2	5.7
5		1,461,696	138,987	1,250,883	1,146,072	78.41%	91.62%	4.7	4.4
6		727,272	175,716	1,581,444	932,568	128.23%	58.97%	4.9	4.2
7		1,115,654	120,267	1,082,403	873,792	78.32%	80.73%	4.3	4.3
8		883,934	124,686	1,122,174	921,312	104.23%	82.10%	4.6	4.4
9		917,438	188,766	1,698,894	1,243,080	135.49%	73.17%	5.1	4.9
10		1,707,667	190,809	1,717,281	1,757,904	102.94%	102.37%	5.4	5.3
11		1,941,840	239,643	2,156,787	2,350,704	121.06%	108.99%	6.2	6.3
12		2,789,150	297,648	2,678,832	2,785,608	99.87%	103.99%	6.7	6.8
1		2,630,294	422,820	3,805,380	2,772,360	105.40%	72.85%	7.8	6.6
2		2,613,547	269,550	2,425,950	1,790,160	68.50%	73.79%	6.5	5.6
年計		21,046,898	2,659,176	23,932,584	20,816,136	98.90%	86.98%	5.7	5.3

【成果】 風力発電施設を適正に管理運営し、基金の積立てを行ったうえで、さらに一般会計へ5,000万円の繰出し(風のまちづくり事業)を行った。

会 計 名	予算現額	決算額
栗財産区特別会計	763千円	547千円

平成29年度の決算は、予算現額763千円に対し、歳入総額766千円、歳出総額547千円で歳入歳出差引219千円。管理会の開催、保有財産等は以下のとおり。

## 1 栗財産区管理会の開催状況

招集日	出席委員	内 容
8月21日	6名	平成28年度決算審議
12月6日	7名	平成29年度補正予算、平成30年度当初予算協議 現地確認

## 2 事業等の状況

- ・栗林の管理 9/1管理会委員による草刈、9/6管理会委員、事務局による草刈
- ・栗の販売 1本1,000円で販売。31名(36本)が購入

## 3 財政調整基金の状況

年度	H27	H28	H29
基金残高(千円)	61,433	61,833	62,233

## 4 財産等の状況

## (1) 栗財産区所有地

地 目	面積(m <sup>2</sup> )
山 林	375,529
畑 地	55,938
雑種地	1,377
原 野	623
計	433,467

(前年度末に変動なし)



## (2) 保安林指定

森林の所在地	面積(m <sup>2</sup> )
西高尾字谷奥1798	33,854
同 1788-1	72,560
同 1788-2	20,304
同 1801-1	29,694
東高尾字奥谷773-5	57,203
同 852-1	52,555
同 852-2	15,467
同 852-3	64,794
同 852-313	10,804
同 852-313	6,014
計	363,249

(前年度末に変動なし)

## 5 管理会委員の選任

選出区分	氏名	自治会	新・継
西高尾	長谷川 清二	西高尾自治会	新規
東高尾	村岡 昌美	東高尾自治会	新規
上種・茶ヤ条	藤井 弘美	上種自治会	新規
下種	横山 浩一	下種自治会	新規
亀谷	宮本 卓行	亀谷自治会	新規
東亀谷	堀江 恭二	東亀谷自治会	新規
高千穂・岩坪	徳山 篤仁	岩坪自治会	継続

会長:村岡 昌美 職務代理者:長谷川 清二

任期:平成29年11月22日～平成33年11月21日

【成果】 区有地の適正管理を行うことができた。また、栗販売の促進を行い、多くの方に「財産区」を知っていただくとともに、自主財源の確保を行うことができた。

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額
合併処理浄化槽事業特別会計	7,066千円	6,535千円

事業名 浄化槽市町村整備推進事業

目的 公共下水道処理区域外の地域について生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。

全体計画 合併処理浄化槽 (5人槽～21人槽)

事業期間 平成18年度 ～ 平成20年度

対象地域 浄化槽による汚水処理が、経済的・効率的である地域  
青木、岩坪、高千穂、及び由良宿3区・下種・松神・田井・北尾・江北浜  
東新田場・米里の各一部

平成29年度の決算は、予算現額 7,066千円に対し、歳入総額 6,885千円、歳出総額 6,535千円、繰越明許費繰越額350千円で、実質収支額は0円であった。

#### 1 整備状況

平成18年度 24 基

平成19年度 26 基

平成20年度 2 基

合 計 52 基 (接続済 51)・・・ 接続率 98%

#### 2 維持管理経費

法定検査手数料(7条・11条) 275千円

保守点検清掃委託料 3,068千円

#### 3 起債償還状況

H29年度償還額 元金 1,774千円 利子 956千円

計 2,730千円

・起債償還終了年度 平成50年度

【成果】 大きな事故もなく、適切な維持管理に努めることができた。

会 計 名	予算現額	決算額
大栄歴史文化学習館特別会計	101,952千円	92,178千円

「名探偵コナン」の原作者 青山剛昌氏の生まれ育った地である鳥取県北栄町において、漫画家青山剛昌氏にスポットをあて、青山作品の世界を解き明かし、青山剛昌ファンをはじめ、ここに訪れる人々に彼の作品を通じ、青山剛昌氏の魅力や人となりを紹介している。

総入館者数 127,544 人 (うち有料入館者数 118,654 人)

入場料収入 65,511,550 円

有料入館者(数)の内訳

種別	大人	中高生	小学生	海外団体	合計
H29	84,088人	8,069人	17,465人	9,032人	118,654人
H28	70,648人	6,938人	15,104人	7,298人	99,988人
H27	62,705人	6,446人	15,433人	5,739人	90,323人
前年比	119.0%	116.3%	115.6%	123.8%	118.7%

誘客活動 県内の道の駅、ホテル・旅館及び土産物店等に割引券を設置し、鳥取県を訪れた観光客の誘客を進めた。併せて、Web割引券の発行及び旅行雑誌・CM等への割引券の掲載により誘客活動を進めた。(利用者数43,366人)

また、下記のイベント実施のほか、大阪市営地下鉄御堂筋線での吊革広告や加西サービスエリア(下り)への広告掲出、旅行雑誌等への広告掲載を行うことで、県内者だけでなく県外者への誘客活動も進めた。

#### 1 イベントの実施

名探偵コナンバースデーメッセージ募集	3/1～4/14
青山剛昌先生・怪盗キッドバースデーメッセージ募集	4/1～5/19
GWイベント	4/29～5/7
名探偵コナン誕生日チケットプレゼント	5/4
先生・キッド誕生日メッセージコーナー設置	6/17～21
すいか・ながいもマラソンポストカードプレゼント・入館者全員100円引き	6/18
青山剛昌先生誕生日記念イベント(コースタープレゼント)	6/21
七夕メッセージコーナー設置	6/26～7/10
名探偵コナンイラストコンテスト	7/3～9/15
七夕イベント(扇子プレゼント)	7/7～10
暑中見舞いハガキポスト設置	7/22～8/20
第10回名探偵コナンと巡る由良宿まち歩きラリー	7/29～8/20
夏休みイベント(でんしゃ王国・工作・フリマ・飲食テント等)	8/11～15
9月3連休イベント(フリマ・飲食テント・じゃんけん大会、チケットケースプレゼント等)	9/16～18
BUG in 青山剛昌ふるさと館	9/30・10/1
青山剛昌ふるさと館入館者888,888人達成セレモニー	10/8
ハロウィンイベント	10/28・29
プレミアムマイスター認定クイズ取得者限定イベント	11/1～1/31
名探偵コナンモニタージュラリー	11/3～12/3
キャラクターイラスト年賀状募集	11/3～1/10
クリスマスメッセージコーナー設置	12/4～12/25
年賀状ポスト設置	12/1～31
クリスマスイベント(工作・マグネットプレゼント)	12/10・23～25
お正月イベント(ポストカードプレゼント・亜海コンサート)	1/1・2・4
青山剛昌先生と話そうDAY	1/3
青山剛昌ふるさと館年間入館者111,111人達成セレモニー	2/3
旧正月イベント(缶バッジプレゼント)	2/15～21
VD・WDメッセージコーナー設置	2/10～3/14
VD・WDイベント(シールプレゼント)	2/14・3/14
Twitter連動企画2万人達成マグネットプレゼント	3/1～31
青山剛昌ふるさと館年間入館者12万人達成セレモニー	3/17
青山剛昌ふるさと館開館11周年記念イベント	3/17・18・21・25・31

## 2 館内展示の入れ替え

青山剛昌名探偵コナン特別原画展第1期～第6期	4/1～3/31 年間を通じて展示
劇場版名探偵コナン「から紅の恋歌」原画展示	4/15～
まじっく快斗グッズ展示	10/10～3/2
劇場版名探偵コナン「から紅の恋歌」グッズ展示	3/3～10/8
3Dキャラクタービジョンキャラクター追加	4/28～
3Dキャラクタービジョン機能追加	9/18～
クイズマシニングゲーム追加	1/23～
漫画アニメ(モーショコミック)導入	3/16～

## 【成果】

年間を通じて数多くの集客イベント及び館内展示入れ替えを実施した。有料入館者数は、開館以来過去最高となった。

## 〈一般会計への償還状況〉

一般会計からの繰入金A	平成28年度までの償還額B	平成29年度償還額C	差引(A-B-C)
99,000千円	40,500千円	18,000千円	40,500千円



会 計 名	予 算 現 額	決 算 額
後期高齢者医療事業特別会計	153,964千円	153,029千円

平成29年度は、歳入総額153,209千円、支出総額153,029千円となり、収支は180千円の黒字となった。

医療給付などの運営主体は後期高齢者医療広域連合が行い、町は保険料の徴収や資格の取得・喪失など、主に窓口業務を担当した。

1 後期高齢者医療保険料の収納状況 (単位:千円・%)

区 分	H27年度		H28年度		H29年度		
	収入額	徴収率	収入額	徴収率	調定額	収入額	徴収率
現年度分	100,155	99.8	101,993	99.7	107,116	106,769	99.7
過年度賦課分	-	-	-	-	-	-	-
滞納繰越分	128	46.2	136	50.5	410	123	29.9
計	100,283	99.7	102,129	99.6	107,526	106,892	99.4

2 被保険者数

※ 65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり、広域連合の認定を受けた人

区 分		平成28年 3月末現在(人)	平成29年 3月末現在(人)	平成30年 3月末現在(人)
被保険者数	65歳～69歳※	3人	3人	3人
	70歳～74歳※	11人	8人	8人
	75歳～79歳	790人	758人	742人
	80歳～84歳	770人	789人	778人
	85歳～89歳	525人	535人	563人
	90歳～94歳	286人	288人	298人
	95歳～99歳	79人	97人	91人
	100歳～	21人	15人	15人
	計	2,485人	2,493人	2,498人

3 療養の給付等の内訳

区 分	H27年度		H28年度		H29年度	
	費用額(千円)	1人当り(円)	費用額(千円)	1人当り(円)	費用額(千円)	1人当り(円)
入 院	1,216,004	491,117	1,220,695	492,216	1,306,238	522,913
入院外	559,983	226,164	526,323	212,227	507,543	203,180
歯 科	58,181	23,498	53,689	21,649	52,504	21,018
調 剤	374,304	151,173	357,284	144,066	367,498	147,117
食事療養	71,466	28,864	70,753	28,529	72,840	29,159
訪問看護	10,331	4,172	8,230	3,319	6,775	2,712
合 計	2,290,269	924,988	2,236,974	902,006	2,313,398	926,100

【成果】療養の給付等は増加傾向にあり、生活習慣病予防等の取り組みにより療養の給付の抑制を図っていく必要がある。

会 計 名	予算現額	決算額(税抜)
水道事業会計(収益的支出)	240,494千円	218,583千円

## 水道事業の概要

給水件数は前年度比21件減の5,878件、給水人口は前年度比1.0%減(148人減の15,112人)。給水量は前年度比1.5%減(1,482,254m<sup>3</sup>)、1日当り平均給水量は4,060m<sup>3</sup>、1人1日平均給水量は約0.27m<sup>3</sup>。配水量は前年度比1.5%減(1,806,095m<sup>3</sup>)。有収率(配水量に対する給水量の割合)は、前年度比0.1%増の82.1%。

年度	記号等	H27	H28	H29
行政区域人口(人)		15,485	15,344	15,196
給水人口(人)		15,398	15,260	15,112
給水戸数(戸)		5,898	5,899	5,878
配水量(m <sup>3</sup> )	①	1,875,990	1,833,778	1,806,095
給水量(m <sup>3</sup> )	②	1,501,665	1,504,384	1,482,254
有収率(%)	②/①	80.0	82.0	82.1
1日平均配水量(m <sup>3</sup> )		5,140	5,024	4,948

【成果】 安全な水を安心して供給できるよう、水道施設の適切な維持管理等を行った。老朽管の改良工事を進め、修繕費が減額になるよう努めた。前年度に引き続き、鳥取県中部地震により被害を受けた施設等の災害復旧に努めた。

○原水及び浄水費 29,624千円

水源地施設の維持管理、水質検査等

- ・水源地動力費(電気代) 18,734千円
- ・薬品費(滅菌消毒薬品代) 786千円
- ・修繕費(滅菌器、ポンプ他) 6,044千円
- ・委託料(滅菌設備、水質検査他) 3,717千円

水道施設概要	
取水能力	9,018m <sup>3</sup> /日
水源地	8箇所
貯水量	5,980m <sup>3</sup>
配水池	7箇所

○配水及び給水費 14,753千円

水道配水・給水管及び施設の維持管理

- ・修繕費(配水給水管漏水修理等) 8,210千円
- ・委託料(検針) 2,580千円
- ・工事請負費 3,650千円

平均給水量	4,060m <sup>3</sup> /日
-------	------------------------

○受託工事費 1,007千円

消火栓修繕等工事にかかる費用

○総係費 15,582千円

職員人件費、水道料金にかかる印刷費、通信費、委託料ほか

○減価償却費、資産減耗費 125,879千円

固定資産にかかる減価償却費、資産除却による減耗費

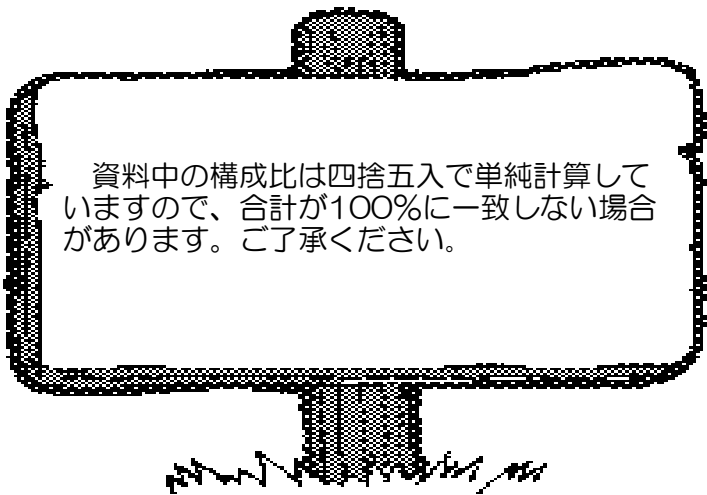
○支払利息及び企業債取扱諸費 21,791千円

企業債利息

○雑支出 1,655千円

会 計 名	予 算 現 額	決 算 額(税抜)
水道事業会計(資本的支出)	335,661千円	200,495千円
○配水施設等改良費 災害復旧工事や他事業工事に伴う配水管移転ほか	96,819千円	
・工事請負費	76,880千円	
・委託料(設計業務)	11,533千円	
○水道供給整備事業 工事請負費	9,177千円	
○営業設備費 取替量水器購入等	1,456千円	
○企業債償還金	93,042千円	

# 資 料 編



資料中の構成比は四捨五入で単純計算して  
いますので、合計が100%に一致しない場合  
があります。ご了承ください。

平成29年度各会計別決算状況

(単位:千円)

会 計 名	予算現額 (A)	歳入総額 (B)	歳出総額 (C)	歳入歳出差引額 (B-C) (D)	翌年度へ繰り越すべき財源			実質収支額 (D-E) (F)	予算に対する決算額の比率	
					通次繰越	明許繰越	事故繰越		合計(E)	歳入(B/A)
一 般 会 計	10,813,166	10,146,523	9,632,789	513,734	44,564		44,564	469,170	93.8	89.1
国民健康保険事業特別会計	2,254,060	2,198,640	2,164,572	34,068			0	34,068	97.5	96.0
介護保険事業特別会計	1,642,019	1,642,797	1,589,199	53,598			0	53,598	100.0	96.8
住宅新築資金等貸付 事業特別会計	35,998	3,021	35,996	△ 32,975			0	△ 32,975	8.4	100.0
下水道事業特別会計	1,491,503	1,334,331	1,366,510	△ 32,179	45,020		45,020	△ 77,199	89.5	91.6
農業集落排水事業特別会計	15,777	15,370	15,370	0			0	0	97.4	97.4
風力発電事業特別会計	701,668	685,554	641,893	43,661	10,000		10,000	33,661	97.7	91.5
栄財産区特別会計	763	766	547	219			0	219	100.4	71.7
合併処理浄化槽事業特別会計	7,066	6,885	6,535	350	350		350	0	97.4	92.5
大栄歴史文化学習館特別会計	101,952	107,361	92,178	15,183	4,785		4,785	10,398	105.3	90.4
後期高齢者医療事業特別会計	153,964	153,209	153,029	180			0	180	99.5	99.4
合 計	17,217,936	16,294,457	15,698,618	595,839	0	104,719	0	491,120	94.6	91.2



平成29年度一般会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 町税	1,410,907	13.9	1,356,852	13.5	54,055	4.0
2 地方譲与税	87,380	0.9	87,416	0.9	△ 36	△ 0.0
3 利子割交付金	3,676	0.0	2,277	0.0	1,399	61.4
4 配当割交付金	6,722	0.1	4,518	0.0	2,204	48.8
5 株式等譲渡所得割交付金	7,314	0.1	2,662	0.0	4,652	174.8
6 地方消費税交付金	242,487	2.4	239,877	2.4	2,610	1.1
7 自動車取得税交付金	24,789	0.2	16,298	0.2	8,491	52.1
8 地方特例交付金	5,248	0.1	4,360	0.0	888	20.4
9 地方交付税	3,770,609	37.2	3,848,653	38.4	△ 78,044	△ 2.0
10 交通安全対策特別交付金	2,090	0.0	2,079	0.0	11	0.5
11 分担金及び負担金	84,519	0.8	81,868	0.8	2,651	3.2
12 使用料及び手数料	37,310	0.4	39,144	0.4	△ 1,834	△ 4.7
13 国庫支出金	1,209,757	11.9	1,091,124	10.9	118,633	10.9
14 県支出金	1,028,227	10.1	881,583	8.8	146,644	16.6
15 財産収入	37,516	0.4	17,203	0.2	20,313	118.1
16 寄付金	355,354	3.5	370,281	3.7	△ 14,927	△ 4.0
17 繰入金	434,147	4.3	693,696	6.9	△ 259,549	△ 37.4
18 繰越金	688,204	6.8	374,630	3.7	313,574	83.7
19 諸収入	184,550	1.8	196,058	2.0	△ 11,508	△ 5.9
20 町債	525,717	5.2	711,898	7.1	△ 186,181	△ 26.2
歳入合計	10,146,523	100.0	10,022,477	100.0	124,046	1.2

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 議会費	101,294	1.1	96,862	1.0	4,432	4.6
2 総務費	1,647,123	17.1	1,766,389	18.9	△ 119,266	△ 6.8
3 民生費	2,497,621	25.9	2,579,665	27.6	△ 82,044	△ 3.2
4 衛生費	566,249	5.9	566,055	6.1	194	0.0
5 農林水産業費	705,264	7.3	576,600	6.2	128,664	22.3
6 商工費	259,111	2.7	267,078	2.9	△ 7,967	△ 3.0
7 土木費	1,631,982	16.9	1,262,050	13.5	369,932	29.3
8 消防費	243,007	2.5	286,162	3.1	△ 43,155	△ 15.1
9 教育費	778,152	8.1	803,703	8.6	△ 25,551	△ 3.2
10 公債費	979,067	10.2	1,014,582	10.9	△ 35,515	△ 3.5
11 災害復旧費	223,919	2.3	115,126	1.2	108,793	94.5
歳出合計	9,632,789	100.0	9,334,272	100.0	298,517	3.2

平成29年度国民健康保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 国民健康保険税	454,448	20.7	461,368	20.8	△ 6,920	△ 1.5
2 国庫支出金	406,695	18.5	404,576	18.2	2,119	0.5
3 療養給付費等交付金	46,334	2.1	92,170	4.2	△ 45,836	△ 49.7
4 前期高齢者交付金	548,067	24.9	511,767	23.0	36,300	7.1
5 県支出金	87,073	4.0	100,326	4.5	△ 13,253	△ 13.2
6 共同事業交付金	459,604	20.9	485,194	21.9	△ 25,590	△ 5.3
7 繰入金	139,240	6.3	139,167	6.3	73	0.1
8 諸収入	7,024	0.3	7,966	0.4	△ 942	△ 11.8
9 繰越金	50,155	2.3	17,734	0.8	32,421	182.8
歳入合計	2,198,640	100.0	2,220,268	100.0	△ 21,628	△ 1.0

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 総務費	83,481	3.9	10,645	0.5	72,836	684.2
2 保険給付費	1,253,950	57.9	1,325,865	61.1	△ 71,915	△ 5.4
3 後期高齢者支援金等	237,236	11.0	234,710	10.8	2,526	1.1
4 前期高齢者納付金等	863	0.0	169	0.0	694	410.7
5 老人保健拠出金	5	0.0	8	0.0	△ 3	△ 37.5
6 介護納付金	96,493	4.5	93,315	4.3	3,178	3.4
7 共同事業拠出金	463,060	21.4	478,879	22.1	△ 15,819	△ 3.3
8 保健事業費	15,038	0.7	14,153	0.7	885	6.3
9 諸支出金	14,446	0.7	12,370	0.6	2,076	16.8
歳出合計	2,164,572	100.0	2,170,114	100.0	△ 5,542	△ 0.3

平成29年度介護保険事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 介護保険料	348,578	21.2	340,269	20.9	8,309	2.4
2 使用料及び手数料	1,216	0.1	1,297	0.0	△ 81	△ 6.2
3 国庫支出金	355,292	21.6	382,787	23.5	△ 27,495	△ 7.2
4 支払基金交付金	422,529	25.7	447,691	27.5	△ 25,162	△ 5.6
5 県支出金	222,237	13.5	234,322	14.4	△ 12,085	△ 5.2
6 財産収入	9	0.0	15	0.0	△ 6	△ 40.0
7 繰入金	200,211	12.2	201,497	12.4	△ 1,286	△ 0.6
8 繰越金	88,047	5.4	22,453	1.4	65,594	292.1
9 諸収入	4,678	0.3	185	0.0	4,493	2428.6
歳入合計	1,642,797	100.0	1,630,516	99.9	12,281	0.8

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 総務費	25,090	1.6	22,743	1.5	2,347	10.3
2 保険給付費	1,423,878	89.6	1,461,210	94.7	△ 37,332	△ 2.6
3 地域支援事業費	51,563	3.2	35,803	2.3	15,760	44.0
4 積立金	22,008	1.4	7,453	0.5	14,555	195.3
5 諸支出金	66,660	4.2	15,260	1.0	51,400	336.8
歳出合計	1,589,199	100.0	1,542,469	100.0	46,730	3.0

平成29年度住宅新築資金等貸付事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 県支出金	34	1.1	34	0.4	0	0.0
2 財産収入	5	0.2	9	0.1	△ 4	△ 44.4
3 繰入金	279	9.2	1,129	14.2	△ 850	△ 75.3
4 諸収入	2,703	89.5	6,790	85.3	△ 4,087	△ 60.2
歳入合計	3,021	100.0	7,962	100.0	△ 4,941	△ 62.1

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 資金貸付事業費	46	0.1	46	0.1	0	0.0
2 諸支出金	5	0.0	9	0.0	△ 4	△ 44.4
3 公債費	5,175	14.4	5,296	13.7	△ 121	△ 2.3
4 前年度繰上充用金	30,770	85.5	33,381	86.2	△ 2,611	△ 7.8
歳出合計	35,996	100.0	38,732	100.0	△ 2,736	△ 7.1

平成29年度下水道事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 分担金及び負担金	3,268	0.2	4,112	0.3	△ 844	△ 20.5
2 使用料及び手数料	248,308	18.6	248,419	20.5	△ 111	△ 0.0
3 国庫支出金	67,915	5.1	10,468	0.9	57,447	548.8
4 繰入金	840,216	63.0	724,891	59.8	115,325	15.9
5 諸収入	8,485	0.6	5	0.0	8,480	169,600.0
6 町債	149,100	11.2	213,100	17.6	△ 64,000	△ 30.0
7 繰越金	17,039	1.3	11,970	1.0	5,069	42.3
歳入合計	1,334,331	100.0	1,212,965	100.0	121,366	10.0

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 下水道費	266,070	19.5	211,466	17.7	54,604	25.8
2 公債費	916,816	67.1	927,317	77.5	△ 10,501	△ 1.1
3 災害復旧費	156,326	11.4	24,889	2.1	131,437	528.1
4 諸支出金	27,298	2.0	25,226	2.1	2,072	8.2
7 前年度繰上充用金	0	0.0	7,029	0.6	△ 7,029	皆減
歳出合計	1,366,510	100.0	1,195,927	100.0	170,583	14.3

平成29年度農業集落排水事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 使用料及び手数料	3,872	25.2	4,006	22.2	△ 134	△ 3.3
2 繰入金	11,498	74.8	13,674	75.7	△ 2,176	△ 15.9
歳入合計	15,370	100.0	18,065	100.0	△ 2,695	△ 14.9

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 事業費	2,718	17.7	3,362	19.0	△ 644	△ 19.2
2 公債費	12,652	82.3	13,361	75.6	△ 709	△ 5.3
3 災害復旧費	0	0.0	957	5.4	△ 957	皆減
歳出合計	15,370	100.0	17,680	100.0	△ 2,310	△ 13.1

平成29年度風力発電事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 売電収入	461,286	67.3	459,925	80.2	1,361	0.3
2 諸収入	47,569	6.9	170	0.0	47,399	27,881.8
3 財産収入	113	0.0	408	0.1	△ 295	△ 72.3
4 繰越金	176,586	25.8	112,819	19.7	63,767	56.5
歳入合計	685,554	100.0	573,322	100.0	112,232	19.6

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 総務費	486,972	75.9	241,021	60.8	245,951	102.0
2 公債費	154,922	24.1	155,716	39.2	△ 794	△ 0.5
歳出合計	641,894	100.0	396,737	100.0	245,157	61.8



平成29年度栄財産区特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 財産収入	524	68.4	520	66.6	4	0.8
2 繰越金	242	31.6	261	33.4	△ 19	△ 7.3
歳入合計	766	100.0	781	100.0	△ 15	△ 1.9

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 総務費	547	100.0	539	100.0	8	1.5
歳出合計	547	100.0	539	100.0	8	1.5

平成29年度合併処理浄化槽事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 使用料及び手数料	2,351	34.1	2,315	37.0	36	1.6
2 繰入金	4,534	65.9	3,943	63.0	591	15.0
歳入合計	6,885	100.0	6,258	100.0	627	10.0

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 浄化槽費	3,805	58.2	3,528	56.4	277	7.9
2 公債費	2,730	41.8	2,730	43.6	0	0.0
歳出合計	6,535	100.0	6,258	100.0	277	4.4

平成29年度大栄歴史文化学習館特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 使用料	75,467	70.3	63,083	75.2	12,384	19.6
2 諸収入	391	0.4	2,205	2.6	△ 1,814	△ 82.3
3 繰入金	13,619	12.7	9,927	11.8	3,692	37.2
4 財産収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
5 繰越金	17,882	16.7	8,658	10.3	9,224	106.5
9 寄付金	0	0.0	30	0.0	△ 30	皆減
歳入合計	107,361	100.0	83,905	100.0	23,456	28.0

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 総務費	92,178	100.0	66,022	100.0	26,156	39.6
歳出合計	92,178	100.0	66,022	100.0	26,156	39.6

平成29年度後期高齢者医療事業特別会計

(歳入)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	106,892	69.8	102,129	69.2	4,763	4.7
2 繰入金	43,308	28.3	42,856	29.1	452	1.1
3 繰越金	141	0.1	241	0.2	△ 100	△ 41.5
4 諸収入	2,868	1.9	2,275	1.5	593	26.1
歳入合計	153,209	100.0	147,501	100.0	5,708	3.9

(歳出)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 総務費	1,858	1.2	1,855	1.3	3	0.2
2 健診事業費	2,725	1.8	2,442	1.7	283	11.6
3 後期高齢者医療広域連合納付金	148,096	96.8	143,053	97.1	5,043	3.5
4 諸支出金	350	0.0	10	0.0	△ 10	3,400.0
歳出合計	153,029	99.8	147,360	100.0	5,669	3.8

## 平成29年度普通会計決算状況

この後の資料は総務省が毎年実施している地方財政状況調査（決算統計）をもとにしています。

### 普通会計とは・・・

一般会計に企業会計以外の特別会計を合算したもので、決算統計で地方公共団体相互間の比較や時系列比較が可能となるように求めたものです。

北栄町の場合、一般会計及び住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算したものです。

歳入

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 町税	1,410,907	14.0	1,356,852	13.6	54,055	4.0
2 地方譲与税	87,380	0.9	87,416	0.9	△ 36	△ 0.0
3 利子割交付金	3,676	0.0	2,277	0.0	1,399	61.4
4 配当割交付金	6,722	0.1	4,518	0.0	2,204	48.8
5 株式等譲渡所得割交付金	7,314	0.1	2,662	0.0	4,652	174.8
6 地方消費税交付金	242,487	2.4	239,877	2.4	2,610	1.1
7 自動車取得税交付金	24,789	0.2	16,298	0.2	8,491	52.1
8 地方特例交付金	5,248	0.1	4,360	0.0	888	20.4
9 地方交付税	3,770,609	37.3	3,848,653	38.5	△ 78,044	△ 2.0
10 交通安全対策特別交付金	2,090	0.0	2,079	0.0	11	0.5
11 分担金及び負担金	15,665	0.2	16,440	0.2	△ 775	△ 4.7
12 使用料及び手数料	117,757	1.2	116,515	1.2	1,242	1.1
13 国庫支出金	1,209,888	12.0	1,091,124	10.9	118,764	10.9
14 県支出金	1,028,261	10.2	881,617	8.8	146,644	16.6
15 財産収入	37,425	0.4	17,213	0.2	20,212	117.4
16 寄付金	355,354	3.5	370,280	3.7	△ 14,926	△ 4.0
17 繰入金	434,510	4.3	694,813	7.0	△ 260,303	△ 37.5
18 繰越金	657,433	6.5	341,248	3.4	316,185	92.7
19 諸収入	169,741	1.7	185,466	1.9	△ 15,725	△ 8.5
20 町債	525,717	5.2	711,898	7.1	△ 186,181	△ 26.2
歳入合計	10,112,973	100.0	9,991,606	100.0	121,367	1.2

歳入(自主・依存財源別)

(単位:千円、%)

区分	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 自主財源	3,198,792	31.6	3,098,827	31.0	99,965	3.2
町税	1,410,907	14.0	1,356,852	13.6	54,055	4.0
諸収入	169,741	1.7	185,466	1.9	△ 15,725	△ 8.5
使用料及び手数料	117,757	1.2	116,515	1.2	1,242	1.1
繰越金	657,433	6.5	341,248	3.4	316,185	92.7
財産収入	37,425	0.4	17,213	0.2	20,212	117.4
繰入金	434,510	4.3	694,813	7.0	△ 260,303	△ 37.5
分担金及び負担金	15,665	0.2	16,440	0.2	△ 775	△ 4.7
寄附金	355,354	3.5	370,280	3.7	△ 14,926	△ 4.0
2 依存財源	6,914,181	68.4	6,892,779	69.0	21,402	0.3
地方交付税	3,770,609	37.3	3,848,653	38.5	△ 78,044	△ 2.0
県支出金	1,028,261	10.2	881,617	8.8	146,644	16.6
町債	525,717	5.2	711,898	7.1	△ 186,181	△ 26.2
国庫支出金	1,209,888	12.0	1,091,124	10.9	118,764	10.9
地方譲与税	87,380	0.9	87,416	0.9	△ 36	△ 0.0
地方消費税交付金	242,487	2.4	239,877	2.4	2,610	1.1
自動車取得税交付金	24,789	0.2	16,298	0.2	8,491	52.1
地方特例交付金	5,248	0.1	4,360	0.0	888	20.4
利子割交付金	3,676	0.0	2,277	0.0	1,399	61.4
株式等譲渡所得割交付金	7,314	0.1	2,662	0.0	4,652	174.8
配当割交付金	6,722	0.1	4,518	0.0	2,204	48.8
交通安全対策特別交付金	2,090	0.0	2,079	0.0	11	0.5
歳入合計	10,112,973	100.0	9,991,606	100.0	121,367	1.2

歳入(町税等明細書)

(単位:千円、%)

区分	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較	増減率
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	(A-B)	(A/B)
1 町民税	597,393	42.3	566,100	41.7	31,293	5.5
(1)個人	537,225	38.1	514,015	37.9	23,210	4.5
1 現年課税分	534,063	37.9	510,988	37.7	23,075	4.5
2 滞納繰越分	3,162	0.2	3,027	0.2	135	4.5
(2)法人	60,168	4.3	52,085	3.8	8,083	15.5
1 現年課税分	60,121	4.3	51,982	3.8	8,139	15.7
2 滞納繰越分	47	0.0	103	0.0	△ 56	△ 54.4
2 固定資産税	660,920	50.8	638,816	50.8	22,104	3.5
(1)固定資産税	660,567	46.8	638,463	47.1	22,104	3.5
1 現年課税分	656,345	46.5	633,876	46.7	22,469	3.5
2 滞納繰越分	4,222	0.3	4,587	0.3	△ 365	△ 8.0
(2)交納付金	353	0.0	353	0.0	0	0.0
1 現年課税分	353	0.0	353	0.0	0	0.0
3 軽自動車税	58,936	4.2	56,716	4.2	2,220	3.9
1 現年課税分	58,598	4.2	56,492	4.2	2,106	3.7
2 滞納繰越分	338	0.0	224	0.0	114	50.9
4 町たばこ税	93,658	6.6	95,219	7.0	△ 1,561	△ 1.6
1 現年課税分	93,658	6.6	95,219	7.0	△ 1,561	△ 1.6
合 計	1,410,907	100.0	1,356,851	100.0	54,056	4.0

国民健康保険税	454,448	100.0	461,368	100.0	△ 6,920	△ 1.5
1 現年課税分	443,813	97.7	449,392	97.4	△ 5,579	△ 1.2
2 滞納繰越分	10,635	2.3	11,976	2.6	△ 1,341	△ 11.2

歳出(目的別)

(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 議会費	101,174	1.1	96,862	1.0	4,312	4.5
2 総務費	1,636,735	17.0	1,665,704	17.8	△ 28,969	△ 1.7
3 民生費	2,749,816	28.5	2,837,345	30.4	△ 87,529	△ 3.1
4 衛生費	331,605	3.4	334,176	3.6	△ 2,571	△ 0.8
5 労働費	0	0.0	0	0.0	0	-
6 農林水産業費	703,610	7.3	654,304	7.0	49,306	7.5
7 商工費	236,709	2.5	247,163	2.6	△ 10,454	△ 4.2
8 土木費	1,659,507	17.2	1,288,445	13.8	371,062	28.8
9 消防費	243,007	2.5	286,162	3.1	△ 43,155	△ 15.1
10 教育費	761,889	7.9	789,008	8.5	△ 27,119	△ 3.4
11 公債費	984,243	10.2	1,019,878	10.9	△ 35,635	△ 3.5
12 災害復旧費	223,919	2.3	115,126	1.2	108,793	94.5
歳出合計	9,632,214	100.0	9,334,173	100.0	298,041	3.2

歳出(性質別)

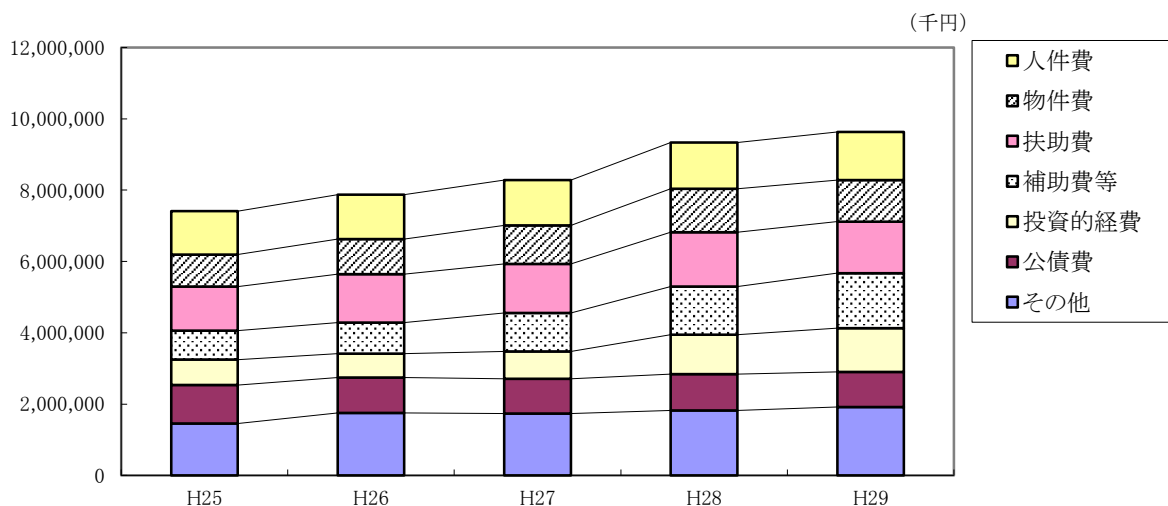
(単位:千円、%)

款	平成29年度決算額		平成28年度決算額		比較 (A-B)	増減率 (A/B)
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比		
1 人件費	1,350,103	14.0	1,293,592	13.9	56,511	4.4
2 物件費	1,162,642	12.1	1,219,544	13.1	△ 56,902	△ 4.7
3 維持補修費	48,543	0.5	64,031	0.7	△ 15,488	△ 24.2
4 扶助費	1,444,926	15.0	1,524,245	16.3	△ 79,319	△ 5.2
5 補助費等	1,544,589	16.0	1,352,328	14.5	192,261	14.2
6 普通建設事業費	1,002,666	10.4	990,440	10.6	12,226	1.2
7 災害復旧費	223,919	2.3	115,126	1.2	108,793	94.5
8 公債費	984,243	10.2	1,019,878	10.9	△ 35,635	△ 3.5
9 積立金	397,660	4.1	368,549	3.9	29,111	7.9
10 投資及び出資金	3,000	0.0	15,000	0.2	△ 12,000	△ 80.0
11 貸付金	12,801	0.1	29,350	0.3	△ 16,549	△ 56.4
12 繰出金	1,457,122	15.1	1,342,090	14.4	115,032	8.6
歳出合計	9,632,214	100.0	9,334,173	100.0	298,041	3.2



## 財政状況・財政指標の推移

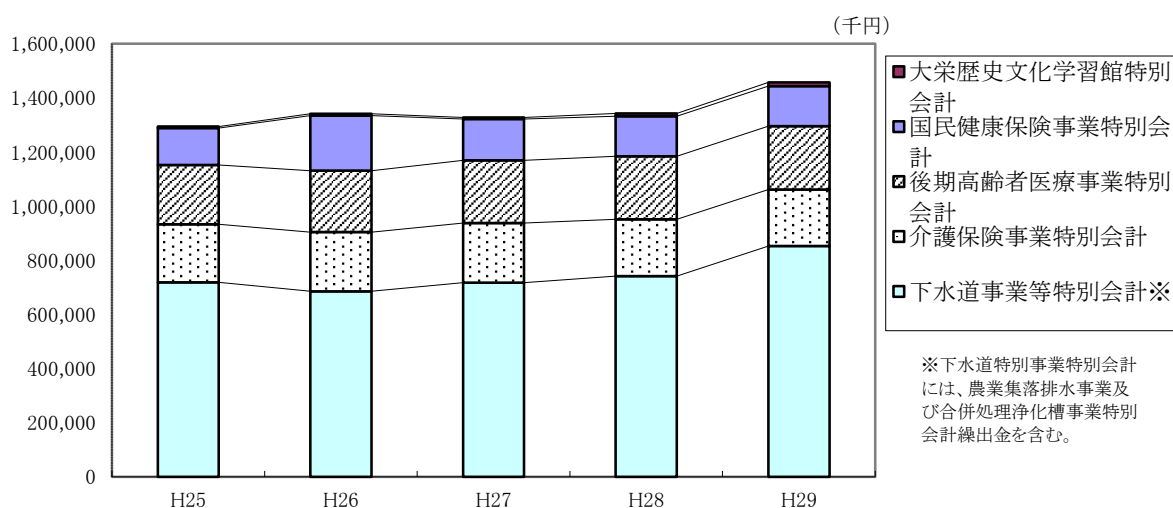
### ◆主な性質別歳出の推移



(単位:千円)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
人件費	1,215,366	1,243,637	1,268,753	1,293,592	1,350,103
物件費	900,448	982,564	1,080,596	1,219,544	1,162,642
扶助費	1,234,784	1,358,903	1,382,997	1,524,245	1,444,926
補助費等	814,757	876,362	1,078,588	1,352,328	1,544,589
投資的経費	712,666	671,444	767,430	1,105,566	1,226,585
公債費	1,078,027	985,866	974,723	1,019,878	984,243
その他	1,454,907	1,755,806	1,731,296	1,819,020	1,919,126
合計	7,410,955	7,874,582	8,284,383	9,334,173	9,632,214

### ◆繰出金の推移



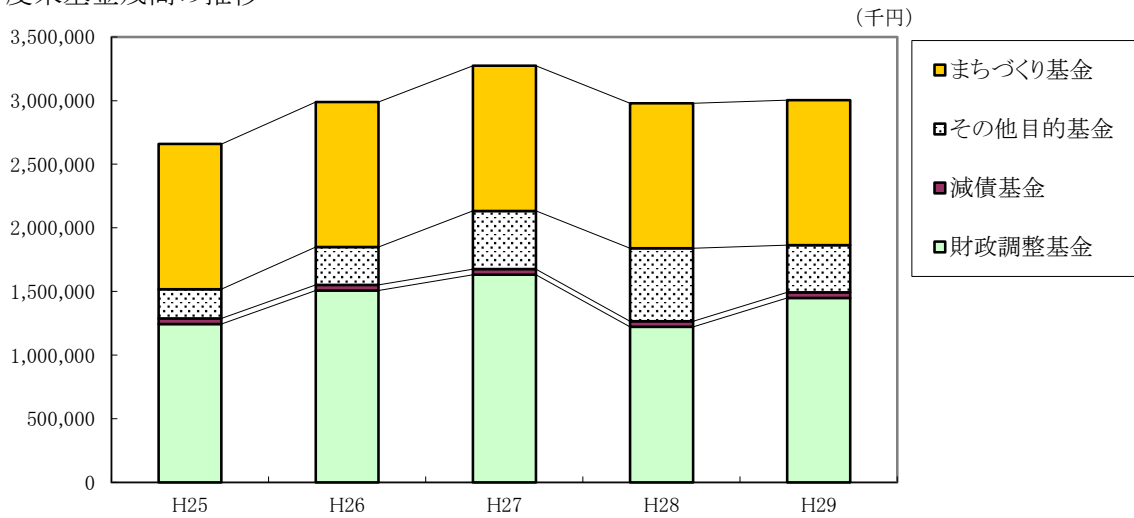
※下水道特別事業特別会計には、農業集落排水事業及び合併処理浄化槽事業特別会計繰出金を含む。

(単位:千円)

区分	H25	H26	H27	H28	H29
国民健康保険事業特別会計	136,667	204,085	152,213	147,806	148,089
後期高齢者医療事業特別会計	219,100	226,936	232,479	233,159	234,233
介護保険事業特別会計	213,578	218,157	219,707	209,819	208,812
下水道事業等特別会計※	719,035	685,705	717,434	741,379	852,370
大栄歴史文化学習館特別会計	5,568	6,571	5,343	9,927	13,618
合計	1,293,948	1,341,454	1,327,176	1,342,090	1,457,122

※1 下水道事業、農業集落排水事業、合併浄化槽事業各特別会計の合計

◆年度末基金残高の推移

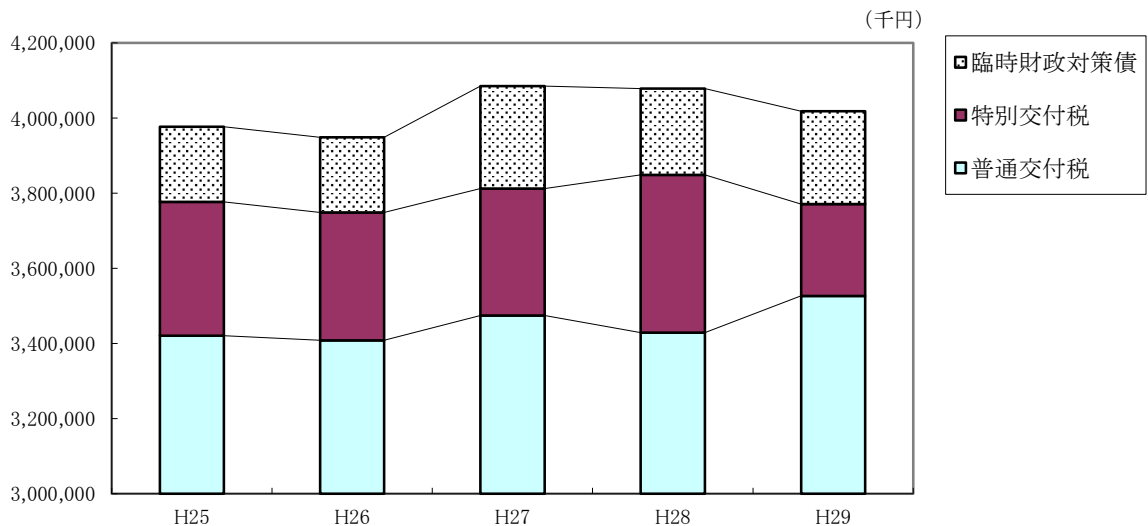


(単位:千円)

区 分	H25	H26	H27	H28	H29
財 政 調 整 基 金	1,245,295	1,508,722	1,631,547	1,221,853	1,450,063
減 債 基 金	43,918	43,953	43,987	44,023	44,036
そ の 他 目 的 基 金	229,412	297,149	458,199	573,593	370,044
ま ち づ くり 基 金	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000	1,140,000
合 計	2,658,625	2,989,824	3,273,733	2,979,469	3,004,143

※目標とする積立規模＝財政調整基金＋減債基金で10億円

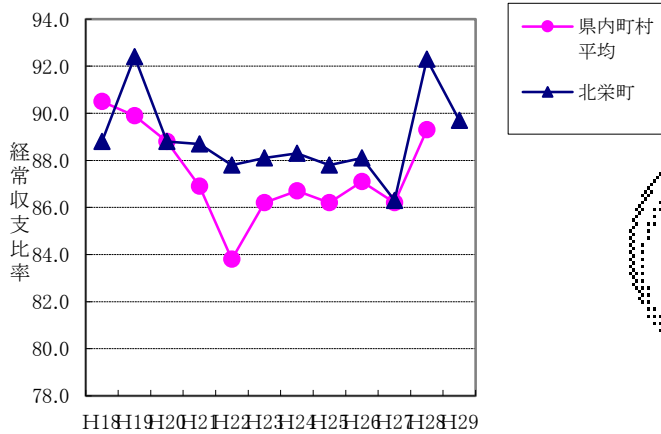
◆地方交付税・臨時財政対策債(借入額)の推移



(単位:千円)

区 分	H25	H26	H27	H28	H29
臨 時 財 政 対 策 債	200,000	200,000	273,000	229,448	247,517
特 別 交 付 税	355,594	340,254	338,027	419,463	243,909
普 通 交 付 税	3,420,951	3,408,401	3,473,932	3,429,190	3,526,700
合 計	3,976,545	3,948,655	4,084,959	4,078,101	4,018,126

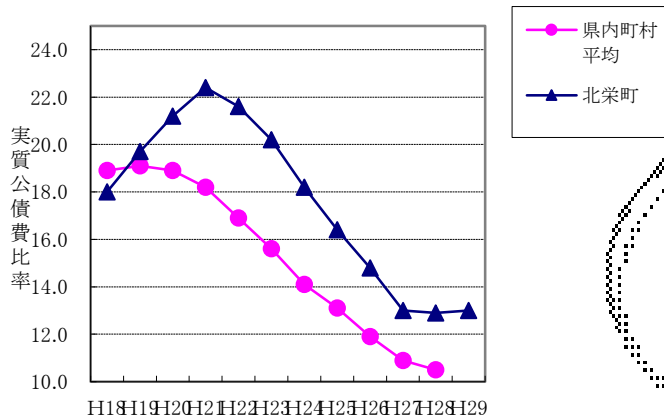
◆ 経常収支比率の推移



**経常収支比率**

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当されたものが占める割合。

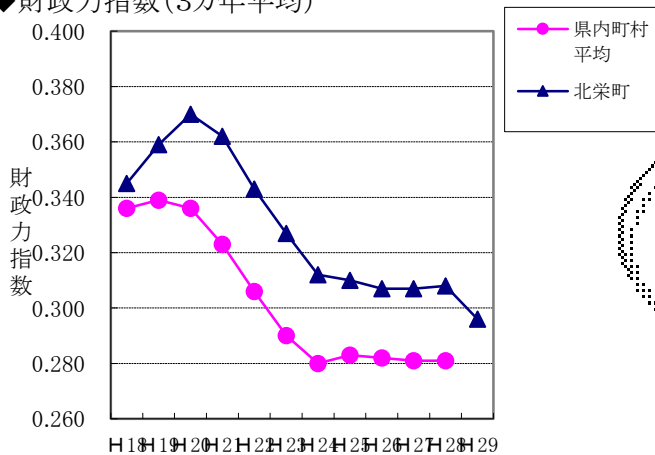
◆ 実質公債費比率(3カ年平均)



**実質公債費比率**

地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合の過去3年度平均値。地方債協議制度の下で、18%以上の団体は、地方債の発行に際し許可が必要となる。

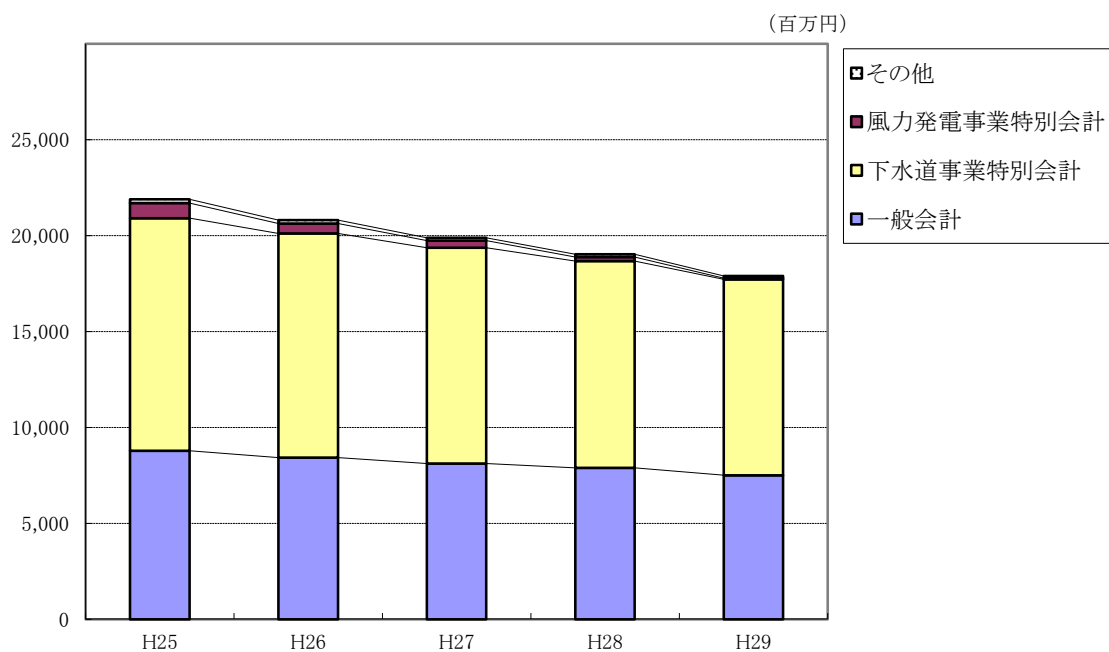
◆ 財政力指数(3カ年平均)



**財政力指数**

地方公共団体の財政力を示す指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年度平均値。財政力指数が高いほど財源に余裕があるといえる。

◆会計別年度末起債残高



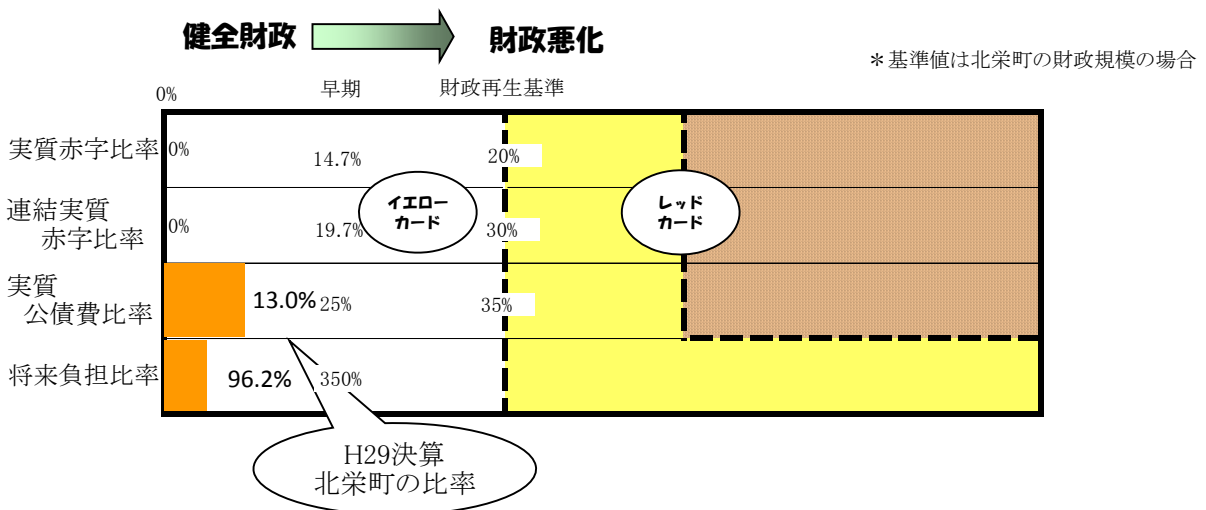
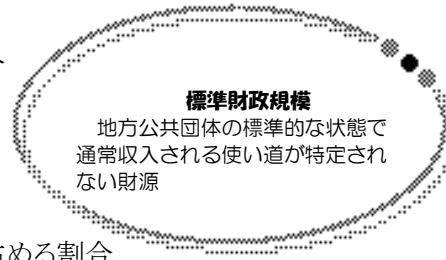
(単位:百万円)

会 計 名	H25	H26	H27	H28	H29
一 般 会 計	8,788	8,428	8,127	7,904	7,515
下 水 道 事 業 特 別 会 計	12,127	11,687	11,248	10,773	10,208
風 力 発 電 事 業 特 別 会 計	783	522	368	214	60
そ の 他	198	168	150	133	116
住宅新築資金等貸付事業特別会計	26	19	13	8	3
農業集落排水事業特別会計	112	101	90	80	70
介護保険事業特別会計	10	0	0	0	0
合併処理浄化槽事業特別会計	50	48	47	45	43
大栄歴史文化学習館特別会計	0	0	0	0	0
合 計	21,896	20,805	19,893	19,024	17,899

# 財政健全化判断比率

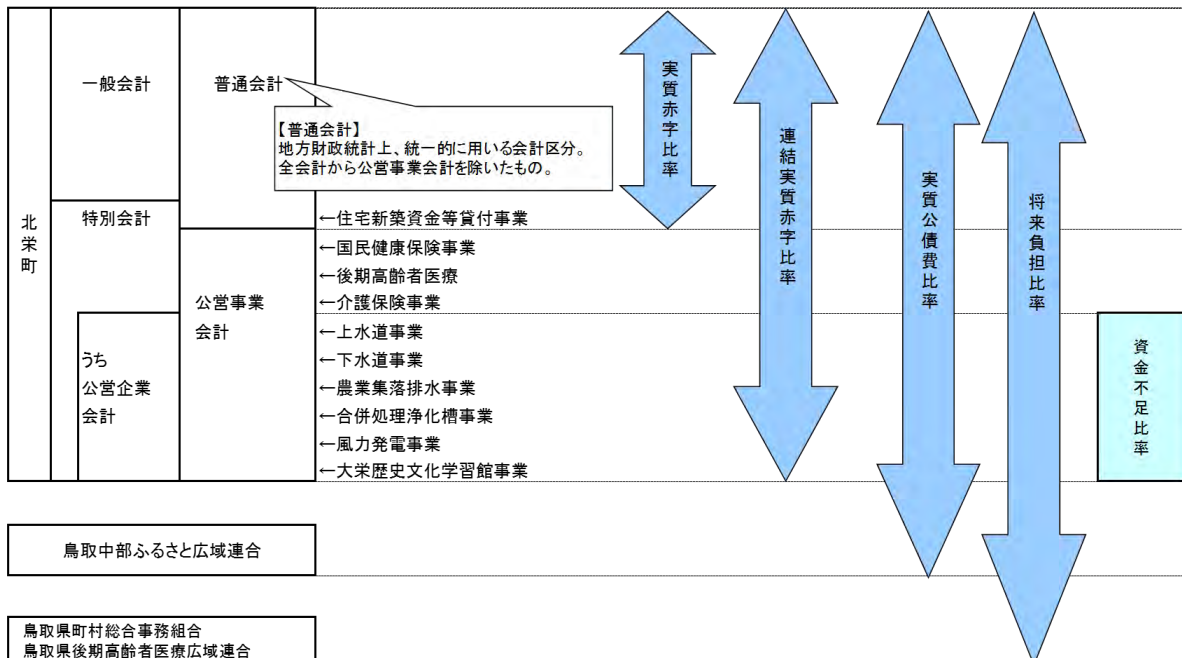
「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」が平成19年6月に公布され、総務省から財政健全化の基準が示されました。

- ◆ 実質赤字比率  
普通会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合
- ◆ 連結実質赤字比率  
全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合
- ◆ 実質公債費比率  
一般会計等が負担する公債費が標準財政規模に占める割合
- ◆ 将来負担比率  
一般会計等が将来負担すべき債務が標準財政規模に占める割合



いずれかの早期健全化基準を超えると『早期健全化団体』となり、さらに財政再生基準を超えると『財政再生団体』となります。

## ◎健全化判断比率の対象について



## 地方債の状況

(単位:千円)

区 分	平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度 元金償還額	平成29年度末 現在高
一般会計債	7,904,050	525,717	914,596	7,515,171
1. 普通債	4,933,386	193,700	675,421	4,451,665
(1) 総務	1,718,827	80,300	245,027	1,554,100
(2) 民生	540,782	0	59,960	480,822
(3) 衛生	706,160	0	37,497	668,663
(4) 農林水産	302,105	9,400	103,318	208,187
(5) 土木	330,240	104,000	48,419	385,821
(6) 公営住宅	0	0	0	0
(7) 消防	26,621	0	11,940	14,681
(8) 教育	1,308,651	0	169,260	1,139,391
2. 災害復旧	56,800	84,500	0	141,300
(1) 農林水産	0	0	0	0
(2) 土木	56,800	84,500	0	141,300
3. その他	2,913,864	247,517	239,175	2,922,206
(1) 減収補てん債	0	0	0	0
(2) 臨時財政対策債	2,846,942	247,517	218,518	2,875,941
(3) 減税補てん債	60,263	0	13,998	46,265
(4) 臨時税収補てん債	6,659	0	6,659	0
住宅新築資金等貸付 事業特別会計債	7,699	0	4,944	2,755
下水道事業特別会計債	10,773,131	147,000	712,507	10,207,624
農業集落排水事業特別会計債	80,053	0	10,090	69,963
風力発電事業特別会計債	214,400	0	154,000	60,400
合併処理浄化槽事業特別会計債	45,055	0	1,774	43,281
合 計	19,024,388	672,717	1,797,911	17,899,194



### 北栄町役場

大業庁舎 〒689-2292 鳥取県東伯郡北栄町由良宿423-1

電話番号:0858-37-3111 FAX番号:0858-37-5339

北条支所 〒689-2111 鳥取県東伯郡北栄町土下121-1

電話番号:0858-36-3111 FAX番号:0858-36-4595